

令和2年度

事業報告並びに決算書



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会

目 次

■社会福祉事業区分

◆地域福祉活動推進事業拠点区分

- ・法人運営事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・地域福祉事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・ボランティア活動推進事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 3
- ・在宅福祉事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 0
- ・福祉サービス総合支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 3
- ・移動支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 6
- ・助成事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 8
- ・生活福祉資金貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 9
- ・受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 1
- ・ひとり親貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 3
- ・特定相談支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 4
- ・区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分・・・・・・・・・・ 4 5
- ・ファミリー・サポート・センター事業サービス区分・・・・・・・・・・ 4 8

◆厚生援護資金貸付事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 0

◆歳末たすけあい運動事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 1

◆各指定管理施設運営事業区分（※合算 公益事業のアクロス含む）・・・・・・ 5 3

- ・尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分・・・・ 5 4
- ・荒川生活実習所及び荒川福祉作業所事業サービス区分・・・・・・・・・・ 6 0

■公益事業区分

◆その他の公益事業拠点区分

- ・障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分・・・・・・・・・・ 6 9
- ・おもちゃ図書館事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 5

■令和2年度事業報告の附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 7

■資料（組織図）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 9

社会福祉事業区分

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
理事会、評議員会等の開催		理事会、評議員会、監事会、評議員選任・解任委員会を開催し、当会の運営・事業推進を図る。	
	理事会	<p>●議案</p> <p>1) 令和元年度事業報告及び決算について</p> <p>2) 令和2年度第1回社会福祉事業区分資金収支補正予算について</p> <p>3) 定款の一部改正について</p> <p>4) 処務規程の一部改正について</p> <p>5) 経理規程の一部改正について</p> <p>6) 常勤就業規則の一部改正について</p> <p>7) 非常勤・臨時職員規程の一部改正について</p> <p>8) 職員給与規程の一部改正について</p> <p>9) 非常勤・臨時職員給与規程の一部改正について</p> <p>10) 退職職員手当支給規程の一部改正について</p> <p>11) 厚生援護資金貸付金返還金の返済免除について</p> <p>12) 令和2年度第1回評議員会の開催について</p> <p>13) 第1回評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>●報告</p> <p>1) 活動報告について</p> <p>2) 会長及び常務理事の職務執行について</p>	<p>第1回 6月11日</p> <p>※書面決議にて実施</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づき、理事会の決議。</p>
		<p>●議案</p> <p>1) 令和2年度第2回社会福祉事業区分・第1回公益事業区分資金収支補正予算について</p> <p>2) 第2回評議員会開催について</p> <p>●報告</p> <p>1) 活動報告について</p> <p>2) 会長及び常務理事の職務執行について</p>	<p>第2回 11月25日</p> <p>サンパール荒川4階 第1集会室 21名出席</p>
		<p>●議案</p> <p>1) 令和3年度事業計画書について</p> <p>2) 令和3年度資金収支予算について</p> <p>3) 令和2年度第3回社会福祉事業区分・第2回公益事業区分資金収支補正予算について</p>	<p>第3回 3月11日</p> <p>サンパール荒川4階 第2集会室 18名出席</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		4) 第3回評議員会開催について 5) 定款細則の一部改正について 6) 理事・監事選出規程の一部改正について 7) 評議員選出規程の一部改正について ●報告 1) 活動報告について 2) 後援の承認について 3) 感謝状贈呈者について 4) 会長及び常務理事の職務執行状況について	
	評議員会	●議案 1) 令和元年度事業報告及び決算について 2) 令和2年度第1回社会福祉事業区分資金収支補正予算について 3) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会定款の一部改正について ●報告 1) 活動報告について	第1回 6月26日 ※書面決議にて実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第16条第4項の規定に基づく評議員会の決議。
		●議案 1) 令和2年度第2回社会福祉事業区・第1回公益事業区分資金収支補正予算について ●報告 1) 活動報告について	第2回 12月11日 ※書面決議にて実施 新型コロナウイルス感染者数の急拡大をうけ、定款第16条第4項の規定に基づく評議員会の決議。
		●議案 1) 令和3年度事業計画書について 2) 令和3年度資金収支予算について 3) 令和2年度第3回社会福祉事業区分・第2回公益事業区分資金収支補正予算について 4) 定款細則の一部改正について 5) 理事・監事選出規程の一部改正について ●報告 1) 活動報告について	第3回 3月25日 サンパール荒川4階 第2・3集会室 17名出席
	評議員選任・解任委員会	●議案 1) 評議員の補充選任について (8名)	第1回 7月10日 荒川区社会福祉協議会 3階 役員室 8名出席
	監事	令和元年度 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業報告及び決算について	5月25日 荒川区社会福祉協議会 3階 役員室
普及事業	社協会員拡充	地域の方々に当会の活動趣旨に理解賛同を得、社協会員の増加、自主財源の安定収入を図るとともに、住民の地域福祉活動への参画を推進した。 令和2年度は社協会員拡充を目指して、おもちゃ図書館やふれあい粋・活サロンなどの参加者への呼びかけを企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防	1. 個人会員 2,118名 ① 特別会員 821名+445名※ ※にこにこ利用会員 ② 正会員

大項目	小項目	事業内容	実績等
		止のため多くのサロンが中止となったため、実施できなかった。	852名 2. 団体会員 113件 3. ワンコイン会員 (個人・団体) 38件 個人・団体 計 2,269名
	社協リーフレットの作成	当会の事業紹介のパンフレット(詳細版・簡易版の2種)を作成し、社協会員へ配布及び広く区民に配布し、当会への理解促進を図る予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、配布機会がなく、作成を見合わせた。	作成見合わせ
	感謝状の贈呈	当会の活動へ多大な協力をした団体・個人に対して感謝状を贈呈した。また、被災地への支援や、地域福祉の発展のために尽力し、特にその活動が顕著である団体・個人、「ふれあい粋・活サロン事業」の協力者等で、活動実績が顕著と認められる者に対しても感謝状を贈呈した。	感謝状贈呈者 19件(一般寄付) ※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、贈呈式は見合わせた。
広報活動	あらかわ社協だよりの発行	令和2年度は、毎号、個人・団体で活躍している人を取材し、活動紹介を取り入れた内容を掲載した。 なお、予定では年5回発行であったが、毎年5月に発行しているものに関しては、緊急事態宣言に伴う外出自粛等により取材が行えず、4回の発行となった。 242号 4P/48,200部 243号 4P/48,200部 244号 4P/48,200部 245号 4P/48,200部	242号 7月25日 243号 10月25日 244号 12月1日 245号 2月15日
	あらかわライフサポートニュースの発行	広く区民に様々な情報を発信し、区内への関心を促進するために、荒川区関係5団体の協働で広報紙を年1回発行していたが、各団体との協議の上、一定の役割を果たしたとして、発行終了とした。	発行なし。 (令和元年度で発行終了。)
	Webによる情報提供	ホームページやFacebookを活用することにより、区民が24時間いつでも情報を得ることができるようにする。 また、最新情報をリアルタイムに提供することにより、幅広い世代へ地域福祉活動への参加を促す機会とした。	ホームページ アクセス数 71,009件 1日平均 194.5件
	イメージキャラクターの活用による広報	当会の事業を広報するために、親しみやすいイメージキャラクターひらりちゃんを活用し、その着ぐるみや各種グッズを用いて活動に取り組んだ。	主な広報場所 ① 11月9日-14日 第1回あらかわどこでも福祉フェスタ 場所：区内福祉施設各所 ② 各施設イベント
たんぼぼ募金箱と情報ラック		区内協力店や商店街等に依頼し、たんぼぼ募金箱を置いていただき、地域の方々に身近な場所で地域福祉活動推進のための募金活動への協力を促す。あわせて情報ラックを設置し、地域福祉情報を広く区民に提供	たんぼぼ募金設置場所 155件

大項目	小項目	事業内容	実績等
ク の 設 置		した。	
第 三 期 あ ら か わ 粹 ・ 活 計 画	地 域 福 祉 活 動 計 画 推 進 委 員 会 の 開 催	荒川区地域福祉活動計画第三期あらかわ粹・活計画の実施状況の確認と評価、助言を受けることを目的に地域福祉活動計画推進委員会を開催した。 新型コロナウイルス感染症対策のため、12月に実施内容の報告を書面と動画(DVD)で全委員に送付しご意見をいただいた。意見をもとに3月にオンラインにて委員会を実施し、内容を深め助言をいただいた。	12月 書面及び動画報告 3月3日 オンライン会議 8名参加
	あ ら か わ 粹 ・ 活 計 画 の 推 進	《あらかわ粹・活計画(Ⅲ.若い世代が地域で活躍できるまちづくり 子育て世代が参加できるボランティアプログラム作り)》 コロナ禍において実施できるボランティアとして以下のことを実施 ・収集ボランティア:使用済み切手、ベルマーク、ミルク、おむつ等の収集。 ・「想いをつたエール」特別養護老人ホームで過ごす利用者へ、おもちゃ図書館子育て交流サロンに在所する乳幼児の親子がメッセージと写真を提供し、7つの特別養護老人ホームへ届けた。	「想いをつたエール」 メッセージカード135枚 写真 18枚 (受取)特別養護老人ホーム 7施設
調 査 研 究 企 画		《あらかわ粹・活計画(Ⅳ.協働できるまちづくり)荒川区NPO法人調査》 荒川区内に事務所在所のNPO73法人に対しアンケート調査を実施。17団体から回答を得、4団体に対し訪問ヒアリング調査を行い報告書にまとめた。 《あらかわ粹・活計画(Ⅳ.協働できるまちづくり)の当事者・ボランティア団体へのヒアリング》 各団体のニーズや提供できる資源についての紙面アンケート調査に回答があった33団体に、実態についての訪問ヒアリング調査を実施。	対象 区内NPO法人73か所 回答 17か所 訪問ヒアリング調査4か所 対象 当事者・ボランティア団体 33団体 実施 32団体
実 習 生 受 け 入 れ 事 業		社会福祉を学ぶ学生や社会人等を対象に長期・短期実習を受け入れ、当会の事業や福祉についての経験学習をする場を提供することで、福祉に携わる後進の育成及び地域福祉の推進を図った。	3名受け入れ ① 神奈川大学 ② 聖徳大学
連 絡 調 整		民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、高年者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、母子寡婦福祉協議会、福祉施設、ボランティアグループ、当事者団体、NPO法人 等の連絡調整を図り、多様化する社会福祉ニーズの調整活動を行うとともに、民間助成団体をはじめ、様々な情報の提供を行う。また、寄付物品の配布調整等も実施する。	
	荒 川 区 社 会 福	区内で社会福祉施設・事業を運営・展開する社会福祉法人の組織化を図り、社会福祉法人の存在意義を広く	区内の社会福祉事業所58 区内社会福祉法人10

大項目	小項目	事業内容	実績等
	<p>社 法 人 連 絡 会</p> <p>法 人 連 絡 会 に お け る 連 携 事 業</p>	<p>周知するとともに、社会福祉法人の公益活動を区レベルで実施することを目的に連絡会及び取り組みを実施。</p> <p>福祉避難所開設・運営訓練等を通じ、高齢者や障がい者施設・法人の連携を図ってきた経緯をもって、区内に法人本部のある社会福祉法人の連絡会を開催（荒川区社会法人連絡会）。より多くの参加を得るために、区内で社会福祉施設・事業を運営・展開する社会福祉法人で「荒川区社会福祉法人連絡会」を発足し、当会が事務局を担った。</p> <p>法人連絡会の連携事業として「リサイクル事業」と「パントリー事業」に着手した。</p> <p>「リサイクル事業」は、参加する事業所にリサイクルボックスを設置し、使用済み切手、書き損じハガキ、ベルマーク、使用済みインクカートリッジなどの地域での回収拠点となった。</p> <p>「パントリー事業(食品等の提供)」は、地域との関係性が持てずに孤立しがちな世帯に対し、区役所等のご協力によりケースワークの中でパントリー事業を紹介いただき、当会で申し込みを受けた。</p> <p>2カ月に1度、セカンドハーベストジャパンから食材の提供を受け、世帯用に小分けし、担当施設より受け持ち世帯に食材等を配布。お渡しする際に、世帯の様子、困りごと悩みごとなどが無いかな声掛けし、必要に応じ相談等にのった。</p>	<p>区外社会福祉法人 16 社会福祉法人連絡会には、24 法人、56 事業所が参加</p> <p>第 1 回連絡会 7 月 30 日 第 2 回連絡会 9 月 2 日 第 3 回連絡会 3 月 22 日</p> <p>「リサイクル事業」には、24 法人、56 事業所が参加</p> <p>「パントリー事業」には、23 法人、45 事業所が参加。</p> <p>第 1 回・11 月 11 世帯・18 人 (2 世帯・3 人辞退) 第 2 回・1 月 15 世帯・34 人 第 3 回・3 月 15 世帯・34 人</p>
<p>社 会 福 祉 協 議 会 の 充 実・強 化</p>		<p>多様化する福祉ニーズに応えられる職員としての専門性を高めるため、職員研修の実施、民生委員・児童委員協議会への出席、地域での会議への参加などを行った。</p> <p><職員研修></p> <p>①社会福祉法人会計実務講座 ②区市町村ボランティア・市民活動センター新任研修 ③区市町村社会福祉協議会新任職員研修 ④社会福祉士実習指導者講習 ⑤内定者研修</p>	<p>民生委員・児童委員協議会部会への参加（通年）</p> <p><職員研修></p> <p>①6月25日 1名 ②7月27日 2名 ③7月31日 3名 ④12月22日 1名 ⑤3月18日 1名</p>
<p>災 害 時 活 動 準 備 金</p>		<p>災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むために必要な機材の調達を始め、支援物資の確保、避難場所の設営等、様々な対応を行うための準備金を計上した。</p>	

2. 地域福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
地域福祉コーディネーター事業	地域コーディネーターの配置【強化事業】	民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、商店街等の地縁型組織、並びに多様なテーマを持つボランティア・NPO 法人等の志縁型組織との連携・協力のネットワークを構築しながら、様々な形の住民の孤立予防活動や、交流行事等の企画調整を行う。また制度等で解決の難しい事案も含め、福祉ニーズのある住民に寄り添い、状況の改善に向けた仕組みづくり等を行うため、地域コーディネーターを複数配置し、地区担当のチーム体制をつくった。	常勤職員 2名 非常勤職員 5名
	ふれあい絆・活(いきいき)サロンネットワーク事業	<p>全体 96 か所 開催 41 か所 開催延数 275 回 参加延数 5745 名</p> <p><地区別 (55 か所) 開催 20 か所 開催延数 81 回 参加延数 2059 名></p> <p><南千住東部地区></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 汐入ふれあいいきいきサロン 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日：第2水曜日 13:30~14:30 2. すみれ会 実施会場：都営南千住四丁目アパート集会室 実施日：第2木曜日 14:00~15:00 3. おしゃべり会 実施会場：汐入町会会館 実施日：第4月曜日 14:00~15:30 4. 石浜サロン 実施会場：石浜ふれあい館 実施日：第2金曜日 13:30~15:00 5. サロンあいあい 実施会場：南千住二丁目アパート集会室 実施日：第3金曜日 14:00~15:00 <p><南千住西部地区></p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 駅前サロン 実施会場：南千住駅前ふれあい館 実施日：第1火曜日 10:00~11:30 7. スカハ倶楽部 実施会場：南千住スカイハイツ集会室 実施日：第3火曜日 10:30~11:30 8. アルスサロン 実施会場：アルス千住集会室 実施日：第3木曜日 10:30~12:00 <p><荒川地区></p> <ol style="list-style-type: none"> 9. 喫茶はなのき 実施会場：花の木ハイム荒川 多目的ホール 実施日：第4金曜日 13:30~14:50 	<p>新型コロナウイルス感染症対策の為に中止したサロンが多かった。</p> <p>開催回数 6回 参加延数 248名</p> <p>全て中止</p> <p>開催回数 7回 参加延数 205名</p> <p>開催回数 3回 参加延数 56名</p> <p>開催回数 4回 参加延数 85名</p> <p>開催回数 5回 参加延数 105名</p> <p>全て中止</p> <p>開催回数 4回 参加延数 54名</p> <p>全て中止</p> <p>開催回数 1回 参加延数 29名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10. 喫茶やまぶき 実施会場：荒川六丁目ひろば館 実施日：第1金曜日 13:30～14:50	全て中止
		11. 喫茶ゆいの森 実施会場：ゆいの森あらかわ 実施日：第1火曜日 13:30～14:30	開催回数 2回 参加延数 50名
		12. サロン西文化 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第2日曜日 13:00～14:30	開催回数 8回 参加延数 158名
		13. 仲道サロン 実施会場：荒川七丁目仲道アパート集会室 実施日：第3土曜日 13:00～14:30	全て中止
		14. 本町会うぐいすサロン 実施会場：荒川一丁目本町会会館 実施日：第1木曜日 13:30～14:30	全て中止
		15. ほほえみサロン 実施会場：アクロスあらかわ 実施日：第3金曜日 14:00～15:00	全て中止
		16. 西文化いきいきカレークラブ 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第3土曜日 17:00～18:30	全て中止
		17. サロン虹の橋 実施会場：清水邸（大和精華 2階事務所） 実施日：第3火曜日 14:00～15:30	開催回数 3回 参加延数 52名
		18. サロン三丁目 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00	全て中止
		19. さわやか出合いサロン 実施会場：三河島ひろば館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00	開催回数 3回 参加延数 34名
		〈 町屋地区 〉	
		20. 町屋六丁目サロン 実施会場：町屋六丁目住宅集会室 実施日：第2日曜日 13:30～14:30	全て中止
		21. サロン荒木田 実施会場：さくら館 地域交流ホール 実施日：第4水曜日 13:00～15:00	全て中止
		22. 二の仲サロン 実施会場：町屋二丁目ひろば館 実施日：第1火曜日 10:30～11:30	全て中止
		23. 実揚ふれあいサロン 実施会場：町屋実揚町会事務所 実施日：第3木曜日 13:30～14:30	全て中止
		24. SUN SUN カフェテリア 実施会場：町屋五丁目第3アパート 実施日：不定期 11:30～13:00	全て中止
		25. おいで・おいで宝船 実施会場：町屋八丁目アパート自治会室	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施日：第4金曜日 13:30～15:00	全て中止
		〈東尾久地区〉	
		26. サロン都立大学 実施会場：首都大学 学生食堂 実施日：第1金曜日 14:30～15:30	全て中止
		27. ビューハイツいきいきサロン 実施会場：町屋ビューハイツ集会室 実施日：曜日未定 13:30～14:30	開催回数 3回 参加延数 72名
		28. プラザ尾久橋 実施会場：尾久橋町会会館 実施日：第3金曜日 14:00～15:00	全て中止
		29. 荒川コープカフェ 実施会場：熊まねき堂 実施日：第2木曜日 13:30～15:00	全て中止
		30. ドレミファ・サロン 実施会場：熊まねき堂 実施日：第4月曜日 14:00～15:00	
		〈西尾久地区〉	全て中止
		31. あっふる会 実施会場：あっふる館 実施日：第2木曜日 13:30～14:30	開催回数 1回 参加延数 33名
		32. 尾久いきいきサロン 実施会場：尾久ふれあい館 実施日：偶数月第3火曜 13:30～15:15 ⇒令和2年度住民主体型に移行済	開催回数 9回 参加延数 242名
		33. 西尾久ふれあい館 ふれあいカフェ 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1,4火曜日 10:00～11:45	全て中止
		34. サロンひだまり 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第3月曜日 14:00～15:00	全て中止
		35. サロン希望 実施会場：あらかわ希望の家 地下ホール 実施日：第1水曜日 10:00～11:00	開催回数 6回 参加延数 337名
		36. ウルトラG☆7 実施会場：西尾久七丁目日本町会会館 実施日：第1水曜日 11:30～13:00	開催回数 3回 参加延数 43名
		37. さくらサロン宮の前 実施会場：宮の前診療所 第二集会室 実施日：第3水曜日 14:00～15:00	全て中止
		38. カフェ倶楽部 実施会場：コスモステージ荒川遊園キッズルーム 実施日：第2金曜日 13:30～15:00	全て中止
		〈東日暮里地区〉	
		39. 東日暮里三丁目サロン 実施会場：東日暮里三丁目本町会事務所	全て中止

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施日：第2月曜日 13:30～14:30	
		40. 四丁目なかよし会 実施会場：東日暮里四丁目町会会館 実施日：毎月20日前後 13:00～14:00	全て中止
		41. 日暮里寿サロン 実施会場：日暮里共成町会事務所 実施日：第2火曜日 13:30～15:30	開催回数 3回 参加延数 67名
		42. うたごえパーク 実施会場：夕やけこやけふれあい館 実施日：第1土曜日 10:00～11:30	全て中止
		43. サロンかんかん森 実施会場：東日暮里一・二丁目町会会館 実施日：毎月15日前後 14:00～15:00	開催回数 5回 参加延数 103名
		44. うえるかむ 実施会場：東日暮里ふれあい館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00	全て中止
		45. サロン絆 実施会場：東日暮里六丁目町会会館 実施日：第2水曜日 10:30～11:30	全て中止
		46. 六本サロン 実施会場：東日暮里六丁目日本町会会館 実施日：第4金曜日 14:00～14:30	全て中止
		〈西日暮里地区〉	
		47. 日暮里ふれあいいいききサロン 実施会場：日暮里中央町会会館 2階 実施日：不定15日 13:00～15:00	全て中止
		48. サロン冠新道 実施会場：三芳建設相談室（あらかわ文化村） 実施日：第1水、第4月曜 14:00～15:00	開催回数 2回 参加延数 52名
		49. サロン三河島 実施会場：プレジア西日暮里集会室 実施日：第1木曜日 10:00～11:30	開催回数 3回 参加延数 34名
		50. サロン子の神 実施会場：ビスィクレート集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30	全て中止
		51. サロン富士見坂 実施会場：諏訪台ひろば館 2階 実施日：第1金曜日 14:00～15:00	全て中止
		52. サロン道灌山 実施会場：西日暮里五丁目町会会館 2階 実施日：第4土曜日 14:00～15:00	全て中止
		53. ラウンジクラブ 実施会場：ステーションプラザタワー 実施日：第4水曜日 13:30～15:00	全て中止
		54. ひまわりカフェ 実施会場：道灌山学園教育センター 実施日：第3水曜日 13:30～14:30	全て中止
		55. 二丁目サロン	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施会場：西日暮里二丁目町会会館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00 <介護予防型（11か所）開催6か所 開催延数78回 参加延数1343名>	開催回数 23回 参加延数 386名
		56. すまいるたうんふれあい亭 実施会場：南千住西部ひろば館 実施日：毎週水曜日 12:30～14:30	開催回数 21回 参加延数 390名
		57. 楽らく会 実施会場：ホッとステーション 実施日：毎週火曜日・木曜日 12:30～16:00	開催回数 5回 参加延数 30名
		58. ふらっとサロン 実施会場：八百バレー教室 実施日：毎週水曜日 10:30～12:00	開催回数 23回 参加延数 412名
		59. 健康カフェ コミカレ 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：毎週水曜日 10:00～11:30	全て中止
		60. 健康粋活 しんあい倶楽部 実施会場：信愛のぞみの郷 実施日：毎週木曜 10:00～11:30	全て中止
		61. アクト倶楽部 実施会場：アクト21 実施日：毎週金曜日 10:00～11:30	開催回数 3回 参加延数 55名
		62. はな*はなクラブ 実施会場：東日暮里在宅高齢者通所SC 実施日：毎週月曜日 13:30～15:00	開催回数 3回 参加延数 70名
		63. あおい会 実施会場：汐入町会事務所 実施日：毎週火曜 10:30～12:30	全て中止
		64. レーベン・フィットネスクラブ 実施会場：まちや明生苑 実施日：毎週土曜日	全て中止
		65. あおぞら健康くらぶ 実施会場：さくら館1階地域交流ホール 実施日：第1,3金曜日 14:00～15:30	全て中止
		66. サロン第二小 実施会場：第二日暮里小学校視聴覚室 実施日：14:00～15:30 <テーマ別（28か所）開催13か所 開催延数83回 参加延数1903名>	開催回数 2回 参加延数 61名
		<区内震災避難者> 67. ふるさとサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第4金曜日 14:00～15:30	全て中止
		<傾聴・交流> 68. 電話相談グループお茶のみ 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：4～6月不定日 10:00～11:30	全て中止
		69. サロン三ノ輪橋	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第2火曜日 13:30～14:30	全て中止
	70.	カフェ「結」 実施会場：日暮里市民サロン結 実施日：第3火曜日 13:30～15:30	
		〈聴覚障がい〉	開催回数 6回 参加延数 61名
	71.	ふくろうの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：毎月1回不定期 13:30～15:00	
		〈介護・認知症〉	開催回数 3回 参加延数 18名
	72.	男性介護者サロンM 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：奇数月第2金曜 13:30～15:00	
	73.	介護者交流サロン「結」 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3土曜日 13:00～15:00	開催回数 4回 参加延数 38名
	74.	介護者交流サロン銀の杖 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第1土曜日 13:00～15:00	開催回数 5回 参加延数 101名
	75.	Mカフェ～南6 実施会場：南千住ふれあい館 実施日：第3火曜日 13:30～14:30	全て中止
	76.	あら茶会 実施会場：花の木ハイム荒川 会議室 実施日：第2火曜日 10:30～12:00	開催回数 1回 参加延数 10名
		〈地域食堂〉 ※主に高齢者対象の会食会	全て中止
	77.	汐入地域食堂 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日：第4土曜日 17:00～19:00	
	78.	三ノ輪地域食堂 実施会場：都電カフェ 実施日：第1水曜日 11:30～13:00	全て中止
	79.	あら！おみそしる 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：未定 10:30～12:30	全て中止
		〈多世代地域食堂〉	
	80.	地域食堂しずか 実施会場：【非公開】 実施日：第4火曜日 17:00～19:00	全て中止
	81.	荒川やまぶきカレークラブ 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3木曜日 17:00～19:00	全て中止
	82.	みんなの子ども食堂～縁～ 実施会場：グループリピンク縁 実施日：第2,4土曜 10:00～14:00	全て中止
	83.	タヴェルナ～小さな食堂～ 実施会場：デイサービス千恵の輪	全て中止

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施日：第2日曜日 11:00～13:00 〈だれでも〉 84. 水曜カフェ 実施会場：七草の会事務所 他 実施日：毎週水曜日 12:00～15:00	全て中止
		〈ひきこもり〉 85. 荒川たびだちの会 実施会場：ホッとステーション 実施日：第4日曜日 13:30～16:30	開催回数 11回 参加延数 161名
		〈不登校〉 86. ツナグバ・カタルバ 実施会場：こどもの居場所サザンクロス 実施日：不定期 12:00～14:00	開催回数 1回 参加延数 24名
		87. フリートークサロン☆Sophia 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：第1土曜日 9:00～12:00	開催回数 1回 参加延数 2名
		〈多文化〉 88. 多言語パーク 実施会場：町屋ふれあい館 他 実施日：不定期 16:00～17:00	全て中止
		〈ひとり親〉 89. あらかわシングルマザーサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第4土曜日 10:00～12:00	開催回数 9回 参加延数 376名
		〈子ども食堂〉 90. 東日暮里子ども食堂 実施会場：石井邸 実施日：第2,4金曜 17:30～20:00	開催回数 22回 参加延数 884名
		91. ななほしこども食堂 実施会場：あらかわ虹薬局隣 実施日：第2木曜日 18:15～19:00	全て中止
		92. みやまえの家 実施会場：【非公開】 実施日：第1,3金曜 17:00～20:00	開催回数 12回 参加延数 57名
		93. おやつ食堂・ふらっと 実施会場：八百バレー教室 実施日：第2,4日曜 13:30～16:30	開催回数 6回 参加延数 110名
		94. フロイデ～ふれあい食堂～ 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第2,4日曜 13:30～16:30	開催回数 6回 参加延数 110名
		<子育て(2か所)開催2か所 開催延数33回 参加延数 440名>	開催回数 16回 参加延数 156名
		95. 子育て喫茶汐たま 実施会場：けやき通り北七番館集会室 実施日：第1火,第3金曜 14:00～16:00	開催回数 17回 参加延数 284名
		96. サニーサイドベビーサロン 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ	開催回数 17回 参加延数 284名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>実施日：第1,3月曜日 11:00~12:00</p> <p><令和元年度に終了したサロン></p> <p>2. すみれ会 63. あおい会 32. 尾久いきいきサロン 60. 健康粋活 しんあい倶楽部 61. アクト倶楽部</p>	<p>3月末終了 9月末終了 12月末終了 12月末終了 12月末終了</p>
	ご近所おたがいさま講座	<p>外出困難な高齢者などの地域福祉課題を解決するために、地域のたすけあいをテーマにボランティア講座を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p>
	街歩き探検隊 ※旧：「ユニバーサルウォーク」	<p>小地域(対象となる小学校の通学路等の範囲程度)において、子育て中の共働き世代(親)や小学生を対象に、障がいのある方など多様な住民とともに交流しながら街を点検して歩く事業を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>実施予定 街歩き：5月16日(土) 対象地域：生涯学習センター～ゆいの森あらかわ</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p>
	地域懇談会	<p>ふれあい粋・活サロンの世話人や関係機関等が、毎年1回集い、地域の見守り・支え合い活動の推進や、住民間の関係強化に向けて情報交換や交流できる場を設け、新たな地域課題や解決策、最新情報の提供等(世話人交流会)を行う計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p>
	出前ふれあい相談	<p>民生委員・児童委員や関係機関の協力のもと、ふれあい粋・活サロンなどの住民の集いの場において、住民自身が意識していないことも含め、暮らしの中で不安なこと、どこに聞いたらよいのかわからないこと等を、呼び水となる適切な情報提供によって気軽に相談できる場をつくった。</p> <p>また、そうした活動によって掘り起こされる様々な困りごとの解決に向け、行政、町会・自治会、地域団体、NPO・ボランティア等との連携を図り、取り組んだ。</p> <p>今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策としてサロンの多くが中止となったため、電話相談が主な対応となった。</p>	
おもちゃ図書館 子育て交流サロン	荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>乳幼児の親子を対象に、親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、講習会などを開催し、多世代のボランティアの参加を得て地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施した。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子での外出中の立ち寄り場とし、外出の支援を行った。</p> <p>1. 利用者の状況 0歳児：470名 1歳児：913名 2歳児：318名 3歳児：230名 4歳児：204名 5歳以上：155名 保護者：2,229名 合計：4,519名</p>	<p>1. 利用者数 4,519名 (内・障がいのある子ども利用数 105名) (その他・一時預かり子ども利用数 44名)</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>2. 開館状況：毎週月曜日～土曜日（日曜日・祝日は休み） ※新型コロナウイルスの感染症対策のため臨時休館 令和3年4月1日～5月31日</p> <p>3. 相談件数：95件</p> <p>4. 子育て情報の提供 掲示板・情報ラックによる提供 「荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンニュース」 2か月に1回発行、7月増刊号発行</p> <p>5. 避難訓練を実施。</p> <p>6. パパとママの子育て講座</p> <p>①「ベビーミュージック」10回の予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため4回の実施。 地域で子育てしている親子によりよい子育て支援を行えるよう知識・技術の習得を図り、親子が楽しむことを目的として実施した。9月3日、10月1日(1日2回)</p> <p>②「ママとベビーのヨガ講座」5回の予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため2回の実施。 9月15日、10月20日</p> <p>③「発達に心配のある子や障害のある子とご家族のためのヨガ」8回の予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため5回の実施。 地域で子育てしている障がいや発達に心配のある子のご家族をリフレッシュ・リラックスさせ心身の健康を促進する。また、子どもとのコミュニケーションをとることで絆を深めていくことを目的に実施した。 9月31日、10月17日、11月25日、1月30日、2月20日</p> <p>7. 一時預かり 新型コロナウイルス感染症対策のため8月まで休止。 9月から毎週月曜日1回2名の預かりで再開。</p> <p>8. アクロスあらかわおもちゃ図書館子育て交流サロン 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして実施。新型コロナウイルス感染症対策のため、会場を特別養護老人ホームおたけの郷から、荒川区立障害者福祉会館アクロスあらかわに変更し、10月から毎週水曜日に予約制で実施した。</p> <p>9. 出張ひろばママとベビーのヨガ講座 8回の実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため1回の実施。 3月3日</p>	<p>・おもちゃの貸出件数 1,514点</p> <p>・ボランティア人数 430名</p> <p>2. 開館日数 244日</p> <p>3. 相談件数 95件</p> <p>5. 火災：10月19日 地震：2月1日</p> <p>6. ①②③講座数 12回 講座参加数合計 61名 子ども 31名 大人 30名</p> <p>①ミュージック 4回 子ども 21名 大人 20名 合計 41名</p> <p>②ヨガ 2回 子ども 10名 大人 10名 合計 20名</p> <p>③障ヨガ 5回 参加者なし</p> <p>7. 毎週月曜日 2時間×26回／44名</p> <p>8. 利用者数 子ども 46名 大人 41名 合計 87名 開館 19回 ボランティア 49名</p> <p>9. 出張ひろばママとベビーのヨガ講座 子ども 4名 大人 4名 合計 8名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>10. アロマハンドタッチングケア 8回の実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。</p> <p>11. 職員研修 ①子育て交流サロン会議 ②子育てひろば職員研修 ③上級救命講習</p>	<p>10. アロマハンドタッチングケア 中止</p> <p>11. 職員研修 ①5月22日 1名 10月26日 1名 ②参加なし ③参加なし</p>
	汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>べるぼうと汐入商店街のテナントを利用し、子育て世帯を対象に、乳幼児の親子がおもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、地域の子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <p>1. 利用者の状況 0歳児：684名 1歳児：780名 2歳児：521名 3歳児：257名 4歳児：142名 5歳児以上：176名 保護者：2,469名 合計：5,029名</p> <p>2. 開館状況：毎週火～日曜日(月曜日・祝日は休み) ※新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館 令和2年4月1日(水)～5月31日(日)</p> <p>3. 相談件数：80件 4. 一時預かり 毎週水曜日 5. お話し会 毎月第2土曜日 6. ベビーミュージック 3回 9月10日、11月12日、3月11日 7. 出張ひろば：24回 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、会場を「シャレースイスミニ」から、「諏訪台ひろば館」に変更し、10月から毎週水曜日に予約制で実施。</p> <p>8. 職員研修 ①上級救命再講習</p>	<p>1. 利用者数 5,029名 (その他・一時預かり子ども利用数 58名)</p> <p>2. 開館日数 234日</p> <p>3. 80件 4. 28回/58名 5. 中止 6. 3回 子ども25名 大人25名 7. 開館 24回 利用者数78名 子ども42名 大人36名 8. ①8月19日2名</p>
	おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>おぐぎんざ商店街の中にあることで、気軽に参加でき、多くの子育て中の親子が参加し、おもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <p>1. 利用者の状況 0歳児：1143名 1歳児：1,134名 2歳児：443名 3歳児：294名 4歳児：140名 5歳児以上：114名 保護者：2,990名 合計：6,258名</p> <p>2. 開館状況：月曜日～土曜日(日曜日・祝日はお休み) ※新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館 令和2年4月1日(水)～5月31日(日)</p> <p>3. 相談件数：1,143件 4. 一時預かり 毎週木曜</p>	<p>1. 利用者数6,258名 (その他・一時預かり子ども利用数105名) ボランティア7名</p> <p>2. 開館日数245日</p> <p>3. 1,143件 4. 29回/105名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		5. ふらっと 子育て交流サロン おぐぎんぞおもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばを会場として毎週火曜日に実施。 6. 職員研修 新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし。	5. 開館 39回 利用者数 774名 子ども 398名 大人 376名 6. 実施なし
	子育てボランティア養成講座	様々な世代のボランティアが、おもちゃ図書館子育て交流サロン等の活動に参加し、一人ひとりの違いを認め合い、安心して子育てができる地域ぐるみの子育て支援を行った。 おもちゃ図書館子育て交流サロンを利用する乳幼児親子から、特別養護老人ホームに入所する利用者へメッセージを送るボランティア活動等を行った。	
	おもちゃ図書館ボランティアの受入	地域の小・中・高校生や大学生、一般、高齢者、障がいのある方等、様々な方をボランティアとして受け入れ、乳幼児や障がいのある子ども達との交流を図り、心のバリアフリーが育つ場づくりをした。 新型コロナウイルス感染症対策のため、子どもと遊ぶボランティアは年間通じて中止し、おもちゃ病院・手作りおもちゃ・消毒等のボランティア活動を実施した。	ボランティア 486名
	おもちゃ図書館ボランティア交流会の実施	ボランティア同士の交流と情報の共有を図るために新型コロナウイルス感染症対策のため集合しての交流会は見送り、ボランティアの方々へおもちゃ図書館子育て交流サロン利用者である乳幼児親子からのメッセージカード等をお渡しする形で実施。	
	キッズとベビーのわくわくフェスタの開催	新型コロナウイルスの影響で会場を借りてのフェスタは行わず、YouTubeの生配信で3館の紹介を行った	11月14日
	子育て交流サロン	商店街、民生委員・児童委員、主任児童委員、教育機関、ボランティアなどと協働でおもちゃ図書館子育て交流サロンを開館し、子育て支援をすることで、次世代を担う子ども達の健やかな成長を図る。	
	汐たま	子育て喫茶汐たま 毎月第1火曜日、第3金曜日 午後2時～午後4時 毎月合計2回、けやき通り北七番館集会室で実施。 ※新型コロナウイルスの感染症対策のため4～6月休止。7月から予約制で再開。	開催回数 16回 参加延数 104名 ※利用者のみの方の人数のため粋・活サロンの参加延数とは異なる。
	サニーサイドベビーサロン	サニーサイドベビーサロン 毎月第1・第3月曜日 午前11時～午後12時 毎月合計2回、サニーサイドイングリッシュカフェで実施 ※新型コロナウイルスの感染症対策のため4～6月休止。7月から予約制で再開。	開催回数 17回 参加延数 250名 ※利用者のみの方の人数のため粋・活サロンの参加延数とは異なる。
ひとり親家庭交流事業	ひとり親家庭親子ふれあいレクリエーション	生活や仕事に追われ、レクリエーションの機会が不足しがちなひとり親家庭の親子を対象に、親子で楽しめる交流会等のレクリエーションを開催する。荒川区内の子どもの居場所や子ども食堂、シングルマザーサロンなどの活動を紹介、参加のきっかけづくりをし、地域から孤	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

大項目	小項目	事業内容	実績等
		立しないように支援をする計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。	
長寿慶祝の会	長寿慶祝の会	長年にわたり地域社会のために貢献してきた高齢者に対して、感謝と長寿のお祝いの気持ちを表すことを目的に、75歳以上の高齢者を招待して長寿慶祝の会を開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。 日程：9月21日(月)	新型コロナウイルス感染症対策のため中止。
ひとり暮らし高齢者支援事業		ひとり暮らし高齢者等の孤独感の解消、安否の確認をするとともに、地域の高齢者や障がいのある方が抱えているニーズを把握することを目的に実施した。	通年
	ふれあい電話事業	<ふれあい電話事業> ・ふれあい電話担当者 10名(5グループ) ・対象者 90名(年度末)(延)1,000名 ・交信完了回数 4,652件 ・交信不能回数 1,100件 <ふれあい電話担当者連絡会> 毎月1回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を実施した。 新型コロナウイルス感染症対策のため4月、5月、6月12月、1月は中止した。	対象者数 90名(年度末) 新規 35名 終了 14名 7回実施
	ふれあい電話事業～対象者交流会～	日頃、電話で会話している相談員と顔を合わせる機会を提供するとともに、地域のボランティアや対象者相互の交流を目的に実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	傾聴ボランティア活動推進事業	ひとり暮らし高齢者等を訪問し、安否確認や孤独感の解消を行っている傾聴ボランティアのコーディネートをするとともに、ボランティアグループダンボの会の活動の支援を行った。新型コロナウイルス感染症対策のため、対面による訪問活動については、ボランティアおよび利用者共に高齢者が多いため、訪問活動を見合わせ、令和3年3月から短時間での訪問活動を一部再開した。 代替活動として、以下の活動を実施した。 ・月1回の利用者へのハガキ送付。 ・定例会中の電話による傾聴活動。 月1回の定例会実施に加え新しい活動の在り方を模索する活動として、以下を実施した。 ・11月19日 Zoomを活用した講演会。 ・12月24日 スマホを活用したZoom勉強会。	利用者延数 747名 活動回数 64件 (※訪問及び電話) 代替活動延数 349件
世代間交流事業	ひとり暮らしの高齢者や、日中独居の高齢者等に、区内の小中高生が年賀状を作成し送る活動をし、両者の心の交流を図ることを目的に実施した。 対象者数 75歳以上の高齢者みまもりネットワーク事業登録者 4,603名	12月 作成送付数 4,700枚 協力校 27校 (小学校19校中学校7校 都立高校1校)	
重度障がい児者レクリエーション	社会参加と交流を目的に、身障手帳1～2級、愛の手帳1～3度、精神保健福祉手帳1～2級の障がいのある方を対象にレクリエーションの機会を提供した。		

大項目	小項目	事業内容	実績等
事業		<p>実施事業名：「知ろう！あらかわ☆おもしろクイズで区内めぐり」</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため、例年実施していた会食ではなく、「3密を避け、個別に区内を巡り、クイズに答えてギフトセットに応募」という新たな形でレクリエーションを行った。事業実施にあたり、区内10か所の福祉作業所とコラボレーションし、商品提供と梱包・ラッピング作業をお願いした。また、今回の企画を通じ、コロナ不況に立ち向かう福祉作業所を応援しつつ、区内福祉作業所の優良な製品を知る機会提供という側面も持たせた。</p>	<p>実施期間 12月1日～1月21日 応募者数：173名</p> <p>引換期間 2月8日～2月13日 当選者数：169名</p>
地域福祉啓発事業	地域福祉啓発事業 広報事業	<p>第三期あらかわ粋・活計画に基づき、各種事業を推進した。</p>	
	「心のバリアフリー学習(福祉教育)」の推進	<p>ボランティア活動への取り組み・心のバリアフリー学習を行う学校・各団体、社会人、企業等を対象に相談支援、情報の提供、学習会・授業への講師派遣及びプログラム提供を行うなどのことを、アクロスあらかわや福祉施設及び当事者団体等と連携して実施した。より良い講座になるよう当事者団体等からの講師派遣やプログラムの検討を協働で進めた。</p> <p>また、講師としてご協力いただく当事者団体を対象に福祉教育への理解を深める勉強会を開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>4月に各学校へ心のバリアフリーに関するパンフレットを配布。</p> <p>★幼・小・中・高校生向け</p> <p>① 8月27日 第二峡田小学校 4年生 49名 福祉教育実施(車いす)</p> <p>② 8月28日 第二峡田小学校 4年生 49名 福祉教育実施(視力)</p> <p>③ 9月17日 第二峡田小学校 4年生 49名 福祉教育実施(交流)</p> <p>④ 11月24日 峡田小学校 4年生 71名 福祉教育実施(聴覚)</p> <p>⑤ 11月27日 瑞光小学校 4年生 95名 福祉教育実施(聴覚)</p> <p>⑥ 12月1日 峡田小学校 4年生 71名 福祉教育実施(視覚)</p> <p>⑦ 12月7日 瑞光小学校 4年生 95名 福祉教育実施(視覚)</p> <p>⑧ 12月8日 瑞光小学校 4年生 95名 福祉教育実施(車いす)</p> <p>⑨ 1月29日 尾久幼稚園 4歳、5歳 38名 福祉教育実施(聴覚)</p> <p>⑩ 1月29日 荒川工業高校 3年生 7名 JCN 災害教育</p>	<p>通年 幼稚園・小中高校 16回 大学生・社会人 12回</p> <p>延べ参加人数(大学生向け ZOOM 講義を除く) 1134名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>⑪ 2月3日 汐入小学校 3年生 111名 福祉教育実施（聴覚）</p> <p>⑫ 2月9日 第七中学校 2年生 83名 福祉教育実施（ZOOM：肢体・手話・視覚・講話）</p> <p>⑬ 2月18日 汐入小学校 3年生 111名 福祉教育実施（視覚）</p> <p>⑭ 2月22日 第五峡田小学校 4年生 95名 視覚障害者理解 点字体験</p> <p>⑮ 2月25日 第二瑞光小学校 5年生 33名 高齢者理解 疑似体験等</p> <p>⑯ 3月12日 尾久第二幼稚園 4、5歳 30名 手話体験</p> <p>★大学生向け</p> <p>① 6月19日 帝京科学大学にて「障害者支援のコツ」 ZOOM 講義</p> <p>② 11月17日 帝京科学大学にて「障害者施設の実際」 ZOOM 講義</p> <p>★社会人向け</p> <p>①～⑩いきいきボランティア説明会 4月～2月 全10回（内2回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止） 会場：荒川区役所会議室 65歳以上希望者 52名 「ボランティアの心得」</p>	
地域住民協働・支え合い事業	ふれあい協力店事業	商店街、飲食店、理容美容店などに、地域福祉活動の担い手として協力いただけるお店を「ふれあい協力店」として登録し、福祉情報の提供、見守り活動、相談の窓口、たんぼぼ募金箱設置等の活動を進めることで、「福祉の街づくり」における情報拠点として連携を図った。	ふれあい協力店登録数 112件
	地域行事支援事業	<p>様々な団体等が実施する行事への企画、参加、コーディネート支援を行う計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため地域行事等がほぼ中止となった。</p> <p>①川の手荒川まつり</p> <p>②心身障害児者福祉連合会大運動会（荒川総合スポーツセンター）</p> <p>③介護フェア`20（アクロスあらかわ）</p> <p>④ひと・もの・暮らし～あらかわ再発見～ 東京荒川ライオンズクラブと共催で障がい者福祉の推進を図る計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。</p> <p>①ライオンズ教養講座 全7回 アクロスあらかわ</p> <p>②「福祉レクリエーション」 生涯学習センター</p> <p>③「思い出のクリスマス会」 ホテルラングウッド</p> <p>④「思い出の成人式」 サンパールあらかわ末広の間</p> <p>⑤荒川区・北区合同5クラブ主催「福祉ボウリング大会」 会場：王子サンスクエアボウル</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため</p> <p>① 中止</p> <p>② 中止</p> <p>③ 中止</p> <p>④ 展示に協力</p> <p>①～⑤ 新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p>
あらかわ福		多くの方々に地域福祉活動への関心をもっていただ	■イベント延参加数

大項目	小項目	事業内容	実績等
社まつり事業		き、参加のきっかけづくりの場を創出した。 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、リモートイベントや街歩きスタンプラリーなどを中心に11月9日～11月14日に「あらかわどこでも福祉フェスタ」を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・街なかスタンプラリー <ul style="list-style-type: none"> 一総参加者数 159人 総スタンプ数 430個 /5つ達成者数 132人 ・福祉クイズ <ul style="list-style-type: none"> 応募者数 410人 ・特設ホームページ <ul style="list-style-type: none"> 閲覧数 1,326回 (10/29～11/14) ・YouTube 配信 <ul style="list-style-type: none"> 総閲覧数 1,546回 (11/14～11/25) ■協力施設・団体数 <ul style="list-style-type: none"> 35団体 ※スタンプラリー拠点参加など
福祉のしごと面接・相談会事業		荒川区、東京都福祉人材センター、ハローワーク等と連携を図り、福祉に関わる求人を行う区内事業所と福祉のしごとに興味がある方の橋渡しの機会を設け、就労及び人材確保の支援を行った。	11月27日 日暮里サニーホール 参加事業者 24事業所 参加者 42名 採用者 4名
その他の地域福祉事業	ハンディキャブ・あやとり号運行事業	障がいのある方の社会参加を促進することを目的に、福祉車両の貸出しをする。	通年 貸出延件数 38件 走行延距離 3,383km
	ハート号事業(車両の貸出事業)	民間福祉作業所、NPO法人等の日常活動の充実や事業推進のために、車両(ひらりちゃん号等)の貸出しをする。	通年 貸出延件数 14件 走行延距離 294km
	当事者団体・民間施設等への支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・介護者団体の活動の推進テーマ別サロンを実施するとともに会場の貸出や情報提供などの支援を行った。 ・ひきこもりの状況にある家族が交流・情報交換ができる場づくりと啓発のための講座の実施への支援を行った。 ・支援民間施設、NPO法人、ボランティア団体等へ、ボランティアの派遣、助成金申請などの相談支援を行った。 ・あらかわモデル創造事業の取り組みによる支援とアトミジャパン福祉助成を行った。 対象団体 育児応援団ぽかぽかたんぽぽの会 子ども食堂サザンクロス こどもの居場所 in まちや 特定非営利活動法人あした場 多言語パーク 一般社団法人あじーる 一般社団法人三陸ひとつなぎ支援学校 特定非営利活動法人障がい者自立センター おもちの図書館全国連絡会 多文化共生センター東京	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		子ども村ホットステーション NPO 法人 sayasaya 荒川たびだちの会 あらかわ子ども応援ネットワーク	
	リサイクル事業	区より再生可能な放置自転車を無償で譲り受け、民間の障がい者施設並びに荒川区自転車商小売組合連合会が協働して点検整備等を行い販売した。 協力施設：ワークハウス荒川・荒川ひまわり作業所 作業所ボンエルフ・あさがお福祉作業所	販売台数 毎月 40 台 〈年間台数〉 480 台
	介護フェア 2020 の共催	生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具の展示、情報提供をすることで、高齢者、障がい者福祉の推進を図ることを目的に、荒川区介護サービス事業者連絡協議会と共催の予定であったが新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	フードバンク DAY の実施	フードバンク団体と協働し、生活困窮者に食糧の提供ならびに相談支援を行う。また、広く区民に家庭で眠っている食材等の提供を呼びかけ、地域ぐるみで支援を行う、「フードバンク DAY」を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。	イベントとしては行なわず日常的に実施
区内避難者 孤立化防止 事業		東日本大震災により荒川区内に避難している被災者の孤立化を防ぎ、早期の相談に応じられるようにつながりづくりを行い、安心して避難生活ができるように支援活動を行う。新型コロナウイルス感染症対策のため、多くの活動が変更・中止とせざるを得なかった。 1. 避難者交流会の開催～ミニサロンの実施 毎月第 4 金曜日 14 時～15 時半に社協内のボランティア活動サロンで開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため形を変えて実施。スペースの広い外部の会場で 2 回実施。1 回目は会話を極力少なくするため、コンサートを聴く機会とした。 2. コーディネーター・相談員による戸別訪問の実施 直接の訪問を避けるため、子育て世帯は電話やメールでの訪問を中心とした。高齢者世帯、要介護者のいる世帯など状況変化が心配な世帯には、状況に応じて週 1 回程度の戸別訪問を行った。 3. 各種情報の提供～地方紙の回覧・絆(お知らせ)の発行・各種情報の提供	3 月末現在 社協で把握している総数 17 世帯 38 人 属性 後期高齢者 6 人、うち認知症高齢者 1 人 障がい者 1 人 家族介護者 1 人 児童 8 人 1. 1 回目 10 月 30 日、サンパール荒川小ホール参加総数 32 人 2 回目 3 月 26 日、サンパール荒川第 5・6 集会室、参加総数 32 人 2. 非常勤コーディネーター 1 人 (介護福祉士資格あり) 訪問実績 89 世帯 155 人、延べ 226 世帯 364 人 3. 復興釜石新聞の定期購読 ほぼ毎月お知らせの発行

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>4. 各種相談会の開催 個別に相談対応。サロンでは被災県の避難者支援担当者も参加し相談にのった。</p> <p>5. ボランティア等の派遣 サロンでの送迎、支援物品の配達、傾聴のボランティアが参加</p> <p>6. 広域避難者ミーティングへの参加 オンラインテレビ会議システム zoom により参加</p> <p>7. その他 マスコミの取材</p>	<p>6. 4月9日、8月13日、 9月10日、10月8日、 12月10日、3月6日</p> <p>7. NHK WORLD NEWSLINE (3月11日放送)</p>
被災地支援事業		<p>自然災害等の被災地に対し、状況に応じての職員の派遣を行う計画であったが新型コロナウイルス感染症対策のため派遣は中止した。 区民や地域団体、ボランティア団体・企業等と協働し、様々な支援活動を行った。</p> <p>JCN（東日本大震災支援全国ネットワーク）と共催し、東日本大震災時、小中学生であった被災当事者の方に、震災発生時の様子、被災後 10 年の生活について、中高生に向けて講話を実施した。</p> <p>令和 2 年 7 月豪雨災害発生後、19 か所に募金箱を設置し、支援金・義援金を集めた。</p>	<p>JCN 共催講座 1月24日 参加者数 21名</p> <p>募金総額 183,586円</p>
法外援護事業		<p>災害・病気・その他の不測の事態に遭遇した要保護世帯等に、一時的に金銭等の緊急援護を実施する。 (※区との連携事業)</p>	257件

3. ボランティア活動推進事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
ボランティアセンター事業		荒川区内における幅広いボランティア・市民活動、地域活動の拡充推進を図り、誰もが安心して暮らし続けられる街づくりを目指して、様々な立場で活動をする方々、団体の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援機関としての役割を果たした。 また、協働を生み出す情報提供やコーディネート機能を強化充実させ、荒川区内のボランティア・地域活動・NPO活動、住民との協働を促進する。	
	ボランティア活動紹介コーディネート	コロナ禍の状況に配慮しながらも、ボランティア活動を行いたいと希望する方々に、ボランティア活動の相談並びに紹介、ボランティア保険の加入手続き等を行った。	ボランティア希望相談 577件 学校ボランティア相談 29件 活動上の相談 100件
	ボランティア募集のコーディネート	コロナ禍の状況に配慮しながらも、ボランティアをしたいと希望する方、ボランティアを必要とする方や、施設等のコーディネート実施した。	ボランティア募集相談 173件 コーディネート件数 1,017件 連絡調整回数 5,772件
	収集ボランティア活動支援	身近なボランティア活動として、以下の収集ボランティア活動を支援する。 ①使用済切手 ②書き損じはがき ③ペットボトルキャップ④入れ歯（金属使用）⑤本・CD ⑥インクカートリッジなど	
ボランティア活動サロンの運営事業	ボランティア活動についての情報提供と機器貸し出し、活動室など貸し出しによる活動の促進並びにボランティア同士の交流を目的に実施。 ★機器等の貸出内容：活動室、ロッカー、パソコン、印刷機（2色機）、フルカラーの印刷機、紙折り機、拡大機、プロジェクター、スクリーン、ラミネーター、福祉教育用器材等	通年 ・活動サロン 貸出利用回数 193件 ・リソグラフ印刷機 25件（総数12,002枚） ・オルフィス印刷機 33件（総数16,770枚） ・ステーブル 121部 ・大型拡大コピー 6件 ・高齢者擬似体験キット 7件 ・ラミネートフィルム 69枚	
ボランティア保険加入事業	ボランティア活動の環境整備をするために、ボランティア保険の加入手続きを行った。 また、連絡先等の情報を登録されたボランティア、ボランティアグループには、ボランティア保険の掛金の助成をした。（助成@150×2,000名まで）	保険加入者総数 2,871名 内補助対象者数 1,075名	
地域活動サロン「ふらっと・フラット」（ボランティアセン	団塊世代の方々の力を地域で活かし、地域デビューができるように多様な地域活動のコーディネート、区民と一緒に新たな地域活動プログラムを創設した。 生涯学習などに取り組んでいる方々に地域活動への参加を呼びかけ、ボランティア人口を増やすとともに、		

大項目	小項目	事業内容	実績等
ター分室)運営事業		社会福祉という分野だけではなく、環境、国際、文化、スポーツなど、より幅の広い豊かな地域活動プログラムを推進した。	
	交流サロン事業	ふらっと立ち寄り情報を得る場やグループミーティングの場として利用できる場を提供した。	年間利用者 (延) 2,815名
	ふらっとパートナー事業	地域の住民サポーターの手で様々な企画・サロン活動・講座などが自主的に開催された。これらの活動をさらに発展させるために、その企画の支援を行い、多くの方々の参加を促進させた。	6月9日、7月14日、 8月11日、9月8日、 10月13日、11月10日、 12月8日、1月12日、 2月9日、3月9日 (延) 33名参加
	地域活動入門講座	団塊世代、社会人でこれから地域活動、市民活動、ボランティア活動を始めたい方を対象に、具体的な活動につながるように活動プログラムの情報提供と活動へのサポートをする講座を実施した。 7月18日 ヤングケアラーって知っていますか？ 8月7日 Zoom 上映会「ヤングケアラーって知っていますか？」 8月13日 上映会「ヤングケアラーって知っていますか？」 12月19日 子育て中でも親子でもまめまめボランティア	(延) 32名参加
	ユニーク・アイ	地域に暮らすユニークな生き方をしている方々をゲストに迎え、その「生き方」「活き方」を聴くことで、多様な価値観があることを知る機会とした。多世代のゲストをお招きした。 10月10日、24日「場」を開く！ 11月14日 Special「川と南千住に出会う、森田さんとバーチャルツアー」 12月2日 Zoom 上映会 Special「川と南千住に出会う、森田さんとバーチャルツアー」 12月3日 上映会 Special「川と南千住に出会う、森田さんとバーチャルツアー」	(延) 57名参加
	ワークショップ	様々な体験を通して、多様な地域活動の可能性を考える機会とした。 9月16日 まっくら闇のトークサロン 1月20日 清掃のプロとやってみよう！正しい除菌方法 2月13日 へいへい教えて！楽しくて盛り上がる絵本よみかせ1回目 2月15日 へいへい教えて！楽しくて盛り上がる絵本よみかせ2回目	(延) 50名参加
	ふらっと交流会	講座や自主講座の講師や参加者、交流スペース利用者など、あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動について情報交換や交流を行う会を実施した。	サンパール荒川 小ホール 3月26日 参加者 52名

大項目	小項目	事業内容	実績等
	共同企画講座	ボランティアセンター主催の「サマーボランティアスクール」や地域の団体と共同して企画した講座を実施した。 8月8日～31日サマーボランティアスクール2020「さわって楽しい絵本カードづくり」 2月26日～3月26日さわって楽しい絵本カードづくり続編	(延) 35名参加
	ボランティア自主講座支援	ボランティア講師として地域の方々が主催する講座のスペース提供や告知支援を行った。 14講座(フラット英会話、アクセサリーdeカフェ、指笛・草笛教室、ソラシド教室、b.bウクレレ倶楽部、折り紙教室、音読を楽しむ、いけ花(龍生派)、大正琴教室、絵本の読み聞かせと劇遊び、折り紙、フラワーアレンジメント、絵手紙、押花教室)	14講座 (延)120回開催 (延)631名参加
	回想法活動支援	高齢者の介護予防に資する“回想法(思い出語り)”を区内で広めるため、首都大学東京健康福祉学部と連携し、アーカイブボランティア「思い出あらかわ」等の活動支援を行った。	定例会12回 回想法実施2回 リーダー養成講座1回 (延)220名参加
ボランティア情報の提供		ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、情報誌、社協だより、情報ラック、ウェブサイト等を通して様々なボランティア・福祉情報を提供した。	
	「あらんてあ」の発行	荒川区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、ボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供し、ボランティア活動の推進を図った(毎月1回発行、区補助事業)。	毎月4,500部を発行 810箇所に配布 年間54,000部
	「こどもあらんてあ」の発行	小学生の子ども達を対象に、ボランティア活動に関する情報や、ボランティア体験の機会を提供する。年間4回の発行予定であったが新型コロナウイルスの感染拡大による休校に伴い年3回の発行となった。8月、11月、3月に9,662部ずつ発行、1回につき56箇所に配布した。	年3回発行 年間28,986部
	メールなどによるボランティア募集情報の提供	連絡先を提供いただいたボランティアに対し適宜、メール等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動へのモチベーションを持続させ、活動参加の促進を促した。	
ネットワークづくり		地域で様々なボランティア活動をしている方、グループ、NPO法人、ボランティアを受け入れている高齢者施設、障がい者施設、障がい者団体等の当事者団体が出会い、交流を促進した。	
	ボランティア受入施設・団体連絡会&施設職員等のための	ボランティアの受け入れをしている福祉施設、団体、NPO、行政各部署などに対し、ボランティア受け入れについての情報交換とネットワーク構築をし、ボランティアセンターとして、ボランティアの受け入れ状況や情報の入手などを図ることを目的として実施する計画であ	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

大項目	小項目	事業内容	実績等
	ボランティア受け入れ講座	ったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。	
	子育て支援ネットワーク事業	区内で子どもに関わる活動をする福祉団体、ボランティア団体、NPO 法人、当事者団体、生涯学習団体、区の関係機関などとの情報交換等を実施し、ネットワークを構築し、地域ぐるみで子育て支援を行った。	
	あらかわ子ども応援ネットワークの支援	<p>「あらかわ子ども応援ネットワーク」は、“地域社会で子どもの健全な成長を支える“ことを目的とし「子どもの居場所」「子ども食堂」「シングルマザーサポートネットワーク」「不登校支援ネットワーク」など、孤立した子どもや親達を支援するボランティア団体と支援団体、大学、行政、社協等が協働で取り組むネットワークであり、2017 年 11 月に発足し、2020 年度には参加団体は 30 団体程度となっている。この間、荒川ボランティアセンターが事務局となり、連絡調整や情報共有、共通課題を話し合う会議の開催、寄付の受付と配分を実施してきた。</p> <p>3 年が経過する中で、支援対象児童の成長や社会情勢の変化、関わる団体の多様化などにより、①困難事例への対応、②活動する人たちへの心理的サポート、③活動団体の活動資金、④ネットワークを運営するための資金、という新たな課題が明らかになった。</p> <p>令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、通常の活動を実施することが困難であった。</p> <p>感染防止策を行ったうえでの食事活動や学習支援、弁当の配布等つながりを途切れさせないためにそれぞれの団体が創意工夫し活動に取り組みんだ。そのための必要な備品の調達や情報の共有等について連携して対応した。</p> <p>また、食材の支援を多く得られる一方で、全ての活動が再開されていない状況が続いたこともあり、食材の配布に工夫が必要となった。</p> <p>ひとり親家庭等支援が必要な家庭向けにパントリー(食料品等の配付)事業を 4 月から月 1 回以上行った。</p>	<p>ネットワーク会議</p> <p>5 月 25 日 区役所</p> <p>7 月 20 日 サンパール荒川</p> <p>10 月 19 日 サンパール荒川</p> <p>1 月 18 日 オンライン (Zoom)</p>
	NPO 法人活動実態調査	<p>区内の NPO 法人の実態調査を行い、ネットワーク化の検討を行った。</p> <p>荒川区内の NPO 法人を対象に「NPO 法人活動実態調査アンケート」を実施し、アンケートの回答のあった 4 事業所にヒアリング調査を行った。</p> <p>アンケート調査とヒアリング調査の結果から、報告書を作成し全団体へ送付した。</p> <p>ヒアリング実施</p> <p>8 月 21 日 認定 NPO 法人多文化共生センター東京</p> <p>8 月 24 日 NPO 法人日本エコツーリズムセンター</p> <p>8 月 24 日 特定非営利活動法人あした場</p> <p>8 月 26 日 特定非営利活動法人 コダーイ芸術研究所</p>	
	ボランティア	2012 年 (平成 24 年) 5 月からスタートした、あらん	「あらんとあの人 100

大項目	小項目	事業内容	実績等
	ア・フェスト VOL. 12	<p>てあ企画「あらんであの人」が2020年(令和2年)8月で100人となった。この100人の原稿を冊子化そして現在の活動などのメッセージを映像化し、ボランティアアーカイブとして残し、ボランティアを始める方、興味がある方などへ向け資料化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あらんであの人 100人」冊子化 ・A5判156ページ 発行500部 ・配布先：希望者、図書館、中学・高等学校など。 ・「あらんであの人 100人からのメッセージ」映像化 <p>3月20日(土)14:00~15:45生配信(YouTube) ゲスト：大貫輝子さん、熊谷紀良さん(東京ボランティア・市民活動センター)、福田めぐみ(荒川社協地域ネットワーク課長)の鼎談生配信。 以降、アーカイブ配信。</p>	<p>人」冊子 発行500部</p> <p>「あらんであの人100人からのメッセージ」映像化 3月20日生配信 以降アーカイブ配信 3月末閲覧数520回</p>
ボランティア活動推進事業		<p>地域のニーズやボランティア団体、NPO法人などの登録団体や個人登録者などの声を反映し、新型コロナ禍の中タイムリーに様々な事業の実施方法を工夫するほか、備品などを整備した。</p> <p>Zoomのアカウントを取得し、オンラインでの講座などが実施できるよう整備を行った。 アルコール消毒液の設置。 非接触型体温計の設置。 アクリル板パーテーションの設置。</p>	
ボランティア講座	入門講座 & 出前講座	<p>ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、情報を提供し、活動への参加を促進する入門講座を行う計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>また、学校、町会・自治会、ひろば館など集団での受講希望者を対象に、個々の団体のニーズに応じた内容で、職員が出向いて講座を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	企業社会貢献支援	<p>企業からのニーズに合わせ、区内の施設・団体の協力のもと、ボランティア・地域活動の体験プログラムの創設と参加を促進する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため体験活動は実施が困難であったが、生活困窮世帯への物資の提供等を受けるなどの協力を得た。</p>	
	熟年ボランティアスクール「傾聴ボランティアスクール」	<p>豊かなこころの通いあう、ふれあいの街づくりをめざし、シニア同士がお互いに支え合える関係を築いていくことを目的として実施する。地域にニーズがある「傾聴ボランティアスクール」を実施。</p> <p>コロナウイルス感染防止のため、定員を30名から20名に縮小し、感染防止対策を実施した上で開催した。 テーマ：「傾聴」～こころを聴くために～ 講師：NPO法人P.L.A 傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」 日程：①9月10日②9月17日③9月24日④10月1日 ⑤10月8日 会場：サンパール荒川 第二・第三会議室</p>	<p>参加者延数 60名 開催回数 5回</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		※修了者 12 名のうち、6 名が過去の受講生が結成した 傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」に入会した。	
サマーボラ ンティアス クール		<p>ボランティア活動を体験する機会を、青少年を中心に 社会人も含めて設け、活動を通して様々な方との出会い やふれあいの中から、地域社会への関心を高め、社会福 祉への理解を求めることを目的に実施。新型コロナウイルス 感染症対策のため、内容を自宅で取り組めるボラン ティア活動として実施した。</p> <p>実施期間 8月8日～8月31日 受け入れプログラム 31種類 参加人数 168名</p> <p>小学生 高齢者分野 ●延活動数 9 ●延参加者数 73 児童分野 ●延活動数 23 ●延参加者数 279 障がい者分野●延活動数 22 ●延参加者数 110 その他分野 ●延活動数 5 ●延参加者数 29 総プログラム数 59件 ◇のべ参加者数 491名</p> <p>中学生～社会人 高齢者分野 ●延活動数 12 ●のべ参加者数 74 児童分野 ●延活動数 43 ●のべ参加者数 175 障がい者分野 ●延活動数 28 ●のべ参加者数 51 その他分野 ●延活動数 10 ●のべ参加者数 16 総プログラム 93件◇総参加者数 316名</p>	<p>実施期間 8月8日～8月31日</p> <p>受け入れプログラム 31 種類 参加人数 168名</p> <p>小学生 延活動数 59件 延参加者数 491名</p> <p>中学生～社会人 延活動数 93件 延参加者数 316名</p> <p>小学生～社会人 延参加者数 807名</p>
テーマ別ボ ランティア 講座		<p>ボランティア・地域活動のテーマは多岐にわたり、地 域課題やそのニーズにより時代とともに変化をする。そ れらの地域ニーズに合わせたテーマをもとにボランテ ィア講座を実施した。</p> <p>水害講座を区民向けと施設職員向けに分け実施した。</p> <p>10月24日 「水害を知る、考える」 講師 災害対応 NPO MFP 代表 松山文紀氏、佐賀県よりみち ステーション代表小林由枝氏 ファシリテーター：東京ボランティア市民活動センター 加納佑一氏 会場 アクロス荒川及びオンライン開催 参加 会場 23人 オンライン 39名 合計 62名</p> <p>2月25日 「施設職員が水害を知り、行動するために」 水害被害にあわれた川越市の福祉施設の方を迎えて 講師 社会福祉法人キングス・ガーデン(特別養護老人ホーム) 施設長 渡邊 圭司氏 社会福祉法人 けやきの郷(知的障がい者施設等運営) 副事業所長 田崎 久美子氏 オンライン開催 参加 40名</p>	<p>10月24日 「水害を知る、考える」 会場アクロス荒川及びオ ンライン開催 参加者 62名</p> <p>2月25日 「施設職員が水害を知 り、行動するために」 参加者 40名 オンライン開催</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
福祉教材の充実と貸出		福祉教育で活用するため体験機器・資材などを学校、団体等に貸し出しをした。	※ボランティア活動サロンの運営参照。
災害ボランティアセンター事業	災害ボランティアセンター	<p>区との協定書に基づき、災害時に『災害ボランティアセンター』を区と連携・協力して運営を担うこととなっている。</p> <p>災害ボランティアセンター設置場所である「荒川総合スポーツセンター」について、建物リニューアル後に、区職員と合同で視察し、新たなレイアウトや新型コロナウイルス感染症対策について検討し、荒川区災害ボランティアセンターガイドラインの改訂を行った。</p> <p>災害ボランティアセンター・および災害について考える基礎となる講座を実施した。</p> <p>10月24日 「水害を知る、考える」 会場アクロス荒川及びオンライン開催 参加者 62名</p> <p>2月25日 「施設職員が水害を知り、行動するために」 オンライン開催 参加者 40名</p>	*講座詳細はテーマ別ボランティア講座参照
	城北ブロック協働事業	<p>城北ブロック災害ボランティアセンター相互協力に関する協定に基づき、荒川区・台東区・文京区・北区の城北ブロックのボランティアセンター協働で講座等を実施した。</p> <p>2月17日 城北ブロック災害ボランティアセンター相互協力協定事業職員対象研修 「コロナ禍における災害支援のかたち～災害支援協定先・支援活動団体を招いて～」 登壇者 ピースポート災害支援センター上島安裕氏、垣貫紀彦氏 シャンティ国際ボランティア会 渡邊珠人氏 釜石市社会福祉協議会 菊池亮氏 いわき市社会福祉協議会 篠原洋貴氏 オンライン開催</p> <p>11月22日 東京都総合防災訓練が北区を会場に開催されるため城北ブロック4区で協力した。</p>	<p>「コロナ禍における災害支援のかたち～災害支援協定先・支援活動団体を招いて～」</p> <p>2月17日 参加者 52名 オンライン開催</p> <p>東京都総合防災訓練 11月22日</p>
ボランティアセンター在り方検討委員会		中間支援センターであるボランティアセンターの機能を充実させるとともに、センター運営面の自立性、民間性を確保するために、多様な区民・ボランティア・団体・NPO・行政の参画による在り方検討委員会を設置し、事業内容や意思決定や運営面の評価について、地域に開かれた柔軟な事業展開を行える体制を築いていくための委員会実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえての検討が必要であるため実施を見送った。	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえての検討のため見送り

4. 在宅福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
在宅福祉サービス事業 《にこにこサポート事業》		<p>住み慣れた地域で安心して自立した生活を送るために、援助が必要な方（利用会員）と協力できる方（協力会員）をつなぎ、ささえあい活動を実現するための、住民参加型の会員組織として運営し、家事援助等の在宅福祉サービスを有償で提供する。介護保険制度を補完するだけでなく、介護保険で対応できない隙間のニーズに対するサポートを幅広く提供する。</p> <p>【利用会員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民で社協の特別会員以上に入会する方が対象 <p>①概ね 65 歳以上の高齢者 ②心身に何らかの障がいをもつ方 ③難病患者や病弱な方 ④ひとり親家庭の子（義務教育終了まで） ⑤病気や怪我などで緊急一時的に援助が必要な方 ⑥産前産後の体調不良から援助が必要な妊産婦の方 ⑦その他荒川区社会福祉協議会が認めた方</p> <p>【協力会員】</p> <p>概ね 18 歳以上の健康な方で社会福祉に理解と熱意のある方</p>	<p>通年 利用会員 445 名 協力会員 341 名</p>
	生活サポート	掃除、洗濯、買物、食事の支度・後片付け、代読、代筆、整理整頓、薬取りの代行、ペットの困り事等を実施した。	<p>9,515 件 11,631.0 時間</p>
	介護見守りサポート	通院の介助、車椅子での外出介助、食事の介助、入浴の介助、高齢者等の見守り、話し相手等を実施した。	<p>1,546 件 2,755.5 時間</p>
	健康文化サポート	囲碁・将棋のお相手、お化粧の補助、美術館・映画館の外出付き添い、外食の付き添い等を実施した。	<p>13 件 23.5 時間</p>
	留守宅サポート	入退院時の衣類の整理、洗濯、部屋の掃除、必要な物のお届け、配食のお弁当の受け取り補助等を実施した。	<p>5 件 13.0 時間</p>
	宅配夕食サービス	栄養バランスのとれた温かい食事をご自宅まで当会の委託業者が調理・配達するとともに安否の見守り活動をした。	<p>3,567 食</p>
	ちょこっとサポート	電球の交換等継続的でなく、1回 30 分程度で終わる簡易なサポートを実施した。	<p>31 件</p>
	機関紙の発行 (年 4 回)	<p>会員への情報提供とともに広く区民に事業を周知し、事業の推進を図ることを目的に機関紙「にこにこ」を発行した。</p> <p>発行部数：1回 2,000 部</p>	<p>4 回発行 ①NO. 81 号 5 月 1 日発行 1,334 部 ② NO. 82 号 8 月 15 日発行 1,341 部 ③ NO. 83 号 11 月 16 日発行 1,365 部 ④ NO. 84 号 2 月 15 日発行 1,392 部</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
研修及び人材育成事業		在宅福祉サービスにおける人材確保及びレベルアップ並びにサービスの質の向上、さらに地域における介護力の向上を目的として、各種研修や人材育成事業を行う。	
	会員講習会 (年2回実施)	在宅福祉サービスの提供に必要な基本的な知識・技術を修得するための研修を随時実施した。	①「車いす・シルバーカー等の安全安心な介助方法」 講師：プライムケア株式会社 福岡大氏 6月29日 アクロスあらかわ多目的ホール 17名参加 ②「家の中で簡単にできる体操講座」 講師：南千住西部地域包括支援センター石川満里保健師・八柳達也 荒川区認知症地域支援推進員 12月11日 アクロスあらかわ多目的ホール 新型コロナウイルス感染症対策のため延期
	会員交流会	日頃の活動の一助とするため、利用会員と協力会員を対象にした交流会を実施した。	会員講習会①・②、協力会員継続5年表彰・記念事業は、対象者を協力会員と利用会員とし、会員交流会を兼ねて実施。
	スキルアップ研修会 (年1回実施)	協力会員のレベルアップを図り、サービスの質の向上を図ることを目的に、活動に役立つ研修会を実施した。	「新型コロナウイルス感染症基本的な感染予防のポイント」(グループワーク) 「メッセージ交換(メッセージ用紙で互いにエールを送り合う)」 9月29日 アクロスあらかわ多目的ホール 12名参加
協力会員継続5年表彰	協力会員表彰により協力会員の日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に実施した。	新型コロナウイルス感染症対策のため延期した。 前年度延期した令和元年度協力会員5年表彰及び記念行事津軽三味線演奏を開催。 6月29日 アクロスあらかわ多目的ホール 14名参加	

大項目	小項目	事業内容	実績等
普及啓発事業		在宅福祉サービス事業に対して、広範な区民の理解と協力を得るための事業を行う。	通年
	にこにこ事業の区民へのPR及び啓発	「にこにこサポート」事業に関心を持ってもらい、理解と協力を得るために、社協だよりやウェブサイト、あらかわ区報、区営掲示板等に情報を提供し、広く区民に対し「にこにこサポート」の事業内容をPRした。また、区内社会福祉施設へ機関紙「にこにこ」等を配布した。	通年 あらかわ区報 毎月掲載 機関紙「にこにこ」年4回発行 協力会員説明・登録会 毎月第3火曜日実施 47名参加
	団体等への事業紹介(随時)	地域連携推進会議、ケアマネージャー連絡会、介護サービス事業者連絡会、民生委員・児童委員協議会各種部会等へ参加した。	随時
	事業案内の配布(随時)	行政、町会・自治会、区内社会福祉施設、地域包括支援センター、介護サービス事業者等へパンフレット及び機関紙「にこにこ」を配布した。	随時
	イベントへの参加(随時)	あらかわ福祉まつり、介護フェア、福祉のしごと相談・面接会等へ参加した。	随時
相談及び情報提供事業		福祉・保健サービス等の情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサービスに結びつけるための相談活動を行う。	通年
	相談窓口の常設	相談窓口(常設)を設置し、専門職員(コーディネーター)が対応した。	通年
	情報提供コーナーの常設	受付カウンターやパンフレットスタンドに福祉情報に関する資料を配置した。	通年
	他の機関誌等への情報提供(随時)	社協だよりやボランティアセンター発行の「あらんてあ」や荒川区関係団体ニュースライフサポートニュース等に掲載し、区民にPRした。	随時
調査研究事業		会員や区民のニーズを的確に把握した新たなサポートメニューを調査研究し、事業の充実を図る。	通年
	利用会員向アンケート(年1回)	心身の状態や生活状況、今後の在宅福祉サービスの利用意向などを調査した。	2月～3月実施 利用会員445名に電話にて聴き取り実施
	協力会員向アンケート(年1回)	希望する活動や時間帯、提供している在宅福祉サービスへの意見等を調査した。	2月～3月実施 協力会員341名に郵送にて意向調査実施
	他在宅福祉サービス事業団体との情報交換	サービスの向上等のため、会員制在宅福祉サービス事業を実施している他区社協との事業連絡会や城北ブロック在宅福祉サービス連絡会において事業の課題等を情報交換した。	城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会 11月30日 オンラインにて実施(幹事区) 在宅福祉サービス事業連絡協議会 3月29日 オンラインにて実施

5. 福祉サービス総合支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
成年後見 活用あん しん生活 創造事業		区民の成年後見制度の利用促進のため、成年後見制度推進機関として、成年後見制度の周知及び利用促進並びに相談援助を行う。また、成年後見制度利用促進制度における中核機関の役割等について調査研究等に取り組む。	
	成年後見制度に関する講座・説明会	【成年後見制度説明会】 区民が成年後見制度を積極的に活用できるよう、司法書士及び社会福祉士から、成年後見制度等の説明を行った。	社会福祉士：毎月1水曜日 2年度7回開催（4月5月1月2月は中止） 社会福祉士：毎月1水曜日 2年度7回開催（4月5月1月2月は中止） 年度合計参加者30名
		【成年後見制度啓発講座】 区民に成年後見制度を周知し理解を促進するため、障がい者または高齢者を対象とした啓発講座を実施する。 講座の際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測る。	今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施を見合わせ。
		【古い支度講座】 区民に成年後見制度の趣旨を周知するため、関連領域の内容も含め、以下の講座を開催し理解を深める。 ①古い支度講座（相続編・遺言編・葬儀編） ②エンディングノート作成講座（4回連続講座） 講座の際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測る。	2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施を見合わせ。
		【出張講座】 区民に成年後見制度を周知するため、機関・グループ単位の要請に応え、成年後見制度の説明を出張して行った。	ケアマネジャー、ケースワーカー向けの講座を実施。 区役所北庁舎 9月28日 15名 12月24日 19名
成年後見制度相談事業		成年後見制度の周知及び利用促進のために、区民に事業を説明し、相談に応じた。	相談件数 182件 支援件数 258件
		【成年後見制度申立支援事業】 成年後見制度に関する申立が困難な場合、申立書類作成等の相談、後見人候補等の紹介を行う等、申立の支援を行った。	リーガルサポート11件 ぱあとなあ東京 0件
		【成年後見制度相談会】 区民に対し司法書士が申立の際の相談・助言を行った。	毎月第2第4火曜日 2年度は、16回開催 相談件数 18件
弁護士による苦情・権利擁護相談		福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護、成年後見制度について相談に応じた。	毎月第4木曜日 2年度は8回開催 相談件数19件
後見人サポート事業		成年後見制度の利用促進に必要な、後見人等の支援を行うため以下の事業を行う。 ①親族後見人のための、後見業務に関する司法書士	①8月19日 1名 ②未開催

大項目	小項目	事業内容	実績等
		による説明会を行った ②親族後見人からの要望があった際に、親族後見人 間の交流会を実施する。	
	地域ネット ワーク事業	成年後見制度の利用の促進に必要な、地域の関係 機関への支援・情報交換を行った。 ①地域包括支援センター ②特定相談支援事業所 ③行政の各窓口 ④金融機関 ⑤医師会 ⑥弁護士・司法書士・社会福祉士等専門職団体	通年随時 ①地域包括支援センター 社会福祉士部会への参加 10回 ⑤ 難病相談への参加 2回
	成年後見運 営委員会	第三者の立場から成年後見制度推進機関の運営方 針について指導・助言を行うための運営委員会を設 置・運営した。 (年2回程度実施)	第1回2月1日 15名 本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため書 面開催で実施。
	社会貢献型 後見人養成	社会貢献型後見人の養成については、区から要請 があった際に対応できる準備を進める。	本年度該当者なし
	法人後見事 業	成年後見運営委員会に置かれた小委員会で承認を 受け、当会自らが後見人となり、区民の福祉サー ビス契約、施設入所等の身上監護やそれに付随する日 常的な金銭管理等の後見業務を行った。	通年 受任件数 1件
	成年後見報 酬助成	区民が成年後見制度を利用する際の後見人等に対 する後見報酬に要する経費を、一定の資産状況に応 じて助成する。(令和2年度新規事業)	本年度該当者なし
緊急事務 管理事業		区から依頼のあったケースについて、通帳等を預 かり、必要に応じ入院費等の支払いを行った(区受託 事業)。	通年 利用件数 3件 (内終了件数3件)
福祉サー ビス利用 に対する 総合相談		区民に対して、福祉サービス利用援助・福祉サー ビスの利用に際しての苦情対応・判断能力の不十分 な方々の権利擁護・その他福祉サービス利用に関 する専門的な相談を実施する。区民の福祉ニーズ の把握の機会にするために、区民のニーズの高い 車椅子貸し出しを行う。	
	車椅子貸出 事業	歩行することが困難な方に、車椅子を貸出し、社 会参加を促す。誰もが利用しやすいよう、荒川社 協本部のほか、社協指定管理施設等、区内の各拠 点においても貸出した。 貸出拠点を拡大するとともに、車椅子の修理等、 荒川区自転車商小売組合連合会、都立荒川工業 高校定時制に協力を依頼し、必要とする方々に 安全な車椅子の貸出しを行った。	新規貸出台数 383台 前年度保有台数 238台 今年度保有台数 231台 寄贈・購入台数 6台 破棄台数 13台 団体貸出 4回16台
	小地域車 椅子貸出	粋・活サロンを実施している町会・自治会、商 店街や区内福祉施設等を拠点として車椅子の貸 出しを依頼し、区民が身近な地域で車椅子を借 りることができるようにした。	区内8か所 で実施 ①荒川1丁目西文化町 会館 ②べるぼうと汐入 ③西日暮里地域包 括支援センター ④町屋在宅高齢者 通所サービスセン ター ⑤東日暮里在宅高 齢者通

大項目	小項目	事業内容	実績等
			所サービスセンター ⑥東尾久地域包括支援センター ⑦養護老人ホーム千寿苑 ⑧荒川区立老人福祉センター
福祉サービス利用 援助事業		高齢者や障がいのある方が、適切な福祉サービスを選択し利用するための手続きや各種機関の手続き支援を行い地域で安心して生活するための支援をする。	
	地域福祉権利擁護事業(東京都社協受託事業) < 拡大事業 >	判断能力が不十分であるが支援内容が理解できる方(認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等)が、日常生活に必要な福祉サービスを利用するための相談、情報提供、利用手続き、利用料の支払い支援、生活費の払出し預入れ、公共料金等の支払い支援を行った。 判断能力がある方に対しても、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、身体障がいのある方で支援を必要とする方を対象に上述の支援を行った(拡大事業)。 社協職員である専門員とともに支援業務を行う生活支援員は区民が担っている。生活支援員は、専門員が作成した支援計画に基づき、実際に利用者宅を訪問し上述の支援を行う。その資格要件は、18歳以上80歳以下で福祉に理解と熱意を持つ者でボランティア活動・地域活動等を1年以上経験している者を対象とし、労働契約を締結している。活動報酬は1時間当たり1,020円である。	相談件数 470件 支援件数 3828件 2年度末利用者 73名 2年度契約者 12名 2年度解約者 10名
	財産保全サービス	高齢者・身体障がい者等の財産保全・管理事業を実施する。	本年度該当者なし
	地域権利擁護事業利用促進	地域福祉権利擁護事業に対するニーズは多問題化する傾向にある。地域権利擁護事業の周知、利用促進のために区民や地域の関係機関(行政機関、金融機関、地域包括支援センター、福祉サービス事業所等)に対し、地域権利擁護事業を周知し、適切な連携を構築する。荒川区役所生活福祉課及び高齢者福祉課との連絡調整会議を実施し連携を維持した。	生活福祉課 1回 高齢者福祉課 9回

6. 移動支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者の 外出支援事 業（ガイド ヘルパー派 遣事業）	障がい者の 外出支援（ガ イドヘルパ ー派遣） ・移動支援 ・通院等介 助（居宅介 護） ・同行援護	在宅の視覚障がい者及び知的障がい者等の方が社会生活上必要な外出をする場合、「障害者総合支援法」に基づく外出を支援するサービスを提供することにより、障がい者の自立と社会参加を推進することを目的とし、障がい者の外出支援事業（ガイドヘルパー派遣事業）を実施した。	通年 ・移動支援 [知的障がい者] 4,104 回 5,785.0 時間 ・移動支援 [児童] 2,199 回 1,497.5 時間 ・通院等介助（居宅介護） [身体障がい者] 423 回 997.5 時間 ・通院等介助（居宅介護） [知的障がい者] 56 回 987.0 時間 ・同行援護 2,779 回 8,300.5 時間
	ガイドヘル パーの募集・ 確保	様々なニーズに対応できるように、毎月ガイドヘルパー説明・登録会を実施し、ガイドヘルパー登録者を随時募集した。 定年(72歳)後に活動を希望するガイドヘルパーには、体力測定等を実施し、基準を満たす場合、活動を継続できることとし人材確保に努めた。	ガイドヘルパー説明・登録会 毎月第3水曜日実施 3名参加 ガイドヘルパーの定年を超えてガイドヘルプ活動するための体力測定・認知機能検査の実施 講師：東京都立大学健康福祉学部特任助教 神保秀久氏 2月22日 荒川区社協事務局 3階 活動サロン 5名参加
	ガイドヘル パー現任研 修	様々な状況や依頼内容において、安全かつ質の高いサービスを提供するため、スキルアップを目的とした研修を実施した。	「個人情報保護と守秘義務について、ガイドヘルパーとしての基本・心得」 講師：NPO法人ピアネット北 副理事長 白井信光氏 10月16日 13名参加 10月30日 16名参加 アクロスあらかわ多目的のホール
	広報活動	ガイドヘルパー派遣事業について広く周知をするた	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		めに、啓発講座を開催する。	
	支援者等との連携	安全で充実したサービス提供とともに、ご本人の地域生活を支援する視点を持ち、個人情報保護制度を遵守した上で、ガイドヘルパー及び、利用者相互の必要な情報提供と支援者のネットワークづくりを図った。	通年
	資格取得への助成	ガイドヘルパー希望者に対し、同行援護又は介護職員初任者研修の資格取得費用の助成を行う。なお、対象者には、資格取得後に本会ガイドヘルパーとして一定の活動実績を経た後、助成するものとする。また、本事業の広報について、ホームページや社協だより等を使い区民等に周知する。	本年度該当者無

7. 助成事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
福祉団体運営助成		区内の高齢者・障がい者・児童・当事者等の福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	11 団体
障害者施設運営助成		区内の障害者施設に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	7 施設
地域支えあい活動運営助成		区内で住民が相互に助け合う活動を推進する団体等地域社会に広く貢献する団体等に対して、助成を行うことにより、地域コミュニティの発展、住民の繋がりの強化、福祉のまちづくり、地域福祉の向上を推進する。	0 団体 新型コロナウイルス感染症対策のため対象事業が実施されなかった。
社会を明るくする運動運営助成		犯罪や非行を防止し、罪を犯した方や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域及び全国的に取り組まれている「社明運動」に助成した。	1 団体
小地域組織化助成		歳末たすけあい運動を始め、日頃活動に協力頂いている町会・自治会に、小地域の福祉活動推進を目的に助成した。	119 町会・自治会
地域福祉活動助成		歳末たすけあい募金を財源として、公的援助を受けにくい、区内のボランティア団体、市民団体、当事者団体等の事業を助成し、地域福祉活動の開発・発展を推進した。	7 団体
アトミ福祉資金助成事業		アトミジャパン合同会社からの寄付をもとに、子どもや障がい児者の福祉向上のために活動する団体に助成し、未来を担う子どもたちの健全育成と障がい児者の福祉を推進した。	14 団体

8. 生活福祉資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
各種資金貸付事業 (※事務受託事業)	生活福祉資金貸付事業	低所得者世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業)	福祉資金 ◆相談件数(延) 163件 ◆貸付決定件数 3件 住宅補修費 1件 その他 1件 緊急小口資金 1件 ◆貸付決定金額 248,000円 住宅補修費 49,000円 その他 99,000円 緊急小口資金 100,000円 教育支援資金 ◆相談件数(延) 350件 ◆貸付決定件数 17件 教育支援費 11件 就学支度費 6件 ◆貸付決定金額 17,060,500円 教育支援費 15,630,500円 就学支度費 1,430,000円
	総合支援資金	離職や減収により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の建て直しのために、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業)	◆相談件数(延) 40件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円
	不動産担保型生活資金	現在住んでいる自己所有の不動産(土地・建物)に、将来にわたって住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、その不動産を担保に生活福祉資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業)	◆相談件数(延) 21件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円
	生活復興支援資金貸付	東日本大震災により被災した低所得世帯に当面の生活に必要な経費等の貸付を行うことにより、生活の復興を支援するために貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業)	◆相談件数(延) 0件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円

大項目	小項目	事業内容	実績等
	特例貸付 ・ 緊急小口資金 ・ 総合支援資金 （初回、延長、再貸付）	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となった世帯への貸付。申請期間の終了後は、延長貸付の申請書類の受理と点検。償還や借受人の状況変更の問い合わせ等の業務を行った。	相談件数（延） 25,325 件 緊急小口資金 貸付決定件数 3,878 件 総合支援資金（初回） 貸付決定件数 2,856 件 総合支援資金（延長） 貸付決定件数 1,495 件 総合支援資金（再貸付） 貸付決定件数 970 件

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
受験生チャレンジ支援貸付事業 (※事務受託事業)		<p>学習塾、各種受験対策講座、通信講座等の受講費用及び高校、大学受験等の受験費用を捻出できない方に対して貸付を行うことにより、低所得者世帯の子供を支援することを目的に事業を実施した。</p> <p>《対象者》</p> <p>①世帯の生計中心者であること ②世帯収入の総収入または総所得を合算した金額が一定基準以下であること ③預貯金等資産の保有額が 600 万円以下であること ④土地・建物を保有していないこと（現在居住している土地、建物は除く） ⑤都内に引き続き 1 年以上在住（住民登録）していること ⑥生活保護受給世帯の世帯主または構成員でないこと ⑦暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条 6 号に規定する暴力団員でないこと</p>	<p>相談件数（電話・来所含めた延べ人数） 736 件 新規窓口来所者件数（実人数） 41 件</p> <p>《貸付決定状況》</p> <p>貸付決定件数 138 件 貸付決定金額 14,563,100 円</p> <p>A. 学習塾等受講料貸付金（中学 3 年） 貸付決定件数 46 件 貸付決定金額 8,899,500 円</p> <p>B. 学習塾等受講料貸付金（高校 3 年等） 貸付決定件数 15 件 貸付決定金額 3,000,000 円</p> <p>C. 受験料貸付金（中学 3 年） 貸付決定件数 46 件 貸付決定金額 876,600 円</p> <p>D. 受験料貸付金（高校 3 年等） 貸付決定件数 31 件 貸付決定金額 1,787,000 円</p> <p>《償還免除（令和元年度貸付決定 191 件分）》 償還免除決定件数 189 件 辞退・返金件数 2 件 償還件数 0 件</p>
	相談窓口の設置運営	相談窓口（常設）を設置し、専門相談員が対応し、必要な支援を行った。	
	広報普及啓発活動	<p>区報、ウェブページへの掲載ならびに、学校ほか関係機関への情報提供等、事業についてきめ細かく周知を図り、多くの方々に情報提供した。</p> <p>①区営掲示板に掲示（掲示ポスターを制作） ②区報掲載</p> <p>③社協だより掲載 ④区立中学校、区内私立高校へリーフレット配布</p>	<p>①8月25日～9月4日 ②7月11日号 11月21日号 ③7月号、12月号 ④4月</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		⑤区内塾へリーフレット、ポスターを配布 ⑥区内図書館、ひろば館・ふれあい館等へチラシ・ポスター配布	⑤8月、76塾 ⑥9月

10. ひとり親貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業		高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金、就職準備金の貸付を行った。	◆入学準備金貸付 件数 1件 貸付金額 500,000円

11. 特定相談支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
計画相談支援及び障がい児相談支援事業	指定特定相談事業・障害児相談支援事業	<p>障害者総合支援法ならびに児童福祉法に基づき、障害福祉サービス、障害児通所施設支援を利用する方を対象に、相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施。</p> <p>※本事業は社会福祉事業区分に属するが、事業の実施は、公益事業区分の荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)にて実施している。 事業の詳細は、施設のサービス区分へ記載。</p>	契約件数 413件

12. 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者就労支援事業		障がい者就労の機会を広げ、安心して働き続けられるように、就労支援コーディネーターと生活支援コーディネーターが、本人や家族、企業から相談を受け、就労支援をすることにより地域で自立して暮らせるよう支援する。また、地域開拓促進コーディネーターが、区内の就労支援施設に通所している方々や施設と連携して相談等の働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援する。	<p>■登録者 623名</p> <p>■新規登録者数 53名</p> <p>■新規就労者数 25名 (身体2名・知的17名・精神6名・その他0名)</p> <p>■就労者数 327名 (身体42名・知的196名・精神89名・その他0名)</p>
	就労支援	<p>平成30年度からの法定雇用率の引上及び精神障害者雇用の義務化により、採用活動が活発化し、就労支援件数及び登録者は増加した。</p> <p><支援内容></p> <p>①職業相談 就労、職種に関する相談と助言や求人、社会資源などの情報提供等。</p> <p>②就職準備支援 面接の練習、履歴書の確認準備、求人票の紹介、ハローワークへの同行、職業評価の依頼等。</p> <p>③職場開拓 公的機関や民間企業との雇用相談等（職安以外の経路）</p> <p>④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認、正規雇用への条件の調整</p> <p>⑤離職時の調整及び離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整、離職後の調整</p>	<p>①就業相談 1,936件 (新規432件・継続1,504件)</p> <p>②就職準備支援 178件</p> <p>③職場開拓 74件</p> <p>④職場実習支援 94件</p> <p>⑤離職時の調整・離職後の支援 50件</p> <p>就労支援延件数 ①～⑤合計 2,332件</p>
	就労訓練	<p><訓練内容></p> <p>①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行ない、それを安定させていくもの。</p> <p>②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。</p> <p>③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持のための通所</p> <p>※①～③の訓練を通じて、本人からの聞き取りや関連機関からの情報だけでは把握出来ない部分の職能評価を行った。また、培ってきた連携を活かし、他機関の訓練機能を積極的に活用した。</p>	<p>就労訓練延件数 ①～③合計 35件 (パソコン訓練4件) (生活リズム等31件)</p>
	定着支援	<p>就労が継続するための支援（職場訪問、職場内支援、企業からの相談対応等）を行なった。</p> <p>就労者数の増加に伴い、就労後のサポートが必要な登録者も増加した。</p>	職場定着支援

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<支援内容> ①職場定着支援： 職場訪問及び職場内支援、職場同行、その他 ②余暇活動支援： ※エンパワーメント事業参照	①, ②合計 3,154 件 (訪問 79 件・同行 23 件・その他 3,507 件)
	生活支援	相談は、多種多様であり、本年度は家賃滞納や障害年金等について社労士や仕事・生活サポートデスクに繋ぐケースもあった。親子・夫婦・友人・恋人等、人間関係を抜きにした生活はあり得ず、その関係のトラブルは就労継続や病状の安定にも影響は大きい。 <支援内容> ①生活相談 人間関係に関する相談と助言、家庭における諸問題に対する助言・定期的な面接。 ②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問、定期的な通院や買い物の同行。 ③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援。 ④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整、転居による移行支援。 ⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップにむけての相談助言等、本人の意向実現への支援。 ⑥関係機関との連携 連絡会議の開催及び生活寮の就労に関わる調整。	①生活相談 489 件 (新規 6 件、継続 483 件) ②日常生活の支援 18 件 ③豊かな・・・ 793 件 ④安心して・・・ 216 件 ⑤将来設計・・・ 57 件 ⑥関係機関との連携 3,133 件 生活支援延件数 ①～⑥合計 4,706 件
	エンパワーメント事業	障害者就労支援事業を通じて、一人ひとりの生きる力を高めていく支援を行った。 ①ともともクラブ ①-1 月例会(毎月第二金曜日) ①-2 運営委員会(適宜) ②フットサル 練習会(月 1 回月曜夜)、試合(年 3 回)	①-1 月例会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により 1 回のみの開催となった。全体委員会 3 月中止 ①-2 運営委員会 新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし。 ②練習会、試合 新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし。
	就労支援ネットワークづくり	ハローワーク、企業、障がい者団体、特別支援学校、障がい者施設等とのネットワークをつくり、雇用促進にむけて情報交換と支援協力を得た。 関わる支援者が増えるほど相互の連絡及び意思疎通は困難になりやすく、同時に即時性が損なわれることにも留意しながら有用なネットワークの構築を心がけた。 ①東京都ブロック会	新型コロナウイルス感染症対策のため、web や書面による方法での開催となった。 ①東京都ブロック会

大項目	小項目	事業内容	実績等
		参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者 ②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会 参加機関：各回 18 機関 ③ハローワーク足立 連絡会議 参加機関：足立管内の就労支援機関	年 1 回（書面開催） ②城東・城北ブロック 年 1 回（WEB 開催） ③ハローワーク足立 年 3 回（書面開催）
	地域啓発事業	関係機関や区民へ事業の周知を図ることを目的とし、啓発活動を行った。	障がい者雇用を検討している区内の職場に出向き説明を行った。
	障がい者就労激励会・長期勤続表彰式	通算 5 年以上の就労登録者を表彰し、働く意欲を高めるよう激励する。（センター開設 10 周年（平成 26 年度）を契機に開始）。また、障がい者就労に関わる企業・関係機関等が一堂に会し、これまでのセンターの取組みや働く障がい者と企業の取組みを共有することで、地域での障がい者雇用の理解促進を図る。 ※平成 30 年度から表彰対象者への対応を事業の要点とし、参加者を本年及び翌年表彰者等に絞り実施した。	12 月 3 日 サンパール荒川 ※新型コロナウイルス感染症対策のため式典等は開催中止
	その他事業	<職員研修> ①精神保健福祉研修 ②ジョブコーチ研修 ③障害者の IT 支援者養成研修 ④就業支援基礎研修 ⑤就労支援についての事例検討会	①2 回 2 名 ②6 回 1 名 ③3 回 3 名 ④3 回 1 名 ⑤1 回 1 名
手話講習会事業		聴覚障がい者の福祉に理解と熱意をもつ方を対象に、手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度は中止とした。 手話を学んだことのない方向けの手話体験会を、オンライン（Zoom）を中心に実施した。	手話体験会実施 第 1 回 11 月 14 日 参加 会場 5 名 Zoom 20 名 第 2 回 2 月 20 日 参加 Zoom 5 名 第 3 回 3 月 13 日 参加 Zoom 13 名

13. ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
ファミリー・サポート事業	育児支援サービス	区内に在住または在勤し、概ね生後6か月以上小学校6年生までのお子さんがある方（区内に在園・在学児がいる方も含む）の仕事と育児の両立及び育児環境整備のために、地域の協力会員が提供する住民参加型・会員制の有償育児支援サービス。サービスの利用には利用会員としての登録が必要。	利用会員 2516名 協力会員 460名 活動回数 4286回 活動時間 7843h23m
	会員講習会	(1)協力会員養成講座 年5回（1回につき3日間） (2)フォローアップ研修等 ①救命救急講習会（年5回） ②協力会員養成講座 再講習（年5回） ③その他知識、技術の向上を目的とした講習会（講演会）。令和2年度は荒川区子ども家庭総合センターの見学を実施。	(1)年計16名（登録者数）*あらかじめ区報にて協力会員養成講座の参加者を募集（年5回掲載） 区掲示板にて周知（年1回） (2)①年計16名（荒川消防署） (2)②年計13名 (2)③3月11日 協力会員 13名
	事例発表・交流会	利用会員と協力会員間が一堂に会する場を設け、会員間の交流を図る（年1回） 「JAL工場見学 skymuseum」を令和2年8月に計画したが新型コロナウイルス感染症対策のため、工場見学が休止されたことにより中止。	参加申し込み 協力会員 10名 利用会員 10名 子ども 9名 合計 29名
	連絡調整会議	アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び協議を行った。（地域リーダー会議）隔月開催（年6回）	年4回実施。 5月と1月は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。
	協力会員継続5年表彰の実施	協力会員表彰を実施することにより、日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に実施する。（講習会と同時開催）	隔年開催のため、令和3年度に実施予定。
	広報紙「Fめ～る」の発行（年2回）	発行部数：1回 3,400部 ○掲載内容 講座及び研修案内、子供を対象とした支援事業の案内、利用ルールの確認、行事の参加募集、協力会員の募集等 ○配布先 会員、保育園、学童クラブ、区役所、他地域ファミリー・サポート・センター、その他	年2回発行した。 令和2年7月No.67 令和3年2月No.68
	託児サポーター事業		講演会の託児など保育施設や自宅以外の場所における一時的保育サービスを、地域の会員（託児サポーター）が担うことにより、子育て家庭の社会活動への参加を促進し、子育て家庭を支援する育児支援サービス。
連絡調整		利用団体と託児サポーターとの情報交換及び協議を行った。	本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、ファミサポの利用
利用団体への説明		利用団体に対して会則等の周知徹底を図ることにより、円滑な託児サポートが行えるよう説明をした。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	広報活動	託児サポーター事業を広く周知し、事業の推進を図った。	会員登録の合同説明会のみの実績。登録団体から2月と3月に1回ずつの依頼があったが緊急事態宣言の発出によりキャンセルとなった。

厚生援護資金貸付事業拠点区分

14. 厚生援護資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
厚生援護事業		低所得世帯が一時的に生活困窮状態になり、他の方法では生活を保持する資金が得られない場合、必要な資金の貸付を行い、その世帯の厚生を援護するために実施。	◆相談件数(延) 53件 ◆貸付件数 11件 ◆貸付決定金額 135,000円 ◆償還件数 14件 当年度分償還 11件 過年度分償還 3件 未完済分償還 0件 ◆償還金額 162,000円 当年度分償還金額 135,000円 過年度分償還金額 27,000円 未完済分償還金額 0円

歳末たすけあい運動事業拠点区分

15. 歳末たすけあい運動事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
歳末たすけあい運動事業 (12月1日～31日)		<p>全国的な共同募金の一環である「歳末たすけあい・地域福祉募金」を、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、女性団体等で構成される歳末たすけあい運動実施委員会と荒川区社会福祉協議会が主体となり実施した。</p> <p>○実施時期：12月1日～31日</p> <p>○目標額：新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、設定しなかった。</p> <p>○周知方法：ポスター・区報・社協広報紙・回覧板ほか</p> <p>○実施委員会：</p> <p>第1回 9月18日 書面決議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）の実施及び実施委員について。 ・令和2年度地域福祉活動費の繰り越しについて ・令和2年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）実施要領について <p>第2回 11月25日 サンパール荒川4階 第1集会室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）の実施について ・令和2年度地域福祉活動助成金の配分について <p>第3回 3月11日 サンパール荒川4階 第2集会室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）配分について ・令和3年度地域福祉活動計画(案)について ・令和2年度地域福祉活動報告について <p>○令和2年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分結果</p> <p>(1)令和2年度 募金収納金額 10,043,419円</p> <p>(2)令和元年度 東京都共同募金会配分金総額 6,848,346円</p>	<p>実施者：荒川区社会福祉協議会</p> <p>主唱者：東京都社会福祉協議会</p> <p>主催者：東京都共同募金会</p> <p>実施団体：町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会、共同募金協力会</p> <p>協力団体：荒川区</p>
見舞品の配付事業		<p>歳末たすけあい運動実施委員会において見舞品の配分について協議決定し配付した。</p> <p>①18歳以下の区内在住者で、身体障害者手帳または愛の手帳の所持者、かつ、民生委員・児童委員による訪問を希望し、申込書類を提出された方。</p> <p>※2,000円分のギフト券</p> <p>②荒川区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者で、民生委員による「ひと声」運動希望者、前年住民税非課税世帯の方（生活保護世帯、施設入所者、病院入院者、同居人が確認された方を除く。）。</p> <p>※2,000円分のギフト券</p>	<p>計1,983名</p> <p>① 265名</p> <p>②1,718名</p>
地域福祉活動事業		<p>①世代間交流事業（年賀状を送る事業）、②ふれあい粋・活（いきいき）サロン事業、③地域福祉啓発事業、④心のバリアフリー教室、⑤地域福祉活動助成事業</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>・街歩き探検隊（旧：ユニバーサルウォーク）及びひとり親家庭夏休みレクリエーション事業は、新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。</p> <p>※各事業内容詳細は各サービス区分の事業項目に掲載。</p>	

各指定管理施設運営事業拠点区分

16. 各指定管理施設運営事業サービス区分

(※後述に各施設ごとの拠点区分の事業計画書有。①～③の各施設は社会福祉事業区分に含まれ、④の荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ）のみ公益事業区分に含まれる)

大項目	小項目	事業内容	実績等
指定管理者として区立福祉施設（高齢者施設・障害者施設）の運営事業		指定管理者として、荒川区との協調を図りつつ、より充実した利用者のニーズに応えたサービスの提供と、また、地域福祉活動の拠点として地域に開かれた施設運営を行う。	
		① 荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所 及び 分場 ② 荒川区立荒川生活実習所 ※②と③は予算合算 ③ 荒川区立荒川福祉作業所 ※②と③は予算合算 ④ 荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ） ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業のほか、社会福祉事業の特定相談支援事業も実施している。	

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業拠点区分（※指定管理施設）

1. 尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

施設概要

1. 概要

特別支援学校を卒業した子ども達が、行き場所が無く家に引きこもることのないようにとの保護者の切実な思いを受け「荒川のぞみの会」が昭和56年に通所の場としてスタート。昭和62年に同会から依頼を受け荒川区社会福祉協議会が区の補助金で運営を開始した。平成7年には荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」として荒川区から受託運営することになり、満25年が経過した。平成12年度から知的障害者福祉法に基づく法内施設として位置付けられ、平成14年度から利用者の増加に伴って分場が開設された。平成18年度に、荒川区の指定管理者としての運営(3年契約)を開始し、平成21年度から継続指定管理者として引き続き運営(5年契約)を行うとともに障害者総合支援法に基づき「生活介護事業」に移行した。

支援程度区分が平均5以上で重度の障がい者が通所する施設であり、発作や強度のこだわりがあったり全介助の必要な方等が多く、事故がないよう特別な配慮が必要となっている。近年、利用者の障がいの重度化や加齢に伴う身体的機能の低下、利用者の在宅生活を支える家族の高齢化や支援力の低下等により利用者を取り巻く環境は厳しさを増している。今後、利用者自身が自己選択・自己決定ができる力を一人ひとりが持てるような支援の強化に取り組むと同時に、家族・保護者や関係機関、グループホームなど生活の場となる施設との連携を密にしなが、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを支援していく。

令和2年度から、本所の3階が新たに活動室として使用できることになり、今後の利用者増加に対応すべく環境の整備を進めた。

2. 目的

荒川区内の障がいのある方々を対象に生活作業訓練・地域交流などに取り組み、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを目的に運営している。本人自身の持つ機能・能力を引き出すこととあわせて、地域の方々との交流を図ることを通して地域の中で生じる様々なハンディキャップを克服し、地域で豊かに生きることを支える。また、障がいのある人や家庭が抱える問題に対して、支援員を中心にあらゆる職種の職員がそれぞれの専門性を生かした支援を行い、地域の様々なネットワークを活用して地域での生活を支援する。

3. 利用定員 67名（本所48名、分場19名）

4. 登録人員 65名（本所46名、分場19名）

5. 開館日 236日 月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）
（令和3年1月25日より2月2日まで新型コロナウイルス感染により休館）

6. 所在地 《本所》〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3
《分場》〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-6-4

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<p>1. 定員拡大に向けた取組み 令和 2 年度から 3 階が活動室となり、年々定員が拡大される予定となっている。それに伴う環境面の整備として、2 階創作室の改装（陶芸窯撤去、床の張替え、収納棚の改修等）を実施した。 ニーズの多様化に合わせ、活動の幅を広げるためにも、既存の活動のほかに作業的な要素を取り入れた活動提供や、身体状況に合った活動室を構築していく予定としていたが、新型コロナウイルス感染対策の為、新しい生活スタイル想定しながらの検討となった。</p> <p>2. 障がい特性に応じた活動プログラムの展開 利用者の障がいやさまざまな世代に合わせ、これまで実施してきたクラブ活動や障がい者スポーツ、スノーズレン活動などを継続しながら、特性や世代、ニーズに応じた活動プログラムに取り組んだ。 新型コロナウイルス感染対策として、消毒・換気などの対策をとりながらグループ単位での活動を利用者の参加人数を制限したうえで実施した。</p> <p>3. 職員の資質向上 利用者の障がい特性の理解や支援方法等の知識及び技術を習得するため、外部研修に参加した。また、身近な事柄を題材に職員による内部研修を実施した。外部研修を受講した職員は、会議等の場で他の職員に向けて報告を行い、研修内容を共有し資質向上に努めた。</p> <p>4. 防災と地域との連携 災害に備えて、本所、分場において福祉避難所物資の確認・運営訓練を実施した。 定期的な避難訓練のほか、災害の種類や場面を想定した訓練を実施した。 日頃から、近隣町会への挨拶や声かけ、施設周辺の清掃活動で顔見知りの関係を築き、例年施設での防災訓練には、地元町会の方々に参加していただいていたが、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、実施を見合わせた。</p> <p>5. 災害（緊急）時連絡方法の確立 現在、緊急時の保護者への連絡は連絡帳や電話連絡が主な手段となっている。災害時や緊急時など保護者へ一斉に迅速、かつ正確に伝える手段として、メール一括送信の検討を実施した。（なお、携帯電話等、所持していない保護者はこれまで通りの方法で連絡する）。</p>	<p>通年で実施</p> <p>障がい者スポーツ（ボッチャ）、スノーズレン活動を継続実施。 スノーズレンは 1 階実習室 3 を専用ルームとして活用した。</p> <p>福祉避難所設置・運営の分割訓練を実施した。清掃活動は毎月実施した。</p> <p>3 月に保護者のメールアドレスを確認し、テスト送信を行った。 次年度も繰り返し実施し確立させていく。</p>
生活介護事業	生活作業訓練事業	<p>利用者個々の目標に沿った援助を行い、規則正しい生活リズムを身につけ、基本的な生活習慣の確立と生活能力の向上を図り、一人ひとりの持っている能力や可能性を伸ばすために様々な活動や社会体験に取り組む</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>機会として実施した。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染対策をとりながら、いずれの活動も当初予定とは回数を減らして実施となった。</p> <p>《健康維持活動》 通年(本所・分場) 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行う。</p> <p>《リズム体操》 月 2～3 回予定(本所・分場) 音楽に合わせて身体を動かし、健康の増進を図る。</p> <p>《体操教室》 月 6 回予定(本所・分場) 理学療法士の指導によりマット体操等を行う。</p> <p>《陶芸》 月 2 回予定(本所・分場) 粘土に触れ、手指を動かしながら創作する喜びを知る活動として実施した。令和 2 年度は、共同作品として時計を作成する。</p> <p>《絵画教室》 週 1 回予定(本所・分場) 筆以外の色々な材料を道具として使い、創作する喜びを知る機会とする。</p> <p>《パソコン教室》 週 1 回予定(本所・分場) パソコンで文字入力や絵を描き、表現する力を身につけるために実施する。</p> <p>《ワープロ教室》 月 1 回予定(本所・分場) 自分の気持ちを文字で表現する力をつけ、意思を伝える力を身につける。</p> <p>《自立プログラム》 月 2 回予定(本所) 講師の設定するテーマを利用者同士が話し合うことにより、日常生活能力や社会活動能力を高め、日々の生活の安定と、より積極的な社会参加ができるようにすることを目的として実施する。</p> <p>《手話音楽》 月 1 回予定(本所・分場) 色々な歌を手話で表現し身体全体で音楽を楽しむ。</p> <p>《音楽療法》 年 20 回予定(分場) 歌や演奏を通じて、情緒の安定を図った。</p> <p>《調理実習》 隔月(本所・分場) 簡易な調理を通して、食べ物を料理する行為を体験し、自分で調理したものを食べる喜びを知る予定であったが、新型コロナウイルス感染対策のため中止した。</p>	<p>支援員、看護師、栄養士が連携を図り、利用者の健康維持に努めた。</p> <p>年 8 回実施</p> <p>年 24 回実施</p> <p>年 1 回実施 講師は参加せず、アドバイスを受け実施。</p> <p>年 27 回実施</p> <p>年 11 回実施</p> <p>年 2 回実施</p> <p>年 5 回実施</p> <p>年 3 回実施</p> <p>年 3 回実施</p> <p>中止</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>《乗馬》 年4回(本所・分場) 乗馬を通じて、情緒の安定を図ることを目的として実施してきたが、乗馬中のマスク着用が義務づけられたため、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止。</p> <p>《創作活動》 通年(本所・分場) 手指を使う作業を行い手指の集中力・持続力を養う。</p> <p>《散歩》 通年(本所・分場) 屋外歩行を通して、季節感を味わいながら、筋力や健康の維持に役立てる。</p> <p>《合同プログラム》 週1回(本所・分場) クラブ活動や季節の催し、ボッチャ、カラオケ、ボウリング等を合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係作りに取り組み、楽しむ機会を提供することを目的としていたが、新型コロナウイルス感染対策のため中止した。</p> <p>《社会見学》 年3回(本所・分場) 屋外での体験を通し、知識や経験を広げるために実施した。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、第1クールは中止、第2・第3クールはドライブや出前等で対応した。</p> <p>〈行先〉 国立競技場周辺、西新井大師周辺、北の丸公園、水元中央公園、都市農業公園、舎人公園、東京タワー周辺、浅草・東京ソラマチ周辺、上野公園周辺、荒川総合スポーツセンター周辺</p>	<p>中止</p> <p>通年で実施</p> <p>密を避け実施。コースや距離を変え、利用者一人ひとりに応じた活動を行った。</p> <p>中止</p> <p>内容を変更して実施。</p>
	<p>行事・地域交流事業</p>	<p>利用者が一人ひとりのもつ能力を発揮し、様々な行事に取り組み、地域の方々との交流を通じて地域での豊かな生活につなげていく。また、行事等での交流を通じて、地域の方々の障がいのある人々への理解を促進する。</p> <p>《宿泊訓練》 普段の生活から離れた環境で、施設の仲間たちや職員、ボランティアと寝起きをともにする体験を通じて、自律性を高める機会としていたが、新型コロナウイルス感染対策と宿泊訓練の両立が困難であるため中止した。</p> <p>《ハートフル運動会への参加》 令和2年度より障害者大運動会とハートの運動会が合同で開催されることとなっていたが新型コロナウイルス感染対策のため中止となる。</p>	<p>中止</p> <p>中止</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>《施設公開「やかまし祭」》 利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共感を得るとともに地域の方々との交流を図る。(内容：活動紹介、作品展示、体験コーナーなど) 新型コロナウイルス感染症対策のため、内容を変更して実施。密を避けるため、開催日を分散し保護者や関係者に日常の様子を見ていただく形で実施した。</p> <p>実施日：11月18日、19日、20日の3日間</p> <p>《成人を祝う会》 1月中旬 成人を迎えた利用者を、利用者・職員・保護者をはじめ、地域の方々とともにお祝いし、成人としての自覚をもって頂くきっかけの場として実施した。 新型コロナウイルス感染症対策のため、実施時期をずらし、密を避ける工夫をして実施した。 本所実施日：3月5日 分場実施日：3月3日</p> <p>《機関紙「あしあと」の発行》 年4回発行 地域の方々に施設の活動を知っていただき、理解・協力を得るために、3か月毎に機関紙「あしあと」を発行し配布する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、行事等が中止、延期となったため、年3回の発行となった。</p> <p>《見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ》 通年 地域住民及び区民等の見学やボランティア、実習生を受け入れた。介護等体験の学生4名、進路実習生10名、保育実習生5名の受け入れを行った。</p> <p>《アート展示》 通年 施設の身近な地域の公共施設や飲食店などで利用者の作品を展示することにより、より多くの地域の方々が利用者の作品に接することにより、障がいのある人、施設についての理解を深めてもらう機会とする。なお、アート展示は利用者1人につき1か月ごとに展示した。</p>	<p>内容を変更して実施。</p> <p>日程を変更して実施。</p> <p>年3回発行</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の為、例年より短期間ではあるが日常ボランティアの受け入れを行った。</p> <p>公共施設や近隣の飲食店など10カ所の他、1月より「ゆいの森」も展示場所として新たに加わった。</p>
	給食事業	<p>《給食サービス》 通年 利用者の個々の健康状態等に応じ、栄養が偏らないように様々な食品を使いバラエティーに富んだ献立になるよう考慮し、栄養バランスのとれた食事を提供した。 また、個々の利用者が食べやすい食事形態や食器に配慮し、食生活を豊かにし、さらに楽しい雰囲気の中で、食事のマナーや社会性を養う機会とした。</p>	施設開所日に給食の提供を行った。
	健康診断等	《健康管理》	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	事業	<p>疾病の予防と早期発見に努め、健康の保持・増進を図る。健康診断を年1回行う。</p> <p>1月18日 荒川区保健所 医務室にて専門医(内科医・精神科医)の診察や健康相談を行う。</p> <p>日常的に看護師が健康管理を行う(連絡帳の確認・検温・バイタルチェック)。</p> <p>保護者に健康・保健衛生についての関心を持ってもらい、知識の普及と啓発を行うための情報提供を行う。</p>	<p>通年</p> <p>健康診断については、新型コロナウイルス感染対策の為、日程調整の上、1回のみ実施。</p>
	通所バス運行事業	<p>利用者の通所のため、本所では車イス用リフトが装備されたワゴン車の送迎車両6台をコース別に委託運行した。</p> <p>分場では、送迎用のリフト付きマイクロバスとワゴン車の計2台を委託運行した。</p>	施設開所日に送迎を実施した。
	個別支援計画策定	<p>その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援を行う。その過程と結果から利用者の自信と職員との信頼関係につながるよう行った。</p>	令和2年度個別支援計画に基づいて支援を行った。
	避難訓練	<p>総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災等を想定した各種訓練を行った。</p>	実施
	相談支援事業	<p>本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行った。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行った。</p>	ご家族の要望があったケースについては電話や対面での相談を行った。特定相談事業所とも連携を図り、必要に応じてケース会議を行った。
その他事業		<p>職員研修の実施</p> <p>【外部研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践) 8月～3月 4名 ●介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修 9/8、9 1名 ●高齢の知的障害者の支援 10/1 オンライン配信 1名 ●社協職員に求められる姿勢や視点を学ぶ 10/6、11/13 オンライン配信 1名 ●サービス管理責任者研修 11/6 オンライン配信 1名 ●障害者支援施設 ICT 機器導入支援モデル事業成果報告会研修 3/12 オンライン配信 1名 ●COVID-19 クラスタ発生施設から学ぶ～今私たちができる感染対策～研修 3/16 オンライン配信 1名 <p>【内部研修】</p> <p>職員が講師となり、「虐待防止」、「接遇」、「感染症対策」、「障がい特性による対応」、「スノーブレンとは」、「合理的配慮」などの内容で研修を行った。</p>	通年実施

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分（※指定管理施設）

2. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所事業サービス区分

施設概要

1. 概要

平成 18 年度は荒川区から一部業務の受託、平成 19 年度から荒川区の指定管理者として運営を開始した(平成 24 年 3 月までが第 1 期、平成 29 年 3 月までが第 2 期指定管理期間)。平成 21 年度から、障害者自立支援法に基づき、荒川生活実習所は「生活介護事業」、荒川福祉作業所は「就労継続支援 B 型事業」「就労移行支援事業」に定員を拡大して移行した。平成 25 年度から、障害者総合支援法に基づく施設となった。これまでに引き続き平成 29 年度から令和 3 年度までの第 3 期指定管理期間を運営することとなった。

2. 目的

■荒川生活実習所 <生活介護事業>

荒川区内の 18 歳以上の知的障がい者及び身体障がい者に対して、様々な生活経験を重ねる日中活動を通して、基本的な生活習慣・生活スキル・社会的スキルや、ともに活動する利用者同士・職員・地域の方々との関係の中から、お互いを認め合い心地よく過ごせる関係性を身につけ、その人らしく社会の一員として自立して暮らしていけるよう、利用者一人ひとりに合わせた支援を行うことを目的とする。

■荒川福祉作業所 <就労継続支援 B 型事業>

通常の事業所に雇用されることが困難である知的障がい者及び身体障がい者に対して、福祉的就労の機会を提供するとともに、生産活動、その他の活動の機会を通じて、自立に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活が送れるよう支援を行うことを目的とする。

■荒川福祉作業所 <就労移行支援事業>

就労を希望する 65 歳未満で通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる知的障がい者及び身体障がい者に対し、生産活動、その他の活動の機会を提供する。そして就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練・職場体験等を含めた求職活動に関する支援・職場の開拓・就職後における職場への定着のために必要な相談等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活が送れるよう支援を行うことを目的とする。

3. 利用定員

■荒川生活実習所 47 名

■荒川福祉作業所 55 名（就労継続支援 B 型事業 48 名、就労移行支援事業 7 名）

4. 登録人員

■荒川生活実習所 47 名

■荒川福祉作業所 43 名（就労継続支援 B 型事業 41 名、就労移行支援事業 2 名）

5. 開館日

243 日 月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

6. 所在地(両施設)

〒116-0002 東京都荒川区荒川 1-53-9 (1 階・2 階)

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<p>1. 全体 「施設認知度の向上」 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所がこれまで以上に地域に根付き、利用者が様々な場面で活躍できるよう、施設認知度の向上に取り組んだ。 自主製品などの販売会にはこれまで以上に積極的に参加するとともに、魅力的な商品の開発に着手する計画であったが、新型コロナウイルス感染症の対策のため、自主製品の販売等イベント出店は一部を除き、見合わせた。 利用者が、募金活動や福祉教育など、地域に対して貢献できる活動を行い、住民とのコミュニケーションができるよう働きかけた。 利用者支援において関係者と連携、相談することで関係を構築し、課題解決を図った。 総じて、当施設が地域、保護者、関係者から積極的、活動的と評価され知名度や認知度を向上させるよう努力した。</p> <p>2. 荒川生活実習所 1) 職員の積極的支援体制 利用者の数が47名に達し、各利用者の障害特性、年齢、体力、興味関心の幅も広くなり、ニーズも多様化している。その方その方のニーズに合わせた個別支援計画を作成し、これまで以上に保護者に相談・報告を行った。また、保護者の高齢化問題なども積極的に関わった。</p> <p>2) 地域交流の充実 障がいのある方が当たり前前に地域で生活できるよう、日常活動や行事で積極的なボランティアの受け入れを行うとともに、荒川生活実習所の利用者、障がい者への理解の促進のために、地域の方との活動の機会を多く作る計画であったが、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の一環のため一部延期や中止とした。</p> <p>① ボランティアの受け入れ・定着 ボランティアセンターと連携し、定期的に参加できるよう活動や日常活動、行事ボランティアを受け入れる。利用者が様々な方と出会い、触れ合えるよう、継続して参加していただける仕組みを作る計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止などの対策を取った。</p> <p>② 粋・活サロンへの参加 施設・利用者との交流の場として、地元町会である荒川一丁目町会の「うぐいすサロン」との交流を継続的に行う。担当者は、地域福祉コーディネーターとして他のサロンも担う計画であったが新型コロ</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、自主製品の販売等イベント出店は見合わせた。 荒川生活実習所では尾久生活実習所と合同で、ゆいのもりあらかわにて利用者が作成した絵画を常設展示する機会を創出した。 広報紙「アラセシアラフク」を新規にサンパール荒川にて配布した。</p> <p>毎日</p> <p>緊急事態宣言中のボランティアの受け入れは中止した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染対策のためサロンが中止のため、未実施。</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>ナウウイルス感染症感染防止対策のためサロンが中止となり、活動がなかった。</p> <p>3)利用者の状態に合わせた活動参加 令和2年度は新規入所者1名を加えた定員の47名上限の受け入れとなった。車いすを使用する利用者も13名となり、活動時間をすべて座位で参加するのが困難な利用者もいる。令和2年度は移動式介護ベッドを新たに4台導入し、身体障害の方の体調に合わせた活動の参加を促した。 また、令和元年度にスノーズレン器材も導入され、これまでモニターとして器材をレンタルしていた活動が、自前の活動として展開できた。知的障害者の情緒安定に働きかけた活動を提供した。</p> <p>4)災害時（緊急用）対応の充実 ①災害時を想定した連絡手段訓練の実施 災害用伝言ダイヤル171は、地震などの災害が発生時にNTTが提供しているサービスの一つである。安否確認の電話連絡が被災地に集中し、通話が繋がりにくくなった場合や緊急時メールアドレスなどが送受信できない場合の代替手段として、伝言ダイヤルの使用方法を理解する取り組みを行った。 ②福祉避難所設置訓練を保護者参加で実施 毎年新規職員などを対象に投光器やラップポイントイレの設置訓練を行っているが、令和2年度は保護者にも福祉避難所とはなにかを理解していただくよう参加を促していく計画であったが、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として三密を防ぐため、訓練を中止した。</p> <p>3. 荒川福祉作業所 1)多様なニーズに応じた支援の充実 令和2年度は、新たに就労継続支援B型事業所に2名、就労移行支援事業所に2名、計4名の新規利用者を迎えた。10代から80代までの幅広い年代の利用者が通所しており、その中には一般就労を目指して行ける作業能力を持った方も在籍している一方、介護が必要な方や転倒の危険性があるために常時見守りが必要な方も多く、これまで以上に個別性を重視した支援が求められた。ご家族の高齢化も進み家族支援が必要なケースも多く、より利用者一人一人のニーズに合わせた支援を実践していく必要があり、その方らしい仕事や生活を送ることができるよう、下記の目的を持ったグループを作り、作業を中心としていく中で目的に応じたプログラムを構築し、実践した。 ① 作業中心グループ 年齢が若い方を中心とし、作業をし続ける力及</p>	<p>随時</p> <p>随時</p> <p>1月15日～1月21日実施 保護者2名実施</p> <p>中止</p> <p>毎日</p> <p>毎日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>び就労できる力を養うことを目的としたグループ。安定した労働習慣習得のため、ニーズに応じた作業時間、作業内容を提供した。今年度は、対象者がなく就労継続支援 B 型から就労移行支援事業の移籍は行わなかった。</p> <p>② 作業プラス余暇活動グループ 作業を中心としつつ、適度にレクリエーションや余暇的活動プログラムを実施することで作業効率が上がりより作業を行う力をつけていくことを目的としたグループ。ウォーキングをプログラムに取り入れて提供した。</p> <p>③ 作業プラス健康維持・体力維持活動グループ 作業を中心としつつ、健康維持や体力維持を目的としたグループ。体操やウォーキング、健康講座などのプログラムを提供した。</p> <p>2) 工賃の維持と各個人に応じた作業提供 当事業所では取引先企業と信頼関係を築き、その信頼関係を基に積極的な単価交渉や営業活動を行うことで、ここ数年、工賃は上昇傾向にあった。コロナ禍において工賃を維持するとともに、利用者の特性を考慮した作業を継続的に提供した。工賃支給額は月平均 8 千円以上を目標とし、令和 2 年度は 1 万 1 千円（令和元年度の月平均 1 万 3 千円）。</p> <p>3) 新たな自主生産品開発と地域とのネットワークづくり 当事業所では、荒川生活実習所と合同で自主生産品を作成し、販売イベントの企画や出店等での販売を通して地域の方々に施設を知ってもらう機会としている。令和 2 年度は、荒川福祉作業所の自主生産品として、ヘアゴム（ヘアリボン）を作成した。利用者が関わることができ、作業の一環として取り組める製品の開発を行った。また、ターゲットとなる層を見極める等、売数を伸ばして行くことでより地域の方々にアピールできるように子育て世代へのヒアリングを行った。また、地域の施設と連携して、自主生産品の委託販売に取り組んだ。</p> <p>4) 家族支援の強化 当事業所では利用者の高齢化が進み、50 歳以上の利用者が約半数となり、60 歳以上の利用者も 8 名在籍している。それに伴い、ご家族の高齢化</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため、余暇活動は見合わせた。</p> <p>随時 健康（げんき）講座 年 2 回</p> <p>毎日</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため、自主製品の販売等イベント出店は見合わせた。</p> <p>随時</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>も進んでおり、家族全体の支援が必要なケースが増えている。当会のネットワークを活かし、成年後見センター・あんしんサポートあらかわ等と連携して、支援が必要なご家族に対して、情報提供を行うとともに、福祉サービスの利用に至った。</p> <p>5) 就労移行支援事業の新たな展開 令和2年度は就労移行支援事業に新規利用者2名を受け入れた。希望者には特例子会社等の見学、実習支援を行った。 令和元年度に引き続き、就労アセスメントを4件実施した。今後の就労アセスメントについてはこれまでの取り組みを評価し、荒川区と検討のうえで、区民がより良いサービスを利用できるように継続していく。</p>	<p>随時 実習は随時</p>
生活介護事業 (荒川生活実習所)	生活介護基 本事業	<p>《日常活動》 運動、創作活動、仕事(受注作業や自主製品制作・販売)、音楽活動、レクリエーション、農園での作業、サークル活動、調理実習、お茶会、誕生会、自治会活動、外出活動等多彩な活動メニューを実施することで、障がい特性、年齢、体力、興味関心の幅広いニーズに応じ、様々な経験から利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開した。 全般を通して、「利用者自身が決めて行動すること」「利用者が自分の役割を感じられること」を大切にし、支援を行った。</p> <p>《地域交流活動》 自主製品販売や買い物活動、地域での作品展示、外出活動や利用者によるボランティア活動の取り組み等を行った。 日常活動や行事へのボランティアの積極的受け入れ、粋・活サロンへの参加、公共施設や地域の店舗に絵画を展示していただく「絵画交換」や各種作品展への出展を通じて、交流を深めた。</p> <p>《基本的な生活活動》 食事、排泄、移動、更衣、整容、清潔保持等について、介助や、それらの習得のための支援を行い、生活スキルの向上を図った。</p> <p>《健康維持活動》 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行う。毎日の運動に理学療法士に指導を受けた体操等を取り入れ、運動の充実を図り、身体機能の維持に役立てる。</p>	<p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>毎日</p> <p>毎日 理学療法士相談 30回実施</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>《コミュニケーション活動》 利用者同士及び職員、地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付けるよう支援する。</p> <p>《講師活動》 専門的講師の指導のもと、音楽療法や運動、アート活動を行った。利用者が自分で複数の講師活動を選択することにより、意欲的に参加できるよう取り組んだ。新型コロナウイルス感染症対策のため、活動の一部を中止した。</p>	<p>毎日</p> <p>トランポリン活動 年5回 レクリエーション活動 年度内中止 音楽療法 年2回 アート活動 年4回 木工活動 年度内中止</p>
	送迎サービス事業	利用者の通所のため、車イス用リフト付きマイクロバス3台を使用して委託運行した。	毎日
就労継続支援B型事業及び就労移行支援事業（荒川福祉作業所）	就労継続支援B型事業	<p>《生活支援》 利用者の障がい状況・健康状態・生活環境等を把握し、個別支援及び集団支援を行い、基本的な生活習慣、社会性、健康管理、利用者の力を伸ばすことを目的とし以下の内容を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、ご家族が安心して充実した生活を送り将来の生活の希望を描けるよう、日常のコミュニケーション等にて、利用者に応じて相談し、安定して通所できるように支援を行った。 ・生活の幅を広げ、利用者が主体性を持って生活し続けることができるよう、新型コロナウイルス感染症対策を行い、実施可能な各種行事や趣味活動を行った。 ・看護師による健康チェックや栄養士による食事の管理のほか、看護師や栄養士による健康講座や体操プログラムを実施し、健康を保って地域生活を続けられるよう支援した。 ・作業を中心としつつ、利用者の年齢や個々のニーズに応じて、レクリエーションや体力維持等のプログラムを行う事ができるグループ編成を行い、支援を進めた。 <p>《作業支援》 利用者が働くことを通じて力を伸ばし、充実感や社会での役割を感じながら充実した人生を送ることができるよう、以下の内容を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業は、一般企業等と受注契約を結び、材料を加工して製品を納入し、代金を作業工賃として利用者へ支給した。令和2年度の取引業者数は5社、年間の 	<p>ミニ茶話会年3回 バスハイク年3回 コーヒータイム年3回</p> <p>毎日</p> <p>毎日</p> <p>随時</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>売上（税込）は 6,685,539 円。内就労継続支援 B 型事業所の工賃支給額は、5,968,612 円。月間の工賃支給額を各月の在籍人数で割った 1 人あたりの平均工賃月額額は 11,796 円であった。令和元年度に比べ、売上（税込）は 486,990 円の減額、工賃支給総額は、451,596 円の減額となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般企業等からの受注作業を中心としつつ、オリジナル製品ヘアゴム（ヘアリボン）の開発、オリジナル製品の委託販売を行う。各種イベントへの出店は新型コロナウイルス感染症対策のため、中止した。 利用者が仕事への誇りや充実感を感じられるよう、利用者の特性を十分考慮し、特性に合った作業種を継続的に得られるよう一般企業等に営業活動を行い信頼関係を構築し、合わせて所内の環境を整備して作業を割り振り、働くモチベーションを持続できるよう支援を行った。 荒川区の障がい者就労推進員と連携し、利用者の特性とマッチングした作業の受注を検討した。 社会参加、地域交流のねらいをもって、オリジナル製品作成における専門家やボランティアとの協働や、イベントでのオリジナル製品販売を予定したが、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止もしくは縮小して実施した <p>【作業種目】 建築金具の組み立て、鉛筆の袋入れ・箱詰め、各種袋入れ、各種仕分け、各種書類の丁合、オリジナル製品作り（アクセサリ等）。各種イベントでの販売。</p>	<p>毎日</p> <p>自立支援協議会しごと部会と連携し、各施設の自主製品の委託販売を行った。 ふれあい祭（施設公開）</p>
	就労移行支援事業	<p>利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意向および適性（心身の状況、作業スキル等）を把握し、それに即した支援を行い、就労した時に必要とされる作業スキルや集中力、仕事をするに対する意識、働く場での対人関係等を習得させ、一般就労を目指すことを目的とし、以下の内容を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコン、事務補助訓練、就労に関する講義、生活に関する講義、他機関と連携した事務補助等実習、就労継続支援 B 型と連携した作業実習等のプログラムを行った。 幕張ワークサンプル（MWS）利用によりパソコンや事務作業訓練、実務訓練の質を高め、利用者の実務能力を向上させる支援を行った。外部講師による研修等は、コロナ禍のため、中止した。 併設の就労継続支援 B 型の利用者で就労を希望する方が就労移行支援事業を利用し就職につながるような体制を構築し、新規利用者の獲得につなげていく。 一般企業等での指導、実習を実施した。利用者本人、 	<p>毎日</p> <p>毎日</p> <p>中止</p> <p>適時</p> <p>適時</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>保護者ならびに受け入れ先と十分な連携と新型コロナウイルス感染症対策を図った上で、今年度は荒川ボランティアセンター及び特例子会社1社で実習を行った。</p> <p>・上記のプログラムを行うほか、ハローワークや障害者就労支援センター、荒川区内外の就労移行支援事業所等とWEB会議等で連携して最新の情報を収集し、利用者に企業説明会や実習の情報を提供した。</p>	年2回（Zoom会議）
	個別支援計画策定	<p>その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援計画に基づいた支援を実施。目標及び支援方法は半年ごとに見直しを行い、利用者の状態に応じて変更を行った。利用者の自信や達成感につながるよう、ご本人に理解しやすく、スモールステップの目標となるよう作成、実施をした。</p>	毎日
荒川生活実習所・荒川福祉作業所 共通事業	相談支援事業	<p>本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行った。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行った。</p>	9月8日、あんしんサポートあらかわの協力を得て、保護者懇談会にて成年後見制度、あんしんサポートあらかわの事業案内を実施した。
	行事・地域交流事業	<p>地域の方々との交流を行い、地域での豊かな生活と暮らしやすい地域づくりにつなげていく。また、交流を通じて、地域の方々に障がいのある人々への理解を促進した（生活介護事業、就労継続支援B型事業と就労移行支援事業では目的に応じて参加行事は異なる）。</p> <p>《宿泊訓練》 普段の生活から離れた環境で、施設の利用者や職員と寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会とする計画であったが新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>《ハートフル運動会への参加》 心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を楽しみながら様々な障がいのある方々との交流を図る計画であったが新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>《ふれあい祭（施設公開）》 施設を一般公開するとともに地域住民を招待し、作業・活動公開や作品展示、作品販売等を通じて様々な方と交流をする中で、障がい者等への理解を促進する計画であったが新型コロナウイルス感染症対策のため、例年のイベント方式ではなく、1週間とし、施設見学方式で関係者や保護者向けに実施した。</p>	<p>毎日</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p> <p>10月19日から10月23日実施</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>《地域の行事への参加》 当事業所のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々と交流した。</p> <p>《地域交流情報紙の発行》 地域の方々に施設の活動や、障がいのある方々について知っていただくため、地域交流情報紙「アラセイ・アラフク」を発行し配布した。</p> <p>《ボランティアや見学者の受入れ》 日常の活動全般、行事時など、日常的にボランティア活動ができる場とし、地域の方々との交流を通じ利用者の人間関係を豊かにする。随時見学を受け入れ、施設や障がい者への理解を促進した。</p>	<p>随時</p> <p>2月発行</p> <p>緊急事態宣言期間中は受け入れを中止した。</p>
	給食事業	<p>栄養バランスの良い、バラエティーに富んだ献立を考慮し、豊かな食生活や、食事のマナー、社会性を養う機会である。平成27年度にクックチル方式から調理提供方式に変え、献立をより利用者のニーズに合わせ、適温で食事を提供している。これまでは当会の他指定管理施設で調理したものを当建物内で再調理して提供していたが、令和元年度に調理室の改修を行い、当建物内で調理が完結できるようにした。令和2年度から、当建物内で調理したものを提供し、より利用者の嗜好やニーズにマッチした給食を提供した。</p>	毎日
	健康診断等事業	<p>利用者の心身の健康を守り病気等の早期発見をするため、保健所にて健康診断を行った。嘱託医である内科医と精神科医による診察・相談を定期的に行う。また、健康上必要な方には看護師・栄養士が健康指導・栄養指導・相談を行う。歯科相談は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。</p>	<p>歯科相談 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 健康診断 生活実習所 2月15日 2月22日 3月15日 福祉作業所 3月8日</p>
	避難訓練	<p>総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災等を想定した各種訓練を行った。災害時対策として、利用者・ご家族の意識啓発、送迎中・登所降所中に発災した場合の指針を作成する。また、利用者在所中の対応を検討するとともに、水害対策も進めていく。</p>	<p>2施設合同訓練 6月3日 10月28日 2月3日 小規模避難訓練（実習所のみ） 4月24日 7月17日 8月28日 12月11日 3月12日</p>

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分（※指定管理施設）

3. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

施設概要

1. 概要・目的

平成9年8月に開館し、今年度で開館から23年目となる。

障がいのある方の社会参加を支援する地域の拠点となるよう、さまざまな社会資源の有効活用を図りながら、障がいのある方やボランティアの活動の場として、また、多くの区民の方々との幅広い交流を深める場として、広く利用されることを目指す。

同時に、誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らし続けることのできる街づくりの拠点として、荒川区社会福祉協議会が長年培ってきたネットワークを活かし、文化活動、交流の場づくり、情報提供など、各種事業の取り組みを図る。

また、平成26年度からは区の相談支援事業者として指定を受け、荒川区における障がい者福祉の総合的な拠点として障がいのある方やその保護者が安心して来館・相談できる場所を目指す。

2. 利用時間 午前9時～午後10時

3. 休館日 毎月第三火曜日、年末年始

4. 施設内容

- 1階 事務室、多目的ホール
- 2階 第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、交流ロビー、点字ワープロ室、対面朗読室、喫茶コーナー「ステップ」（荒川区心身障害児者福祉連合会により運営）
- 3階 第三会議室（和室）、幼児コーナー、共用活動室、更衣室

5. 所在地 〒116-0002 東京都荒川区荒川 2-57-8

大項目	小項目	事業内容	実績等
会館管理運営事業		障がいのある方々の自主活動及び障がいのある方をサポートするボランティア活動のために、多目的ホールや会議室などの貸出を行うとともに、地域の方々へも貸出を行う。また、荒川区心身障害児者福祉連合会が運営する喫茶コーナー「ステップ」が併設されている交流ロビーを、適宜、感染症対策を行ったうえで、フリースペースとして開放した。	会議室の貸し出し 1,913件 11,802人 登録団体数 70団体 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月8日から5月31日まで閉館。 令和3年1月8日から3月31日通常22時閉館のところ17時閉館。
相談支援事業	計画相談支援及び障がい児相談支援事業	荒川区から特定相談支援事業者及び障害児相談支援事業者の指定を受け、基本相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施した。	契約件数 413件
	福祉活動の総合支援	障がいのある方々や地域住民の方々からのさまざまな相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関と連携し、相談窓口の紹介等の支援を行った。	通年
文化・教養講座事業		<p>《障がい者向け料理教室》 障がいのある方の余暇活動の一環として、料理方法などを学ぶ機会とする。新型コロナウイルス感染症対策のため視覚障がい者向け及び知的障がい者向け料理教室は中止した。視覚障がい者及び知的障がい者以外を対象とした講座は実施した。</p> <p>《知的障がい者向けリズム体操教室》 音楽と体操を通じて、心身リフレッシュと健康の増進を図り、社会参加や生きがい活動を支援した。</p>	<p>視覚障がい者向け料理教室中止 障がい者向け料理教室（視覚・知的除く） 11月3日 参加人数 5名 知的障がい者向け料理教室中止 知的障がい者向けリズム体操教室 日程 参加人数 1月31日 6名 2月14日 7名</p>
情報提供事業		<p>《介護フェア》 生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具を展示し情報提供することで、障がい者の自立生活の質を高める。荒川区介護サービス事業者連絡協議会と共催という計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	中止
		<p>《インターネットスポット》 ITの促進に寄与し、情報バリアの解消を図るためにインターネットスポットを設置し、指導員を配置するという計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	中止
		<p>《障がい当事者向け防災ワークショップ》 災害発生時の障がい当事者が自ら身の安全と命を守るために、平常時にできることを主体的に考えることができる環境づくりを目的とした防災に関する当事者向</p>	<p>日程 参加人数 1月21日 10名 1月28日 中止 2月20日 22名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等										
		<p>けワークショップを実施した。</p> <p>《要約筆記講座》 聴覚に障がいのある方や中途失聴の方へのコミュニケーションをサポートする要約筆記の知識・技術の普及、ボランティアの育成を図った。</p> <p>《新聞・図書購入》 障がい者福祉に関する情報提供として、福祉新聞・点字新聞、専門図書等を館内閲覧用に設置する。障がい者福祉に関する新聞記事等を拡大してパネルに掲示した。</p> <p>《点字版作成依頼》 視覚に障がいのある方への情報保障を目的に、議事録やチラシ等の点字版作成を区内点訳作業所に依頼し、館内で配布した。</p> <p>《常設展示・アートコーナー》 障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品を展示するとともに、絵画、写真、墨絵などの芸術作品の展示を行った。</p> <p>《情報活動ファイル》 障害者福祉推進団体の相互交流や一般の方々への活動理解のために、登録団体が自主的に管理・情報提供できる「活動紹介ファイル」を交流ロビーに設置した。団体紹介パンフレットを隔年発行した。</p> <p>《アクロス目安箱》 施設運営に利用者の要望等が反映されるよう、自由に意見を投書できる目安箱を交流ロビーに設置した。</p> <p>《広報》 アクロスあらかわの施設紹介や事業内容を作成・配布するほか、社協のウェブサイト及び社協だよりからも情報提供を行った。</p>	<p>11回実施 9月6日～12月6日 申込者 10名 修了者 8名</p> <p>通年</p> <p>5回</p> <p>通年 15団体</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p>										
ふれあい交流事業		<p>《通信カラオケ》 障害者福祉推進団体における活動のための貸出及び、アクロスあらかわの事業において活用するため、通信カラオケを運用した。</p> <p>《交流講座》 講座を通して、障がいのある方とない方との交流、相互理解を図った。</p> <p>《スポーツ交流会》 障がいのある方もない方も、ともに「障がい者スポー</p>	<p>通年</p> <table border="0"> <tr> <td>日程</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>11月14日</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>11月28日</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>1月16日</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>1月23日</td> <td>3名</td> </tr> </table> <p>日程 参加人数</p>	日程	参加人数	11月14日	13名	11月28日	11名	1月16日	5名	1月23日	3名
日程	参加人数												
11月14日	13名												
11月28日	11名												
1月16日	5名												
1月23日	3名												

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>ツ」を通じて楽しみ、交流を深めた。</p> <p>《登録団体交流会》 登録団体が一堂に会し、各団体相互の親睦を図った。</p> <p>《福祉教育事業》 館内のバリアフリー設備の見学や障がい者との交流を通じ、当会館の目的や障がいのある方への理解を深める機会を提供した。 ①親子ボランティア講座 ②福祉体験教育講座 ③障がい体験グッズの貸出</p> <p>《アクロスだより》 当会館への理解や事業の周知・協力のため、事業予定や事業報告、多目的ホール・会議室の貸出状況などを内容とした機関紙を発行し、障害者福祉推進団体、関係機関などに配布した。</p> <p>《ステージ発表会》 当会館を拠点として活動している障害者福祉推進団体や一般団体の日頃の活動の成果発表の場を提供する。障がいのある方とない方の交流を図り、相互理解を図るという計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	<p>11月3日 8名 11月8日 17名</p> <p>日程 参加人数 12月6日 11名 5団体</p> <p>2団体 201名</p> <p>年4回発行</p> <p>中止</p>
IT 講習会事業		<p>《障がい者向けパソコン入門講座》 障がいの種別を問わず、モニターをみて操作できる初心者を対象に、パソコンの基本操作やインターネット検索などをゆっくり指導する講座を開催した。</p>	<p>A日程 6月21日 28日 B日程 7月5日 12日 参加人数 16名</p>
その他の各種事業		<p>《運営協議会》 年2回以上 当会館の運営に利用者の意見を反映するため、障害者福祉推進団体からなる運営協議会を開催した。</p> <p>《障害者週間関連事業》 障がい者福祉に対する関心と理解、意識啓発を図るとともに、交流、相互理解の促進を目的に、以下の各種事業を開催した。</p> <p>①アクロス・連合会まつり 障害者福祉推進団体から選出された実行委員会で企画・運営し、各登録団体の模擬店・バザー、ステージ等を通じて地域住民との交流、相互理解を図るという計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p>	<p>第1回 7月15日 第2回 新型コロナウイルス感染症対策のため書面にて開催 運営委員 13名</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として「アクロス・連合会まつり」に代えて、パネル作品の展示期間を長めに行った。</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>②パネル作品展 障がい者福祉に対する関心と理解、意識啓発を図るため、障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品の展示を行った。</p> <p>《体験発表会きもちトーク&学習発表会》 障がい当事者や障がい者福祉に関わる方のさまざまな思いや体験を語ってもらい、相互理解を深める機会となった。 誰もが豊かで安心して暮らせる地域づくりを目指し、障害のある方とない方がともに考える機会となった。 また、体験発表者の了解のもと、記念文集を作成・発行し、障害者福祉推進団体や関係機関などに配布し、館内閲覧用に設置した。 新型コロナウイルス感染症対策のため来館による観覧人数を少なくし、加えて、インターネットによる配信を行った。 また、同時に行う予定の小学生による学習発表会は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>《避難訓練・防災訓練・福祉避難所開設訓練》 障がいのある方を含む不特定多数の利用する施設における災害発生時の対応や、福祉避難所を開設する上で必要なことは何かを、当会館を利用する方や地域住民、当会館職員がともに訓練して学ぶという計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため避難訓練を中止し、区障害者福祉課職員と当会館職員がともに、パターションの組み立て等を行った。</p> <p>《ばん座位体操普及事業》 荒川区で実施している「ばん座位体操」を、交流コーナーを利用して、定期的に体操を行う場の提供とともに、障がい者理解を図る機会とするという計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>《街なか避暑地・街なかほっとサロンの開設》 節電効果の向上を目指すとともに、地域住民の交流の場として夏季と冬季に開設するという計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。</p> <p>《職員の資質向上のための研修》 当会館職員のスキルアップのため、障がい者福祉に関わる知識・技術の向上のための研修、会館運営に関する研修を行った。</p> <p>《あやとり号貸出事業》 荒川区社会福祉協議会が行っているスロープ付き福祉車両ハンディキャブの貸出拠点として貸出を行った。</p> <p>《車椅子貸出事業》</p>	<p>12月1日～28日</p> <p>1月17日 発表者 7名 会場観覧者 25名 ZOOM観覧者 27名</p> <p>防災訓練・福祉避難所開設訓練 8月30日 12名</p> <p>避難訓練 中止</p> <p>中止</p> <p>中止</p> <p>6回 延6名</p> <p>通年</p> <p>通年</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>荒川区社会福祉協議会が行っている車椅子の貸出ステーションとして貸出を行った。</p> <p>《エコキャップ回収事業》 ボランティア活動支援及び地域活性化の一環としてペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動に参加した。</p>	<p>通年</p>

おもちゃ図書館運営事業拠点区分

1. おもちゃ図書館事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
おもちゃ図書館事業 (公益事業)		<p>心身に障がいのある子ども達と障がいのない子ども達が、おもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促した。</p> <p>また、地域の方々との交流を図ることを目的におもちゃ病院・手づくりおもちゃ等もボランティアの協力のもとで運営した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため、子どもと遊ぶボランティアは年間通じて中止し、おもちゃ病院・手作りおもちゃ・消毒等のボランティア活動を実施した。</p>	<p>利用者数(3館合計) 15,806名</p> <p>ボランティア 486名参加</p>
	ふれあいおもちゃ図書館	<p>子育て中の方や子どもに対して、シニアボランティアが「伝承遊び」や「おもちゃ」などを通じて、世代間交流を図る。高齢者の知恵を活かした相談を行い、子育て中の方や子ども達に人生の知恵を伝えるとともに、子ども達と関わる高齢者の生きがいを目的に実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため館内での遊びの活動は中止、手作りのおもちゃをプレゼントする等を行った。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため縮小実施</p>

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
令和2年度事業報告の附属明細書

令和2年3月に成立した特別措置法に基づいて、4月7日から新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が出されました。できるだけ人が密集しないよう施設の一時閉鎖や事業の自粛・制限など拡大予防に区民誰もが懸命に取り組んだ1年間でした。それにも関わらず、障がい者生活介護施設においてご利用者・ご家族・職員に感染者が出てしまいました。一層の注意を払うとともに生活を支える支援の大切さも再確認されました。

また、コロナ禍の影響による収入低下で生活維持が困難になった方への「特例貸付による支援」に法人が一丸となって取り組みました。事態がなかなか好転しない中延長が繰り返され、来年度の6月まで継続されることになり、3月末での貸し付け実績は、9, 199件でした。

こういう時だからこそ地域の絆が大切であり、人と人のつながりを強め地域力を高めるプログラムを実施しました。サマーボランティアスクールは、施設や団体・グループでの活動参加型から“おうち DE ぼらんてあ”として自宅で体験できる30のプログラムを体験していただきました。

保育園や高齢者施設で使うマスクや雑巾をつくろう、障がいのある方に誕生日カードを送ろう等家族とも協力し合いながら、年齢も幅広いみなさんが意欲的に参加してくださいました。また、福祉まつりはいつものバザーや出店は中止して“福祉フェスタ”としてオンラインを使ったイベントや密にならない区内全域を使った街なかスタンプラリーなど工夫を凝らし、区民が気軽に参加できる活動を提供しました。

荒川区地域福祉活動計画～第3期あらかわ粋・活計画～は3年度目に入りコロナ禍を意識しながらも計画中間年として様々な活動の工夫を行いました。『子育て世代が参加できるボランティアプログラムづくり』では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ママと赤ちゃんのふれあいボランティア講座を延期し、代わる企画としてコロナメッセージプロジェクト「想いをつたエール😊」を計画しました。おもちゃ図書館の利用親子に、家族に会えず過ごす区内の特別養護老人ホームのご入所者への応援メッセージカードを作ってもらい、施設を訪問しお渡しした際に戴いたお礼の言葉や写真を今度は親子にお届けをしました。

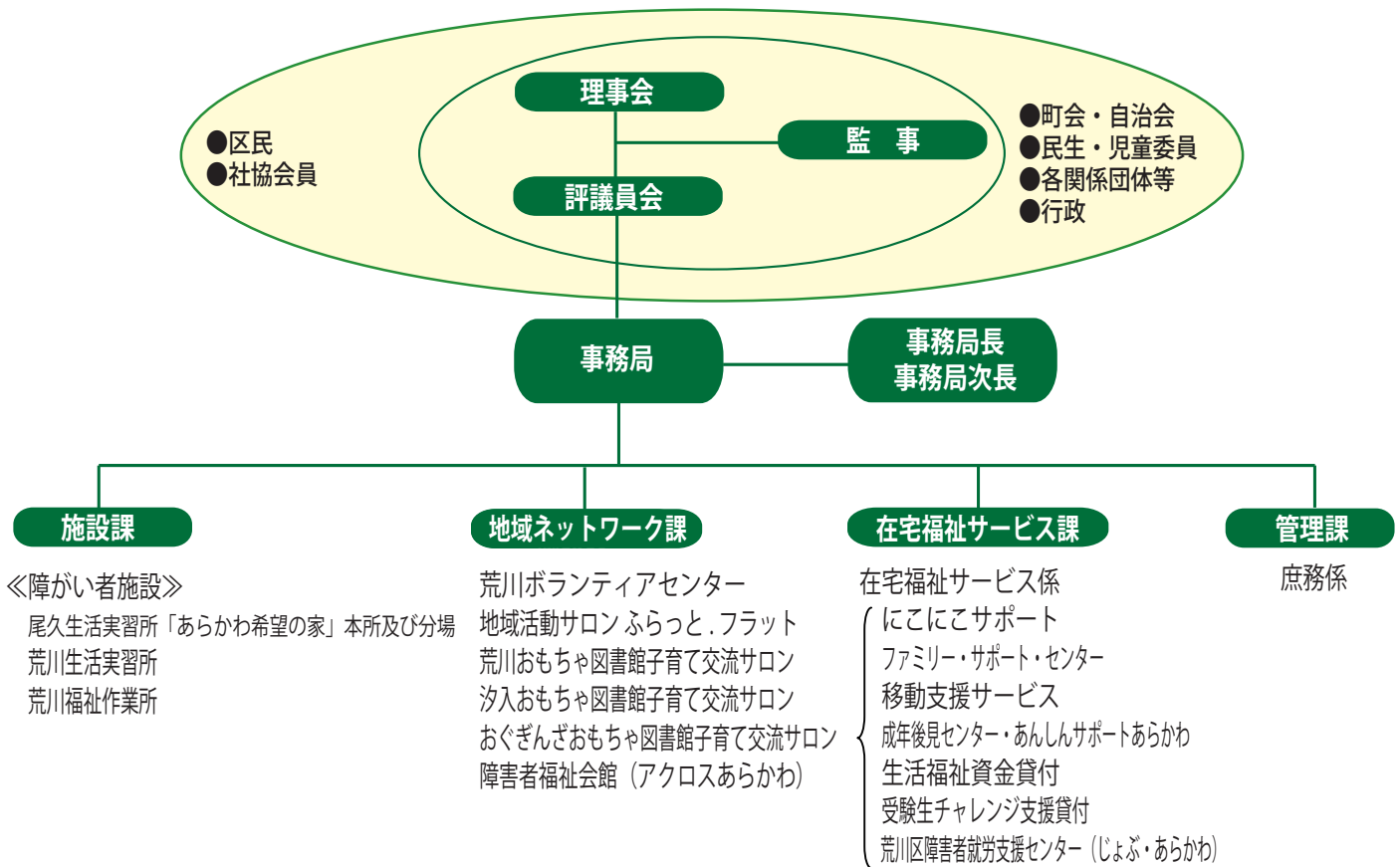
また、本年も令和3年3月17日（水）10時から、荒川区議会の荒川区議会財政援助団体調査特別委員会に参考人招致されました。



荒川区社会福祉協議会（荒川社協）の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事（15名～23名）、監事（2名）、及び、評議員（24名～35名）の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



- 事業開始年月日 昭和28年5月27日
- 法人認可年月日 昭和39年1月13日
- 本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20



社会福祉協議会（略称：社協）は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。

令和2年度

決算書



荒川社協キャラクター
ひらりちゃん



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会

目 次

■法人全体計算書類	1
財産目録	
法人単位資金収支計算書(第一号第一様式)	4
法人単位事業活動計算書(第二号第一様式)	5
法人単位貸借対照表(第三号第一様式)	6
資金収支内訳表(第一号第二様式)	7
事業活動内訳表(第二号第二様式)	8
貸借対照表内訳表(第三号第二様式)	9
計算書類に対する注記(法人全体用)	10
(社会福祉事業区分 内訳表)	
資金収支内訳表(第一号第三様式)	17
事業活動内訳表(第二号第三様式)	18
貸借対照表内訳表(第三号第三様式)	19
(公益事業区分 内訳表)	
資金収支内訳表(第一号第三様式)	23
事業活動内訳表(第二号第三様式)	24
貸借対照表内訳表(第三号第三様式)	25
(附属明細書)	
寄附金収益明細書	29
補助金事業等収益明細書	30
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	31
基本金明細書	33
国庫補助金等特別積立金明細書	34
■各拠点区分計算書類	
1. 地域福祉活動推進事業拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書(第一号第四様式)	37
事業活動計算書(第二号第四様式)	40
貸借対照表(第三号第四様式)	43
計算書類に対する注記(拠点区分用)	44
(附属明細書)	
事業活動明細書	47
基本財産及びその他の固定資産の明細書	49
引当金明細書	50
積立金・積立資産明細書	51
サービス区分間繰入金明細書	52

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	5 5
事業活動計算書	(第二号第四様式)	5 6
貸借対照表	(第三号第四様式)	5 7
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	5 8

3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	6 3
事業活動計算書	(第二号第四様式)	6 4
貸借対照表	(第三号第四様式)	6 5
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	6 6

4. 荒川老人福祉センター拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	7 1
事業活動計算書	(第二号第四様式)	7 2
貸借対照表	(第三号第四様式)	7 4
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	7 5

(附属明細書)

引当金明細書		7 7
--------	--	-----

5. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	8 1
事業活動計算書	(第二号第四様式)	8 2
貸借対照表	(第三号第四様式)	8 4
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	8 5

(附属明細書)

引当金明細書		8 7
--------	--	-----

6. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	9 1
事業活動計算書	(第二号第四様式)	9 2
貸借対照表	(第三号第四様式)	9 4
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	9 5

(附属明細書)

引当金明細書		9 7
--------	--	-----

7. 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)本所・分場拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	101
事業活動計算書	(第二号第四様式)	103
貸借対照表	(第三号第四様式)	105
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	106

(附属明細書)

引当金明細書	108
積立金・積立資産明細書	109

8. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	113
事業活動計算書	(第二号第四様式)	115
貸借対照表	(第三号第四様式)	117
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	118

(附属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	120
引当金明細書	121
就労支援事業別事業活動明細書	122
就労支援事業製造原価明細書	123

9. その他の公益事業拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	127
事業活動計算書	(第二号第四様式)	128
貸借対照表	(第三号第四様式)	129
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	130

(附属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	132
--------------------	-----

10. 障害者福祉会館(アクロスあらかわ)拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	135
事業活動計算書	(第二号第四様式)	137
貸借対照表	(第三号第四様式)	139
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	140

(付属明細書)

引当金明細書	142
積立金・積立資産明細書	143

■ 監査報告書

監事監査報告書 1 4 5

法人全体
財 産 目 録
計 算 書 類
附 属 明 細 書

財 産 目 録

令和 3年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	現金手許有高 (小口現金)	—	運転資金	—	—	116,000
預金	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	234,245,814
預金(城北・南千住支・一般・普0944647)	城北信用金庫 南千住支店	—	社協会費入金先	—	—	5,907,428
預金(郵便振替口座・会費00160-7-38066)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	45,186
預金(城北・南千住支・公益・普1091122)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	482,360
預金(城北・南千住支・V基・普978569)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	9,190,369
預金(みずほ・三ノ輪・こ・普1699107)	みずほ銀行 三ノ輪支店	—	運転資金	—	—	25
預金(郵便局・にこにこ・10160-36803321)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	472,216
預金(郵便振替口座)00140 0-714322	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	2,517,000
預金(城北・南千住支・一般・普6196174)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	46,720,064
預金(城北・南千住支・生実・普1048496)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,628,481
預金(朝日・西尾・生実・普0148563)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	1,022,020
預金(郵便振替口座・移動00160-1-688652)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	37,160,005
預金(城北・南千住支・一般・普6177750)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	2,248,204
預金(城北・南千住支・一般・普6144371)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	8,947,421
預金(城北・南千住支・障福・普1060232)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	614,186
預金(城北・南千住支・厚援・普947514)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	7,009,608
預金(城北・南千住・大橋・普0109026)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	358,326,887
有価証券	SMBC日興証券	—	事業運営のための基金	—	—	68,697,000
大橋地域福祉基金	SMBC日興証券	—	退職給与引当資産	—	—	7,633,000
退職給与引当資産		—	小計	—	—	79,330,000
事業未収金		—	利用料収入等	—	—	24,347,718
未収収益		—	職員預り金振替等	—	—	1,153,386
前払金		—	次年度保険料等	—	—	367,566
	流動資産合計					460,525,557
2 固定資産						
(1) 基本財産						
普通預金	城北信用金庫 南千住支店	—	基本金	—	—	3,000,000
	基本財産合計					3,000,000
(2) その他の固定資産						
建物	勤怠管理システム用回線等	—	事業運営	2,582,170	557,487	2,024,683
車両運搬具	ホンダステップワゴン等	—	事業運営・貸出等	8,846,614	8,676,888	169,726
器具及び備品	リソグラフ等	—	事業運営・貸出等	22,857,451	9,181,775	13,675,676
有形リース資産	PC・サーバー	—	事務	13,897,556	4,400,890	9,496,666
ソフトウェア	福祉大臣等	—	事業運営	3,288,600	2,027,970	1,260,630
長期預け金		—	おぐぎんざおもちゃ図書館敷金	—	—	120,000
長期貸付金		—	厚生看護貸付金	—	—	274,000
人件費積立資産		—	尾久生活実習所 人件費積立金	—	—	41,935,826
預金(城北・南千住支・普1089282)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 人件費積立金	—	—	6,000,000
預金(城北・南千住支・普1100222)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 新規積立金	—	—	11,315,139
人件費積立資産		—	小計	—	—	59,250,965
修繕費積立資産		—	尾久生活実習所 修繕費積立金	—	—	21,652,710
預金(城北・南千住支・尾生・普0109115)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 修繕費積立金	—	—	1,921,470
預金(城北・南千住支・障福・普0109131)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 新規積立金	—	—	3,347,290
修繕費積立資産		—	障害者福祉会館 新規積立金	—	—	1,318,925
修繕費積立資産		—	小計	—	—	28,240,395
備品等購入積立資産		—	尾久生活実習所 備品等購入積立金	—	—	24,005,359
預金(城北・南千住支・尾生・普0109123)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 備品等購入積立金	—	—	1,902,390
預金(城北・南千住支・障福・普0109149)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 新規積立金	—	—	994,641
備品等購入積立資産		—	障害者福祉会館 新規積立金	—	—	1,318,925
備品等購入積立資産		—	小計	—	—	28,221,315
退職給与引当資産	東京都社会福祉協議会	—	東社協済の退職積立金	—	—	46,716,656
退職共済預け金資産(東社協)		—	法人独自の退職積立金	—	—	58,867,932
退職給与引当資産		—	法人独自の退職積立金	—	—	9,000,000
(財)城北信用金庫南千住 普通1089290	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	10,000,000
城北信金 定期	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職積立金 新規積立分	—	—	1,344,980
朝日信金0000001	朝日信用金庫 荒川南支店	—	小計	—	—	125,929,568
その他		—		—	—	6,000,000
福祉事業積立資産		—	福祉事業運営のための積立金	—	—	10,000,000
(福)三井住友信託上野 定8106033014-01	三井住友信託銀行 上野支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	35,743,763
(福)城北信用金庫南千住支店 普1089305	城北信用金庫 南千住支店	—	小計	—	—	45,743,763
ボランティア基金	城北信用金庫 南千住支店	—	ボランティア基金	—	—	6,000,000
	その他の固定資産合計					320,407,387
	固定資産合計					323,407,387
	資産合計					783,932,944
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分電気・水道光熱費等	—		—	—	119,062,582
1年以内返済予定リース債務	PCリース債務(短期)	—		—	—	3,999,433
未払費用	3月分職員給与等	—		—	—	16,860,552
職員預り金		—		—	—	5,732,538
健康保険料預り金	3月分健康保険料	—		—	—	9,264,924
厚生年金預り金	3月分厚生年金保険料	—		—	—	147,268
児童手当預り金	3月分子ども・子育て拠出金	—		—	—	1,584,866
所得税預り金	3月分所得税	—		—	—	1,921,100
住民税預り金	3月分住民税	—		—	—	213,642
謝礼等源泉預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	18,864,336
	小計					2,517,000
生活福祉資金預り金	教育支援資金	—		—	—	23,390,000
賞与引当金	次年度6月期賞与引当金	—		—	—	184,693,905
	流動負債合計					184,693,905
2 固定負債						
退職給与引当金	東京都社会福祉協議会	—		—	—	46,716,656
退職給与引当金(東社協)	東社協	—		—	—	79,212,912
退職給与引当金(法人独自)	法人独自	—		—	—	125,929,568
	小計					10,664,707
リース債務	PCリース債務(長期)	—		—	—	136,594,275
	固定負債合計					321,288,180
	負債合計					425,982,090
	差引純資産					357,950,854

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収	会費収入	7,300,000	4,856,797	2,443,203	
		寄付金収入	9,800,000	5,827,207	3,972,793	
		経常経費補助金収入	257,138,000	246,154,206	10,983,794	7,676,197円返還
		受託金収入	860,152,000	803,834,984	56,317,016	53,196,884円返還
		その他の収入	4,766,000	5,167,033	-401,033	
	入	事業収入	74,309,000	53,504,940	20,804,060	移動支援利用減等
		貸付事業収入	150,000	162,000	-12,000	
		就労支援事業収入	8,000,000	6,741,573	1,258,427	
		受取利息配当金収入	525,000	471,473	53,527	
		事業活動収入計(1)	1,222,140,000	1,126,720,213	95,419,787	
	支	人件費支出	830,664,563	798,537,444	32,127,119	休職・欠員等
		事業費支出	115,785,144	83,585,897	32,199,247	新型コロナの影響
		事務費支出	227,200,461	204,782,553	22,417,908	新型コロナの影響
		就労支援事業支出	8,000,000	6,741,573	1,258,427	
出	貸付事業支出	250,000	135,000	115,000		
	分担金支出	365,000	338,060	26,940		
	助成金支出	5,590,000	5,490,650	99,350		
	支払利息支出	375,532	362,915	12,617		
	事業活動支出計(2)	1,188,230,700	1,099,974,092	88,256,608		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	33,909,300	26,746,121	7,163,179		
施設整備等による収支	収	施設整備等補助金収入	1,280,000	1,280,000		
		施設整備等収入計(4)	1,280,000	1,280,000		
	支	固定資産取得支出	16,739,000	16,728,442	10,558	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	3,961,788	3,929,437	32,351	
	出	施設整備等支出計(5)	20,700,788	20,657,879	42,909	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-19,420,788	-19,377,879	-42,909		
その他の活動による収支	収	積立資産取崩収入	50,914,000	48,532,785	2,381,215	
		その他の活動収入計(7)	50,914,000	48,532,785	2,381,215	
	支	積立資産支出	52,056,000	51,857,084	198,916	
	出	その他の活動支出計(8)	52,056,000	51,857,084	198,916	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,142,000	-3,324,299	2,182,299	
	予備費支出(10)	10,203,000	—	10,203,000		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,143,512	4,043,943	-900,431		
	前期末支払資金残高(12)	299,177,142	299,177,142			
	当期末支払資金残高(11)+(12)	302,320,654	303,221,085	-900,431		

法人単位事業活動計算書

（自）令和2年4月1日（至）令和3年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収 益	会費収益	4,856,797	6,702,000	-1,845,203
		寄付金収益	5,827,207	6,154,105	-326,898
		経常経費補助金収益	246,154,206	198,713,578	47,440,628
		受託金収益	803,834,984	770,662,719	33,172,265
		事業収益	53,504,940	81,779,355	-28,274,415
		就労支援事業収益	6,741,573	7,172,529	-430,956
		介護保険事業収益	0	133,668,062	-133,668,062
	サービス活動収益計(1)	1,120,919,707	1,204,852,348	-83,932,641	
	費 用	人件費	811,757,914	869,524,774	-57,766,860
		事業費	83,585,897	188,963,427	-105,377,530
		事務費	204,782,553	220,485,681	-15,703,128
		就労支援事業費用	6,741,573	7,172,529	-430,956
		分担金費用	338,060	370,532	-32,472
助成金費用		5,490,650	7,704,750	-2,214,100	
減価償却費		13,232,245	23,124,256	-9,892,011	
国庫補助金等特別積立金取崩額		-63,846	-95,150	31,304	
徴収不能額	52,000	57,000	-5,000		
サービス活動費用計(2)	1,125,917,046	1,317,307,799	-191,390,753		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-4,997,339	-112,455,451	107,458,112		
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	471,473	503,734	-32,261
		その他のサービス活動外収益	5,167,033	3,719,813	1,447,220
		サービス活動外収益計(4)	5,638,506	4,223,547	1,414,959
	費 用	支払利息	362,915	171,579	191,336
		サービス活動外費用計(5)	362,915	171,579	191,336
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	5,275,591	4,051,968	1,223,623
経常増減差額(7)=(3)+(6)	278,252	-108,403,483	108,681,735		
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	1,280,000	0	1,280,000
		特別収益計(8)	1,280,000	0	1,280,000
	費 用	固定資産売却損・処分損	13	0	13
		その他の特別損失	0	3,000	-3,000
		特別費用計(9)	13	3,000	-2,987
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,279,987	-3,000	1,282,987		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,558,239	-108,406,483	109,964,722		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	283,237,916	294,988,526	-11,750,610	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	284,796,155	186,582,043	98,214,112	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	45,687,091	140,662,144	-94,975,053	
	その他の積立金積立額(17)	38,294,920	44,006,271	-5,711,351	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	292,188,326	283,237,916	8,950,410	

法人単位貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	460,525,557	625,132,331	-164,606,774	流動負債	184,693,905	350,770,626	-166,076,721
現金預金	358,326,887	387,659,558	-29,332,671	事業未払金	119,062,582	281,662,278	-162,599,696
有価証券	76,330,000	81,590,000	-5,260,000	1年以内返済予定リース債務	3,999,433	3,929,437	69,996
事業未収金	24,347,718	152,667,579	-128,319,861	未払費用	16,860,552	23,012,304	-6,151,752
未収収益	1,153,386	2,879,548	-1,726,162	職員預り金	18,864,338	20,532,607	-1,668,269
前払金	367,566	335,646	31,920	生活福祉資金預り金	2,517,000	748,000	1,769,000
固定資産	323,407,387	315,319,494	8,087,893	賞与引当金	23,390,000	20,886,000	2,504,000
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	136,594,275	128,530,828	8,063,447
普通預金	3,000,000	3,000,000	0	退職給付引当金	125,929,568	113,866,688	12,062,880
その他の固定資産	320,407,387	312,319,494	8,087,893	リース債務	10,664,707	14,664,140	-3,999,433
建物	2,024,683	1,269,000	755,683	負債の部合計	321,288,180	479,301,454	-158,013,274
車輜運搬具	169,726	380,543	-210,817	純 資 産 の 部			
器具及び備品	13,675,676	7,287,128	6,388,548	基本金	3,000,000	3,000,000	0
有形リース資産	9,496,666	12,276,176	-2,779,510	基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	1,260,630	1,918,350	-657,720	基金	6,000,000	6,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
長期貸付金	274,000	353,000	-79,000	国庫補助金等特別積立金	0	63,846	-63,846
人件費積立資産	59,250,965	47,935,826	11,315,139	国庫補助金等特別積立金	0	63,846	-63,846
修繕費積立資産	28,240,395	28,472,250	-231,855	その他の積立金	161,456,438	168,848,609	-7,392,171
備品等購入積立資産	28,221,315	27,117,770	1,103,545	人件費積立金	59,250,965	47,935,826	11,315,139
退職給付引当資産	125,929,568	113,866,688	12,062,880	修繕費積立金	28,240,395	28,472,250	-231,855
福祉事業積立資産	45,743,763	65,322,763	-19,579,000	備品等購入積立金	28,221,315	27,117,770	1,103,545
ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0	福祉事業積立金	45,743,763	65,322,763	-19,579,000
				次期繰越活動増減差額	292,188,326	283,237,916	8,950,410
				次期繰越活動増減差額	292,188,326	283,237,916	8,950,410
				(うち当期活動増減差額)	1,558,239	-108,406,483	109,964,722
				純資産の部合計	462,644,764	461,150,371	1,494,393
資産の部合計	783,932,944	940,451,825	-156,518,881	負債及び純資産の部合計	783,932,944	940,451,825	-156,518,881

脚注

1. 減価償却費の累計額 22,817,040円

資金収支内訳表

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入					
	会費収入	4,856,797	0	4,856,797	0	4,856,797
	寄付金収入	5,827,207	0	5,827,207	0	5,827,207
	経常経費補助金収入	246,154,206	0	246,154,206	0	246,154,206
	受託金収入	744,057,262	59,777,722	803,834,984	0	803,834,984
	その他の収入	5,167,033	0	5,167,033	0	5,167,033
	事業収入	53,504,940	0	53,504,940	0	53,504,940
	貸付事業収入	162,000	0	162,000	0	162,000
	就労支援事業収入	6,741,573	0	6,741,573	0	6,741,573
	受取利息配当金収入	471,473	0	471,473	0	471,473
	事業活動収入計(1)	1,066,942,491	59,777,722	1,126,720,213	0	1,126,720,213
	支出					
	人件費支出	770,678,179	27,859,265	798,537,444	0	798,537,444
	事業費支出	82,437,107	1,148,790	83,585,897	0	83,585,897
事務費支出	181,515,330	23,267,223	204,782,553	0	204,782,553	
就労支援事業支出	6,741,573	0	6,741,573	0	6,741,573	
貸付事業支出	135,000	0	135,000	0	135,000	
分担金支出	338,060	0	338,060	0	338,060	
助成金支出	5,490,650	0	5,490,650	0	5,490,650	
支払利息支出	311,029	51,886	362,915	0	362,915	
事業活動支出計(2)	1,047,646,928	52,327,164	1,099,974,092	0	1,099,974,092	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	19,295,563	7,450,558	26,746,121	0	26,746,121	
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	1,280,000	0	1,280,000	0	1,280,000
	施設整備等収入計(4)	1,280,000	0	1,280,000	0	1,280,000
	支出					
	固定資産取得支出	12,986,682	3,741,760	16,728,442	0	16,728,442
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,364,427	565,010	3,929,437	0	3,929,437	
施設整備等支出計(5)	16,351,109	4,306,770	20,657,879	0	20,657,879	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-15,071,109	-4,306,770	-19,377,879	0	-19,377,879	
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	46,766,625	1,766,160	48,532,785	0	48,532,785
	事業区分間繰入金収入	2,467,499	349,961	2,817,460	-2,817,460	0
	その他の活動収入計(7)	49,234,124	2,116,121	51,350,245	-2,817,460	48,532,785
	支出					
	積立資産支出	49,064,674	2,792,410	51,857,084	0	51,857,084
事業区分間繰入金支出	349,961	2,467,499	2,817,460	-2,817,460	0	
その他の活動支出計(8)	49,414,635	5,259,909	54,674,544	-2,817,460	51,857,084	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-180,511	-3,143,788	-3,324,299	0	-3,324,299	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	4,043,943	0	4,043,943	0	4,043,943	
前期末支払資金残高(11)	299,177,142	0	299,177,142	0	299,177,142	
当期末支払資金残高(10)+(11)	303,221,085	0	303,221,085	0	303,221,085	

事業活動内訳表

（自）令和 2年 4月 1日（至）令和 3年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計	
サービス活動増減の部	収	会費収益	4,856,797	0	4,856,797	0	4,856,797
		寄付金収益	5,827,207	0	5,827,207	0	5,827,207
		経常経費補助金収益	246,154,206	0	246,154,206	0	246,154,206
		受託金収益	744,057,262	59,777,722	803,834,984	0	803,834,984
	益	事業収益	53,504,940	0	53,504,940	0	53,504,940
		就労支援事業収益	6,741,573	0	6,741,573	0	6,741,573
		サービス活動収益計(1)	1,061,141,985	59,777,722	1,120,919,707	0	1,120,919,707
	費	人件費	783,765,089	27,992,825	811,757,914	0	811,757,914
		事業費	82,437,107	1,148,790	83,585,897	0	83,585,897
		事務費	181,515,330	23,267,223	204,782,553	0	204,782,553
		就労支援事業費用	6,741,573	0	6,741,573	0	6,741,573
		分担金費用	338,060	0	338,060	0	338,060
		助成金費用	5,490,650	0	5,490,650	0	5,490,650
	用	減価償却費	9,459,685	3,772,560	13,232,245	0	13,232,245
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-63,846	0	-63,846	0	-63,846	
	徴収不能額	52,000	0	52,000	0	52,000	
	サービス活動費用計(2)	1,069,735,648	56,181,398	1,125,917,046	0	1,125,917,046	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-8,593,663	3,596,324	-4,997,339	0	-4,997,339	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	471,473	0	471,473	0	471,473
		その他のサービス活動外収益	5,167,033	0	5,167,033	0	5,167,033
		サービス活動外収益計(4)	5,638,506	0	5,638,506	0	5,638,506
	費	支払利息	311,029	51,886	362,915	0	362,915
		サービス活動外費用計(5)	311,029	51,886	362,915	0	362,915
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	5,327,477	-51,886	5,275,591	0	5,275,591	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-3,266,186	3,544,438	278,252	0	278,252	
特別増減の部	収	施設整備等補助金収益	1,280,000	0	1,280,000	0	1,280,000
		事業区分間繰入金収益	2,467,499	349,961	2,817,460	-2,817,460	0
		特別収益計(8)	3,747,499	349,961	4,097,460	-2,817,460	1,280,000
	費用	固定資産売却損・処分損	13	0	13	0	13
		事業区分間繰入金費用	349,961	2,467,499	2,817,460	-2,817,460	0
	特別費用計(9)	349,974	2,467,499	2,817,473	-2,817,460	13	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	3,397,525	-2,117,538	1,279,987	0	1,279,987	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	131,339	1,426,900	1,558,239	0	1,558,239	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	286,512,835	-3,274,919	283,237,916	0	283,237,916
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	286,644,174	-1,848,019	284,796,155	0	284,796,155
		基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	43,920,931	1,766,160	45,687,091	0	45,687,091
		その他の積立金積立額(17)	35,657,070	2,637,850	38,294,920	0	38,294,920
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	294,908,035	-2,719,709	292,188,326	0	292,188,326	

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
流動資産	451,281,829	9,243,728	460,525,557	0	460,525,557
現金預金	349,334,280	8,992,607	358,326,887	0	358,326,887
有価証券	76,330,000	0	76,330,000	0	76,330,000
事業未収金	24,197,757	149,961	24,347,718	0	24,347,718
未収収益	1,052,226	101,160	1,153,386	0	1,153,386
前払金	367,566	0	367,566	0	367,566
固定資産	310,832,743	12,574,644	323,407,387	0	323,407,387
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
普通預金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	307,832,743	12,574,644	320,407,387	0	320,407,387
建物	2,024,683	0	2,024,683	0	2,024,683
車輛運搬具	169,726	0	169,726	0	169,726
器具及び備品	13,562,742	112,934	13,675,676	0	13,675,676
有形リース資産	9,496,666	0	9,496,666	0	9,496,666
ソフトウェア	1,260,630	0	1,260,630	0	1,260,630
長期預け金	120,000	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	274,000	0	274,000	0	274,000
人件費積立資産	53,250,965	6,000,000	59,250,965	0	59,250,965
修繕費積立資産	25,000,000	3,240,395	28,240,395	0	28,240,395
備品等購入積立資産	25,000,000	3,221,315	28,221,315	0	28,221,315
退職給付引当資産	125,929,568	0	125,929,568	0	125,929,568
福祉事業積立資産	45,743,763	0	45,743,763	0	45,743,763
ボランティア基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
資産の部合計	762,114,572	21,818,372	783,932,944	0	783,932,944
流動負債	174,151,090	10,542,815	184,693,905	0	184,693,905
事業未払金	111,085,788	7,976,794	119,062,582	0	119,062,582
1年以内返済予定リース債務	3,424,346	575,087	3,999,433	0	3,999,433
未払費用	16,242,382	618,170	16,860,552	0	16,860,552
職員預り金	18,215,574	648,764	18,864,338	0	18,864,338
生活福祉資金預り金	2,517,000	0	2,517,000	0	2,517,000
賞与引当金	22,666,000	724,000	23,390,000	0	23,390,000
固定負債	135,060,719	1,533,556	136,594,275	0	136,594,275
退職給付引当金	125,929,568	0	125,929,568	0	125,929,568
リース債務	9,131,151	1,533,556	10,664,707	0	10,664,707
負債の部合計	309,211,809	12,076,371	321,288,180	0	321,288,180
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
ボランティア基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
その他の積立金	148,994,728	12,461,710	161,456,438	0	161,456,438
人件費積立金	53,250,965	6,000,000	59,250,965	0	59,250,965
修繕費積立金	25,000,000	3,240,395	28,240,395	0	28,240,395
備品等購入積立金	25,000,000	3,221,315	28,221,315	0	28,221,315
福祉事業積立金	45,743,763	0	45,743,763	0	45,743,763
次期繰越活動増減差額	294,908,035	-2,719,709	292,188,326	0	292,188,326
次期繰越活動増減差額	294,908,035	-2,719,709	292,188,326	0	292,188,326
(うち当期活動増減差額)	131,339	1,426,900	1,558,239	0	1,558,239
純資産の部合計	452,902,763	9,742,001	462,644,764	0	462,644,764
負債及び純資産の部合計	762,114,572	21,818,372	783,932,944	0	783,932,944

計算書類に対する注記

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
- ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金
退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表
(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業は行っていないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 地域福祉活動推進事業拠点区分 (社会福祉事業)

- 「法人運営事業」
- 「地域福祉事業」
- 「ボランティア活動推進事業」
- 「区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)」
- 「在宅福祉事業」
- 「福祉サービス総合支援事業」
- 「移動支援事業」
- 「生活福祉資金貸付事業」
- 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
- 「ひとり親貸付事業」
- 「助成事業」
- 「特定相談支援事業」
- 「ファミリーサポートセンター事業」

イ 厚生援護資金貸付事業拠点区分 (社会福祉事業)

ウ 歳末たすけあい運動事業拠点区分 (社会福祉事業)

エ 荒川老人福祉センター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

オ 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

カ 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

キ 尾久生活実習所 (あらかわ希望の家) 本所・分場運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

ク 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

ケ その他の公益事業拠点区分 (公益事業)

- 「おもちゃ図書館事業」

コ 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 運営事業拠点区分 (公益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	2,582,170	557,487	2,024,683
車両運搬具	8,846,614	8,676,888	169,726
器具及び備品	22,857,451	9,181,775	13,675,676
有形リース資産	13,897,556	4,400,890	9,496,666
合 計	48,183,791	22,817,040	25,366,751

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	24,347,718	0	24,347,718
未収収益	1,153,386	0	1,153,386
長期貸付金	274,000	0	274,000
合 計	25,775,104	0	25,775,104

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	68,697,000	70,805,998	2,108,998
静岡県第4回公募公債	7,633,000	7,867,334	234,334
合 計	76,330,000	78,673,332	2,343,332

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

社会福祉事業区分 内訳表

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業	厚生協賛資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	荒川老人福祉センター運営事業	荒川東郷在宅高齢者通所サービスセンター	西尾人形町在宅高齢者通所サービスセンター	尾久生活学習所(あらかわ希望の家)	荒川生活学習所及びひば川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
収	4,856,797	0	0	0	0	0	0	0	4,856,797	0	4,856,797
入	5,827,207	0	0	0	0	0	0	0	5,827,207	0	5,827,207
事業活動による収入	241,725,063	0	4,429,143	0	0	0	0	0	246,154,206	0	246,154,206
受託金収入	128,336,847	0	0	0	0	0	328,041,470	287,678,945	744,057,262	0	744,057,262
その他の収入	3,300,033	0	0	0	0	0	757,000	1,110,000	5,167,033	0	5,167,033
非業収入	53,504,940	0	0	0	0	0	0	53,504,940	0	53,504,940	
貸付事業収入	0	162,000	0	0	0	0	0	0	162,000	0	162,000
貸付支援事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	471,473	0	0	0	0	0	0	0	471,473	0	471,473
非業活動収入計(1)	438,022,360	162,000	4,429,143	0	0	0	328,798,470	295,530,518	1,066,942,491	0	1,066,942,491
人件費支出	341,511,908	0	0	0	0	0	221,514,910	207,651,361	770,678,179	0	770,678,179
事業費支出	61,653,905	0	3,966,000	0	0	0	7,058,840	9,758,362	82,437,107	0	82,437,107
事務費支出	40,691,271	0	463,143	0	0	0	76,399,671	63,961,245	181,515,330	0	181,515,330
就労支援事業支出	0	0	0	0	0	0	0	6,741,573	6,741,573	0	6,741,573
貸付事業支出	0	135,000	0	0	0	0	0	0	135,000	0	135,000
分租金支出	338,060	0	0	0	0	0	0	0	338,060	0	338,060
助成金支出	5,490,650	0	0	0	0	0	0	0	5,490,650	0	5,490,650
支払利息支出	250,203	0	0	0	0	0	56,683	4,143	311,029	0	311,029
非業活動支出計(2)	449,935,997	135,000	4,429,143	0	0	0	305,030,104	288,116,684	1,047,646,928	0	1,047,646,928
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-11,913,637	27,000	0	0	0	0	23,768,366	7,413,834	19,295,563	0	19,295,563
施設整備等補助金収入	1,280,000	0	0	0	0	0	0	0	1,280,000	0	1,280,000
施設整備等収入計(4)	1,280,000	0	0	0	0	0	0	0	1,280,000	0	1,280,000
固定資産取得支出	9,302,112	0	0	0	0	0	747,790	2,936,780	12,986,682	0	12,986,682
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,702,085	0	0	0	0	0	617,237	45,105	3,364,427	0	3,364,427
施設整備等支出計(5)	12,004,197	0	0	0	0	0	1,365,027	2,981,885	16,351,109	0	16,351,109
施設整備等収支差額(6)=(4)-(5)	-10,724,197	0	0	0	0	0	-1,365,027	-2,981,885	-15,071,109	0	-15,071,109
独立資産取崩収入	42,424,694	0	0	0	0	0	4,341,931	0	46,766,625	0	46,766,625
非業区分間繰入金収入	2,467,499	0	0	0	0	0	0	0	2,467,499	0	2,467,499
拠点区分間繰入金収入	13,340,136	100,000	0	0	0	0	765,751	632,576	14,838,463	-14,838,463	0
その他の活動収入計(7)	58,232,329	100,000	0	0	0	0	5,107,682	632,576	64,072,587	-14,838,463	49,234,124
積立資産支出	29,829,264	0	0	0	0	0	17,342,740	1,892,670	49,064,674	0	49,064,674
事業区分間繰入金支出	349,961	0	0	0	0	0	0	0	349,961	0	349,961
拠点区分間繰入金支出	1,488,327	0	0	0	0	0	10,168,281	3,171,855	14,838,463	-14,838,463	0
その他の活動支出計(8)	31,677,562	0	0	0	0	0	27,511,021	5,064,525	64,253,098	-14,838,463	49,414,635
その他の活動収支差額(9)=(7)-(8)	26,554,777	100,000	0	0	0	0	-22,403,339	-4,431,949	-180,511	0	-180,511
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	3,916,943	127,000	0	0	0	0	0	0	4,043,943	0	4,043,943
前期未支払資金残高(11)	298,073,956	1,103,186	0	0	0	0	0	0	299,177,142	0	299,177,142
当期未支払資金残高(10)+(11)	301,990,899	1,230,186	0	0	0	0	0	0	303,221,085	0	303,221,085

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業	児童福祉活動推進事業	生涯学習活動推進事業	高齢者福祉活動推進事業	障害者福祉活動推進事業	児童福祉活動推進事業	高齢者福祉活動推進事業	生涯学習活動推進事業	地域福祉活動推進事業	その他	合計	内部取引消去	事業区分合計
会費収益	4,856,797	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,856,797	0	4,856,797
寄付金収益	5,827,207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,827,207	0	5,827,207
経営経費補助金収益	241,725,063	0	0	0	0	0	0	0	0	0	241,725,063	0	241,725,063
経費収益	128,336,847	0	4,429,143	0	0	0	0	0	0	0	132,765,990	0	132,765,990
事業収益	53,504,940	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,504,940	0	53,504,940
就労支援事業収益	434,250,854	0	4,429,143	0	0	0	0	0	0	0	438,679,997	0	438,679,997
サービス活動増減の部	349,714,478	0	4,429,143	0	0	0	0	0	0	0	354,143,621	0	354,143,621
人件費	61,663,905	0	3,966,000	0	0	0	0	0	0	0	65,629,905	0	65,629,905
事業費	40,691,271	0	463,143	0	0	0	0	0	0	0	41,154,414	0	41,154,414
就労支援事業費用	338,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	338,060	0	338,060
人件費用	5,490,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,490,650	0	5,490,650
助成金費用	6,185,759	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,185,759	0	6,185,759
減価償却費	-63,846	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-63,846	0	-63,846
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徴収不能額	484,016,277	52,000	4,429,143	0	0	0	0	0	0	0	488,445,420	0	488,445,420
サービス活動増減率(1)	-29,759,423	-52,000	4,429,143	0	0	0	0	0	0	0	-25,382,280	0	-25,382,280
サービス活動増減率(2)	471,473	0	0	0	0	0	0	0	0	0	471,473	0	471,473
受取利息配当金収益	3,300,033	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,300,033	0	3,300,033
その他のサービス活動外収益	3,771,506	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,771,506	0	3,771,506
サービス活動外収益計(4)	250,203	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,203	0	250,203
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス活動外増減の部	250,203	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,203	0	250,203
サービス活動外費用計(5)	3,521,303	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,521,303	0	3,521,303
サービス活動外増減率(6)	-26,238,120	-52,000	0	0	0	0	0	0	0	0	-26,290,120	0	-26,290,120
経常増減率(7)=(3)+(6)	1,280,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,280,000	0	1,280,000
施設整備等補助金収益	2,467,499	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,467,499	0	2,467,499
事業区分間繰入金収益	13,340,135	100,000	282,000	809,000	809,000	0	0	0	0	0	14,338,135	0	14,338,135
拠点区分間繰入金収益	17,087,635	100,000	282,000	809,000	809,000	0	0	0	0	0	18,187,635	0	18,187,635
特別収益計(8)	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	13
固定資産売却損・処分損	349,961	0	0	0	0	0	0	0	0	0	349,961	0	349,961
事業区分間繰入金費用	2,228,327	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,228,327	0	2,228,327
拠点区分間繰入金費用	2,578,301	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,578,301	0	2,578,301
特別費用計(9)	14,509,334	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,509,334	0	14,509,334
特別増減率(10)=(8)-(9)	-11,728,785	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-11,728,785	0	-11,728,785
当期増減率(11)=(7)+(10)	301,856,888	48,000	0	809,000	809,000	0	0	0	0	0	302,902,888	0	302,902,888
前期繰越活動増減差額(12)	290,128,102	1,504,186	0	0	0	0	0	0	0	0	291,632,288	0	291,632,288
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	591,985,000	1,552,186	0	809,000	809,000	0	0	0	0	0	593,135,084	0	593,135,084
基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金取崩額(15)	39,579,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,579,000	0	39,579,000
その他の積立金取崩額(16)	20,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000,000	0	20,000,000
その他の積立金取崩額(17)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越活動増減差額の部	309,707,102	1,504,186	0	0	0	0	0	0	0	0	311,211,288	0	311,211,288
次期繰越活動増減差額(18)=(12)+(13)+(14)+(15)+(16)+(17)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	311,029	1,504,186	0	809,000	809,000	0	0	0	0	0	313,342,215	0	313,342,215

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業	厚生受給資金貸付事業	助事業	老人福祉センター運営事業	荒川東部在宅高齢者通所サービス	尾久西部在宅高齢者通所サービス	尾久生活実習所(あ荒川生活実習所及び荒川福祉作業所)	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	361,973,271	1,230,186	0	0	0	0	38,922,680	451,231,829	0	451,231,829
現金預金	262,594,944	1,230,186	0	0	0	0	37,160,005	349,334,280	0	349,334,280
有価証券	76,330,000	0	0	0	0	0	0	76,330,000	0	76,330,000
事業未収金	21,697,331	0	0	0	0	0	1,734,675	24,197,757	0	24,197,757
未収収益	1,011,430	0	0	0	0	0	40,796	1,052,226	0	1,052,226
前払金	339,566	0	0	0	0	0	28,000	367,566	0	367,566
固定資産	206,897,134	274,000	0	0	0	0	410,644	310,832,743	0	310,832,743
基本財産	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
普通預金	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	203,897,134	274,000	0	0	0	0	410,644	307,832,743	0	307,832,743
建物	2,024,683	0	0	0	0	0	0	2,024,683	0	2,024,683
車輛運搬具	189,726	0	0	0	0	0	0	189,726	0	189,726
器具及び備品	13,152,098	0	0	0	0	0	410,644	13,562,742	0	13,562,742
有形リース資産	9,496,666	0	0	0	0	0	0	9,496,666	0	9,496,666
ソフトウェア	1,260,630	0	0	0	0	0	0	1,260,630	0	1,260,630
長期預け金	120,000	0	0	0	0	0	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	0	274,000	0	0	0	0	0	274,000	0	274,000
人件費積立資産	0	0	0	0	0	0	53,250,965	53,250,965	0	53,250,965
修繕費積立資産	0	0	0	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
備品等購入積立資産	0	0	0	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
退職給付引当資産	125,929,568	0	0	0	0	0	0	125,929,568	0	125,929,568
福祉事業積立資産	45,743,763	0	0	0	0	0	0	45,743,763	0	45,743,763
ボラnteニア基金	6,000,000	0	0	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
資産の部合計	568,870,405	1,504,186	0	0	0	0	39,333,324	762,114,572	0	762,114,572
流動負債	71,156,561	0	0	0	0	0	46,442,591	174,151,090	0	174,151,090
事業未払金	36,776,807	0	0	0	0	0	32,971,972	111,085,788	0	111,085,788
1年以内返済予定リース債務	2,750,189	0	0	0	0	0	45,911	3,424,346	0	3,424,346
未払費用	10,579,261	0	0	0	0	0	1,906,220	16,242,382	0	16,242,382
職員預り金	10,109,304	0	0	0	0	0	4,045,451	18,215,574	0	18,215,574
生活福祉資金預り金	2,517,000	0	0	0	0	0	0	2,517,000	0	2,517,000
賞与引当金	8,424,000	0	0	0	0	0	7,474,000	22,666,000	0	22,666,000
固定負債	133,262,979	0	0	0	0	0	122,427	135,060,719	0	135,060,719
退職給付引当金	125,929,568	0	0	0	0	0	0	125,929,568	0	125,929,568
リース債務	7,333,411	0	0	0	0	0	122,427	9,131,151	0	9,131,151
負債の部合計	204,419,540	0	0	0	0	0	46,565,018	309,211,809	0	309,211,809
基本金	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
ボラnteニア基金	6,000,000	0	0	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
その他の積立金	45,743,763	0	0	0	0	0	0	45,743,763	0	45,743,763
人件費積立金	0	0	0	0	0	0	103,250,965	148,994,728	0	148,994,728
修繕費積立金	0	0	0	0	0	0	53,250,965	53,250,965	0	53,250,965
備品等購入積立金	0	0	0	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
福祉事業積立金	45,743,763	0	0	0	0	0	0	45,743,763	0	45,743,763
次期繰越活動増減差額	309,707,102	1,504,186	0	0	0	0	-9,071,559	294,908,035	0	294,908,035
次期繰越活動増減差額	309,707,102	1,504,186	0	0	0	0	-9,071,559	294,908,035	0	294,908,035

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業	児童福祉活動推進事業	生涯学習資金貸付事業	すけあい運動事業	選定老人福祉センター運営事業	荒川東部在宅高齢者通所サービス	荒川西部在宅高齢者通所サービス	尾久住宅南尾久生活実習所(あひろ川生活実習所(あひろ川福祉作業所)ひろ川福祉作業所)	合 計	内部取引消去	事業区分合計
(うち当期活動増減差額)	-11,728,786	48,000	48,000	0	282,000	809,000	597,000	11,160,376	131,339	0	131,339
純資産の部合計	364,450,865	1,504,186	1,504,186	0	0	0	0	94,179,406	452,902,763	0	452,902,763
負債及び純資産の部合計	568,870,405	1,504,186	1,504,186	0	0	0	0	152,406,657	762,114,572	0	762,114,572

公益事業区分 内訳表

公益事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館 (アクスあらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入					
	受託金収入	0	59,777,722	59,777,722	0	59,777,722
	事業活動収入計(1)	0	59,777,722	59,777,722	0	59,777,722
	支出					
	人件費支出	0	27,859,265	27,859,265	0	27,859,265
	事業費支出	157,488	991,302	1,148,790	0	1,148,790
	事務費支出	0	23,267,223	23,267,223	0	23,267,223
支払利息支出	0	51,886	51,886	0	51,886	
事業活動支出計(2)	157,488	52,169,676	52,327,164	0	52,327,164	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-157,488	7,608,046	7,450,558	0	7,450,558	
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
	固定資産取得支出	0	3,741,760	3,741,760	0	3,741,760
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	565,010	565,010	0	565,010
施設整備等支出計(5)	0	4,306,770	4,306,770	0	4,306,770	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-4,306,770	-4,306,770	0	-4,306,770	
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	0	1,766,160	1,766,160	0	1,766,160
	事業区分間繰入金収入	200,000	149,961	349,961	0	349,961
	その他の活動収入計(7)	200,000	1,916,121	2,116,121	0	2,116,121
	支出					
	積立資産支出	0	2,792,410	2,792,410	0	2,792,410
	事業区分間繰入金支出	42,512	2,424,987	2,467,499	0	2,467,499
その他の活動支出計(8)	42,512	5,217,397	5,259,909	0	5,259,909	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	157,488	-3,301,276	-3,143,788	0	-3,143,788	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(11)	0	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(10)+(11)	0	0	0	0	0	

公益事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館 (アクロスあらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計	
サービス活動増減の部	収益	受託金収益	0	59,777,722	59,777,722	0	59,777,722
		サービス活動収益計(1)	0	59,777,722	59,777,722	0	59,777,722
	費用	人件費	0	27,992,825	27,992,825	0	27,992,825
		事業費	157,488	991,302	1,148,790	0	1,148,790
		事務費	0	23,267,223	23,267,223	0	23,267,223
		減価償却費	30,800	3,741,760	3,772,560	0	3,772,560
		サービス活動費用計(2)	188,288	55,993,110	56,181,398	0	56,181,398
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-188,288	3,784,612	3,596,324	0	3,596,324	
サービス活動外増減の部	収益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0	0
	費用	支払利息	0	51,886	51,886	0	51,886
		サービス活動外費用計(5)	0	51,886	51,886	0	51,886
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	-51,886	-51,886	0	-51,886
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-188,288	3,732,726	3,544,438	0	3,544,438	
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	200,000	149,961	349,961	0	349,961
		特別収益計(8)	200,000	149,961	349,961	0	349,961
	費用	事業区分間繰入金費用	42,512	2,424,987	2,467,499	0	2,467,499
		特別費用計(9)	42,512	2,424,987	2,467,499	0	2,467,499
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	157,488	-2,275,026	-2,117,538	0	-2,117,538	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-30,800	1,457,700	1,426,900	0	1,426,900	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		143,734	-3,418,653	-3,274,919	0	-3,274,919
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		112,934	-1,960,953	-1,848,019	0	-1,848,019
		基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	1,766,160	1,766,160	0	1,766,160
		その他の積立金積立額(17)	0	2,637,850	2,637,850	0	2,637,850
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	112,934	-2,832,643	-2,719,709	0	-2,719,709

公益事業区分 貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	その他の公益事業	障害者福祉会館 (アクロスあらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	45,186	9,198,542	9,243,728	0	9,243,728
現金預金	45,186	8,947,421	8,992,607	0	8,992,607
事業未収金	0	149,961	149,961	0	149,961
未収収益	0	101,160	101,160	0	101,160
固定資産	112,934	12,461,710	12,574,644	0	12,574,644
その他の固定資産	112,934	12,461,710	12,574,644	0	12,574,644
器具及び備品	112,934	0	112,934	0	112,934
人件費積立資産	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
修繕費積立資産	0	3,240,395	3,240,395	0	3,240,395
備品等購入積立資産	0	3,221,315	3,221,315	0	3,221,315
資産の部合計	158,120	21,660,252	21,818,372	0	21,818,372
流動負債	45,186	10,497,629	10,542,815	0	10,542,815
事業未払金	45,186	7,931,608	7,976,794	0	7,976,794
1年以内返済予定リース債務	0	575,087	575,087	0	575,087
未払費用	0	618,170	618,170	0	618,170
職員預り金	0	648,764	648,764	0	648,764
賞与引当金	0	724,000	724,000	0	724,000
固定負債	0	1,533,556	1,533,556	0	1,533,556
リース債務	0	1,533,556	1,533,556	0	1,533,556
負債の部合計	45,186	12,031,185	12,076,371	0	12,076,371
その他の積立金	0	12,461,710	12,461,710	0	12,461,710
人件費積立金	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
修繕費積立金	0	3,240,395	3,240,395	0	3,240,395
備品等購入積立金	0	3,221,315	3,221,315	0	3,221,315
次期繰越活動増減差額	112,934	-2,832,643	-2,719,709	0	-2,719,709
次期繰越活動増減差額	112,934	-2,832,643	-2,719,709	0	-2,719,709
(うち当期活動増減差額)	-30,800	1,457,700	1,426,900	0	1,426,900
純資産の部合計	112,934	9,629,067	9,742,001	0	9,742,001
負債及び純資産の部合計	158,120	21,660,252	21,818,372	0	21,818,372

法人全体
附属明細書

寄附金収益明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (②)
(単位：円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
その他	経常	108	4,817,207		4,817,207
取引業者		1	10,000		10,000
法人の役員		1	500,000		500,000
利用者の家族		1	500,000		500,000
区分小計		111	5,827,207		5,827,207
	運営				
区分小計	施設				
区分小計	償還				
区分小計	固定				
区分小計					
区分小計		111	5,827,207		5,827,207
合計					

補助金事業等収益明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (③)
(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業歳末たすけあい運動事業
荒川区役所 (汐入子育てサロン)	児童	11,109,000		11,109,000		11,109,000
荒川区役所 (尾久子育てサロン)	児童	11,291,000		11,291,000		11,291,000
荒川区役所 (荒川子育てサロン)	児童	11,321,000		11,321,000		11,321,000
	業					
	区分小計	33,721,000		33,721,000		33,721,000
荒川区役所 (本部事業)	地域	191,708,383		191,708,383		191,708,383
荒川区役所 (フラット事業)	地域	7,282,334		7,282,334		7,282,334
東京都社会福祉協議会 (孤立化防止)	福祉	1,815,000		1,815,000		1,815,000
東京都共同募金会 (B配分)	福祉	350,000		350,000		350,000
歳末たすけあい募金 (地域福祉活動費)	事業	6,848,346		6,848,346		6,848,346
歳末たすけあい募金 (事務費・援護費)	事業	4,429,143		4,429,143		4,429,143
	区分小計	212,433,206		212,433,206		208,004,063
	合計	246,154,206		246,154,206		241,725,063

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (4)
(単位：円)

1) 事業区分間繰入金明細書

繰入元	事業区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
社会福祉事業	公益事業	公益事業	前期末支払資金残高	200,000	運営資金
社会福祉事業	公益事業	公益事業	当期末支払資金残高	149,961	本部経費余剰額の返還
公益事業	社会福祉事業	社会福祉事業	受託金収入	550,900	本部経費
公益事業	社会福祉事業	社会福祉事業	当期末支払資金残高	1,916,599	本部への繰入

2) 拠点区分間繰入金明細書

繰入元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	厚生援護資金貸付事業	前期末支払資金残高	100,000	運営資金
地域福祉活動推進事業	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	前期末支払資金残高	454,000	運営終了に伴う清算
地域福祉活動推進事業	西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	前期末支払資金残高	276,000	運営終了に伴う清算
地域福祉活動推進事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	当期末支払資金残高	765,751	本部経費余剰額の返還
地域福祉活動推進事業	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	当期末支払資金残高	632,576	本部経費余剰額の返還
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	地域福祉活動推進事業	地域福祉活動推進事業	受託金収入	3,839,614	本部経費
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	地域福祉活動推進事業	地域福祉活動推進事業	当期末支払資金残高	6,328,667	本部への繰入
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	前期末支払資金残高	355,000	運営終了に伴う清算
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	前期末支払資金残高	321,000	運営終了に伴う清算
荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	地域福祉活動推進事業	地域福祉活動推進事業	受託金収入	3,171,855	本部経費

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (④)
(単位：円)

2) 拠点区分間繰入金明細書

繰入元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	荒川老人福祉センター		前期末支払資金残高	282,000	運営終了に伴う清算

基本金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (6)
(単位：円)

	区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合 計	各拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
前年度末残高		3,000,000	3,000,000
第一号基本金		3,000,000	3,000,000
第二号基本金		0	0
第三号基本金		0	0
当期組入額	計	0	0
当期取崩額			
	計	0	0
第一号基本金			
第二号基本金			
第三号基本金			
当期組入額		0	0
当期取崩額			
	計	0	0
当期末残高		3,000,000	3,000,000
第一号基本金		3,000,000	3,000,000
第二号基本金		0	0
第三号基本金		0	0

国庫補助金等特別積立金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (㉗)
(単位：円)

区分並びに積立 及び取崩しの事由	補助金の種類			合 計	各拠点区分の内訳 地域福祉活動推進 事業
	国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金		
前期繰越額				63,846	63,846
当期積立額	0	0	0	0	0
当期積立額合計	0	0	0	0	0
当期取崩額				63,846	63,846
当期取崩額合計				63,846	63,846
当期末残高				0	0

地域福祉活動推進事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	会費収入	7,300,000	4,856,797	2,443,203	前年度より1,397件減
	個人会費(社協会費)収入	4,800,000	2,614,797	2,185,203	
	団体会費(社協会費)収入	1,500,000	1,307,000	193,000	
	ここにこサポート(家事)事業会費収入	1,000,000	935,000	65,000	
	寄付金収入	9,800,000	5,827,207	3,972,793	前年度より28件減
	寄付金収入	9,800,000	5,827,207	3,972,793	
	経常経費補助金収入	250,458,000	241,725,063	8,732,937	
	市区町村補助金収入	240,426,000	232,711,717	7,714,283	7,289,197円返還
	人件費補助金収入	189,202,000	186,695,806	2,506,194	
	地域福祉事業補助金収入	51,224,000	46,015,911	5,208,089	
	東京都社会福祉協議会補助金収入	2,787,000	1,815,000	972,000	387,000円返還
	共同募金配分金収入	7,245,000	7,198,346	46,654	
	一般募金配分金収入	350,000	350,000		
	歳末たすけあい配分金収入	6,895,000	6,848,346	46,654	
	受託金収入	141,774,000	128,336,847	13,437,153	
	市区町村受託金収入	83,870,000	70,590,847	13,279,153	13,245,065円返還
	市区町村受託金事務費収入	5,095,000	4,872,448	222,552	
	市区町村受託金事業費収入	58,603,000	51,649,310	6,953,690	
	市区町村受託金管理費収入	20,172,000	14,069,089	6,102,911	
	東京都社会福祉協議会受託金収入	57,904,000	57,746,000	158,000	
	地域福祉権利擁護事業受託金収入	11,791,000	11,719,000	72,000	
	生活福祉資金貸付事業受託金収入	9,518,000	9,432,000	86,000	
	新型コロナ特例貸付事業受託金収入	36,595,000	36,595,000		
	その他の収入	2,849,000	3,300,033	-451,033	
	雑収入	2,649,000	3,231,490	-582,490	
雑収入	2,649,000	3,231,490	-582,490		
機材等貸出利用料収入	200,000	68,543	131,457		
事業収入	74,309,000	53,504,940	20,804,060		
参加費収入	30,000		30,000		
広告料収入	20,000	20,000			
利用料収入	18,111,000	14,882,300	3,228,700	ここにこサポ利用減等	
在宅福祉サービス利用料収入	13,523,000	11,182,650	2,340,350		
食事サービス利用料収入	2,418,000	2,304,900	113,100		
その他の利用料収入	368,000	100,250	267,750		
地域福祉権利擁護事業利用料収入	1,184,000	739,500	444,500		
法人後見報酬	618,000	555,000	63,000		
その他の収入	1,320,000	1,119,195	200,805		
リサイクル自転車事業収入	1,200,000	1,060,000	140,000		
ハンディキャブ利用料収入	100,000	53,000	47,000		
ハート号利用料収入	20,000	6,195	13,805		
支援費事業収入	54,828,000	37,483,445	17,344,555	移動支援利用減	
受取利息配当金収入	525,000	471,473	53,527		
受取利息配当金収入	525,000	471,473	53,527		
事業活動収入計(1)	487,015,000	438,022,360	48,992,640		
活動に	人件費支出	354,014,563	341,511,908	12,502,655	
	職員給料支出	124,897,000	123,154,006	1,742,994	
	職員賞与支出	43,627,000	43,207,030	419,970	
	非常勤職員給与支出	124,805,887	116,599,129	8,206,758	特例貸付応援職員分を生福より
	派遣職員費支出	9,039,000	9,038,957	43	
	法定福利費支出	45,818,676	43,689,376	2,129,300	
	退職給付支出	5,827,000	5,823,410	3,590	
	退職一時金支出	1,753,000	1,752,720	280	
	退職給付引当金(法人独自)取得支出	1,086,000	1,085,550	450	
	退職共済金支出	2,988,000	2,985,140	2,860	
	事業費支出	80,714,656	61,653,905	19,060,751	
	諸謝金支出	21,820,000	12,645,494	9,174,506	講座開催・協力会員活動減
	旅費交通費支出	2,402,050	1,813,658	588,392	
	消耗器具備品費支出	4,903,000	3,934,003	968,997	
	器具什器費支出	380,000	240,550	139,450	
その他の消耗品支出	4,523,000	3,693,453	829,547		

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
よ 支 る 収 支 出	印刷製本費支出	1,667,000	1,087,616	579,384	
	車輛費支出	470,000	468,684	1,316	
	修繕費支出	5,000		5,000	
	通信運搬費支出	5,015,780	4,757,259	258,521	
	会議費支出	1,714,289	190,542	1,523,747	
	広報費支出	1,511,671	1,511,671		
	業務委託費支出	33,162,000	28,603,719	4,558,281	が「い」へ「か」-活動減等
	手数料支出	646,000	639,420	6,580	
	損害保険料支出	1,466,000	1,452,027	13,973	
	賃借料支出	1,570,866	1,071,185	499,681	
	租税公課支出	3,540,000	3,032,881	507,119	
	保健衛生費支出	129,000	128,454	546	
	医薬品費支出	48,000	17,292	30,708	
	本人支給金支出	400,000	300,000	100,000	
	雑支出	244,000		244,000	
	事務費支出	50,409,461	40,691,271	9,718,190	
	福利厚生費支出	857,700	740,330	117,370	
	旅費交通費支出	974,762	313,695	661,067	
	研修研究費支出	1,338,000	293,170	1,044,830	
	事務消耗品費支出	5,493,324	5,393,783	99,541	
	消耗品費支出	2,080,324	1,981,635	98,689	
	器具什器費支出	3,413,000	3,412,148	852	
	印刷製本費支出	1,443,202	1,032,834	410,368	
	水道光熱費支出	3,408,000	2,116,414	1,291,586	
	修繕費支出	1,087,000	481,693	605,307	
	通信運搬費支出	3,531,151	2,644,807	886,344	
	会議費支出	159,000	13,244	145,756	
	広報費支出	1,905,000	1,340,902	564,098	
	業務委託費支出	11,883,500	11,512,839	370,661	
	委託費支出	11,883,500	11,512,839	370,661	
	保守料支出	4,112,240	4,004,254	107,986	
	手数料支出	352,000	285,192	66,808	
保険料支出	1,602,000	1,366,460	235,540		
賃借料支出	3,658,246	3,092,414	565,832		
土地・建物賃借料支出	4,213,000	4,175,052	37,948		
租税公課支出	2,299,336	1,832,288	467,048		
渉外費支出	518,000	36,000	482,000		
諸会費支出	20,000	15,000	5,000		
雑支出	1,554,000	900	1,553,100		
分担金支出	365,000	338,060	26,940		
分担金支出	365,000	338,060	26,940		
助成金支出	5,590,000	5,490,650	99,350		
助成金支出	5,590,000	5,490,650	99,350		
福祉団体・福祉施設等助成金支出	855,000	848,000	7,000		
その他の助成金支出	4,735,000	4,642,650	92,350		
支払利息支出	261,532	250,203	11,329		
支払利息支出	261,532	250,203	11,329		
事業活動支出計(2)	491,355,212	449,935,997	41,419,215		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-4,340,212	-11,913,637	7,573,425		
施設整備等による収支	収				
	入				
	施設整備等補助金収入	1,280,000	1,280,000		
	施設整備等補助金収入	1,280,000	1,280,000		
	共同募金特別配分金収入	1,280,000	1,280,000		
	施設整備等収入計(4)	1,280,000	1,280,000		
	支				
	出				
	固定資産取得支出	9,305,000	9,302,112	2,888	
	その他の固定資産取得支出	9,305,000	9,302,112	2,888	
建物取得支出	963,000	962,170	830		
器具及び備品取得支出	8,342,000	8,339,942	2,058		
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,710,788	2,702,085	8,703		
ファイナンス・リース債務の返済支出あ	2,710,788	2,702,085	8,703		
施設整備等支出計(5)	12,015,788	12,004,197	11,591		

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-10,735,788	-10,724,197	-11,591	
その他の活動による収支	収				
	積立資産取崩収入	44,284,000	42,424,694	1,859,306	
	福祉事業積立資産取崩収入	39,579,000	39,579,000		
	退職給与引当金積立資産取崩収入	1,087,000	1,086,074	926	
	退職給付引当資産取崩収入	1,760,000	1,759,620	380	
	大橋地域福祉基金取崩収入	1,858,000		1,858,000	
	事業区分間繰入金収入	2,468,000	2,467,499	501	
	事業区分間繰入金収入	2,468,000	2,467,499	501	
	拠点区分間繰入金収入	13,341,000	13,340,136	864	
	拠点区分間繰入金収入	13,341,000	13,340,136	864	
	その他の活動収入計(7)	60,093,000	58,232,329	1,860,671	
	支				
	積立資産支出	29,841,000	29,829,264	11,736	
	福祉事業積立資産支出	20,000,000	20,000,000		
	退職給与引当金積立資産支出	8,027,000	8,026,524	476	
退職給付引当資産支出	1,814,000	1,802,740	11,260		
事業区分間繰入金支出	350,000	349,961	39		
事業区分間繰入金支出	350,000	349,961	39		
拠点区分間繰入金支出	1,499,000	1,498,327	673		
拠点区分間繰入金支出	1,499,000	1,498,327	673		
その他の活動支出計(8)	31,690,000	31,677,552	12,448		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	28,403,000	26,554,777	1,848,223		
予備費支出(10)	10,203,000	—	10,203,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,124,000	3,916,943	-792,943		
前期末支払資金残高(12)	298,073,956	298,073,956			
当期末支払資金残高(11)+(12)	301,197,956	301,990,899	-792,943		

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
収	会費収益	4,856,797	6,702,000	-1,845,203	
	個人会費収益	2,614,797	4,195,000	-1,580,203	
	団体会費収益	1,307,000	1,511,000	-204,000	
	にこにこサポート(家事)事業会費収益	935,000	996,000	-61,000	
	寄付金収益	5,827,207	6,154,105	-326,898	
	寄付金収益	5,827,207	6,154,105	-326,898	
	経常経費補助金収益	241,725,063	192,166,495	49,558,568	
	市区町村補助金収益	232,711,717	181,710,693	51,001,024	
	人件費補助金収益	186,695,806	136,687,825	50,007,981	
	地域福祉事業補助金収益	46,015,911	45,022,868	993,043	
	東京都社会福祉協議会補助金収益	1,815,000	2,787,000	-972,000	
	共同募金配分金収益	7,198,346	7,668,802	-470,456	
	一般募金配分金収益	350,000	400,000	-50,000	
	歳末たすけあい配分金収益	6,848,346	7,268,802	-420,456	
サ	受託金収益	128,336,847	85,370,327	42,966,520	
	市区町村受託金収益	70,590,847	64,107,327	6,483,520	
	市区町村受託金事務費収益	4,872,448	3,776,603	1,095,845	
	市区町村受託金事業費収益	51,649,310	48,987,769	2,661,541	
	市区町村受託金管理費収益	14,069,089	11,342,955	2,726,134	
	東京都社会福祉協議会受託金収益	57,746,000	21,263,000	36,483,000	
	地域福祉権利擁護事業受託金収益	11,719,000	11,845,000	-126,000	
	生活福祉資金貸付事業受託金収益	9,432,000	9,418,000	14,000	
	新型コロナ特例貸付事業受託金収益	36,595,000	0	36,595,000	
	益	事業収益	53,504,940	72,170,832	-18,665,892
		参加費収益	0	29,000	-29,000
		広告料収益	20,000	0	20,000
		利用料収益	14,882,300	17,650,798	-2,768,498
		在宅福祉サービス利用料収益	11,182,650	13,240,825	-2,058,175
食事サービス利用料収益		2,304,900	2,271,400	33,500	
その他の利用料収益		100,250	304,000	-203,750	
地域福祉権利擁護事業利用料収益		739,500	855,280	-115,780	
法人後見報酬		555,000	979,293	-424,293	
その他の収益		1,119,195	1,355,820	-236,625	
福祉まつりバザー等収益		0	29,500	-29,500	
リサイクル自転車事業収益		1,060,000	1,200,000	-140,000	
ハンディキャブ利用料収益		53,000	115,000	-62,000	
ハート号利用料収益		6,195	11,320	-5,125	
ス	支援費事業収益	37,483,445	53,135,214	-15,651,769	
	サービス活動収益計(1)	434,250,854	362,563,759	71,687,095	
	人件費	349,714,478	273,548,252	76,166,226	
	職員給料	123,154,006	99,989,946	23,164,060	
	職員賞与	36,002,030	29,228,700	6,773,330	
	賞与引当金繰入	8,424,000	6,475,000	1,949,000	
	非常勤職員給与	116,599,129	90,727,785	25,871,344	
	派遣職員費	9,038,957	0	9,038,957	
	法定福利費	43,689,376	34,445,703	9,243,673	
	退職給付費用	12,806,980	12,681,118	125,862	
	退職一時金	8,026,000	8,025,738	262	
	退職共済掛金	4,780,980	4,655,380	125,600	
	事業費	61,653,905	80,354,905	-18,701,000	
	諸謝金	12,645,494	20,833,492	-8,187,998	
旅費交通費	1,813,658	2,319,207	-505,549		
消耗器具備品費	3,934,003	2,418,874	1,515,129		
器具什器費	240,550	75,020	165,530		

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
動 費 増 減 の 部	その他の消耗品費	3,693,453	2,343,854	1,349,599
	印刷製本費	1,087,616	1,482,921	-395,305
	車輛費	468,684	198,963	269,721
	通信運搬費	4,757,259	2,470,181	2,287,078
	会議費	190,542	1,567,487	-1,376,945
	広報費	1,511,671	1,405,368	106,303
	業務委託費	28,603,719	41,662,768	-13,059,049
	手数料	639,420	640,530	-1,110
	損害保険料	1,452,027	1,350,482	101,545
	賃借料	1,071,185	1,348,314	-277,129
	租税公課	3,032,881	2,227,086	805,795
	保健衛生費	128,454	0	128,454
	医薬品費	17,292	29,232	-11,940
	本人支給金	300,000	400,000	-100,000
	事務費	40,691,271	40,144,478	546,793
	福利厚生費	740,330	671,465	68,865
	旅費交通費	313,695	681,980	-368,285
	研修研究費	293,170	298,630	-5,460
	事務消耗品費	5,393,783	3,232,562	2,161,221
	消耗品費	1,981,635	2,267,122	-285,487
	器具什器費	3,412,148	965,440	2,446,708
	印刷製本費	1,032,834	893,366	139,468
	水道光熱費	2,116,414	2,363,454	-247,040
	修繕費	481,693	60,661	421,032
	通信運搬費	2,644,807	3,004,536	-359,729
	会議費	13,244	85,649	-72,405
	広報費	1,340,902	3,667,738	-2,326,836
業務委託費	11,512,839	11,888,090	-375,251	
委託費	11,512,839	11,888,090	-375,251	
保守料	4,004,254	1,902,042	2,102,212	
手数料	285,192	596,379	-311,187	
保険料	1,366,460	1,493,750	-127,290	
賃借料	3,092,414	3,356,077	-263,663	
土地・建物賃借料	4,175,052	4,316,412	-141,360	
租税公課	1,832,288	1,160,207	672,081	
渉外費	36,000	456,480	-420,480	
諸会費	15,000	15,000	0	
雑費	900	0	900	
分担金費用	338,060	370,532	-32,472	
分担金費用	338,060	370,532	-32,472	
助成金費用	5,490,650	7,704,750	-2,214,100	
助成金費用	5,490,650	7,704,750	-2,214,100	
福祉団体・福祉施設等助成金	848,000	1,973,000	-1,125,000	
その他の助成金	4,642,650	5,731,750	-1,089,100	
減価償却費	6,185,759	4,837,629	1,348,130	
減価償却費	6,185,759	4,837,629	1,348,130	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-63,846	-95,150	31,304	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-63,846	-95,150	31,304	
サービス活動費用計(2)	464,010,277	406,865,396	57,144,881	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-29,759,423	-44,301,637	14,542,214	
サ ー ビ ス	受取利息配当金収益	471,473	503,734	-32,261
	受取利息配当金収益	471,473	503,734	-32,261
	その他のサービス活動外収益	3,300,033	3,719,813	-419,780
	雑収益	3,231,490	3,581,515	-350,025

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
活動外増減の部	益					
	雑収益	3,231,490	3,581,515	-350,025		
	機材等貸出利用料	68,543	138,298	-69,755		
	サービス活動外収益計(4)	3,771,506	4,223,547	-452,041		
	費用					
	支払利息	250,203	118,249	131,954		
	支払利息	250,203	118,249	131,954		
サービス活動外費用計(5)	250,203	118,249	131,954			
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,521,303	4,105,298	-583,995			
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-26,238,120	-40,196,339	13,958,219			
特別増減の部	収	施設整備等補助金収益	1,280,000	0	1,280,000	
		施設整備等補助金収益	1,280,000	0	1,280,000	
		共同募金特別配分金収益	1,280,000	0	1,280,000	
		事業区分間繰入金収益	2,467,499	557,934	1,909,565	
		事業区分間繰入金収益	2,467,499	557,934	1,909,565	
		拠点区分間繰入金収益	13,340,136	38,511,613	-25,171,477	
		拠点区分間繰入金収益	13,340,136	38,511,613	-25,171,477	
		特別収益計(8)	17,087,635	39,069,547	-21,981,912	
	減	費用	固定資産売却損・処分損	13	0	13
			その他の固定資産売却損・処分損	13	0	13
			器具及び備品売却損・処分損	13	0	13
			事業区分間繰入金費用	349,961	288,553	61,408
			事業区分間繰入金費用	349,961	288,553	61,408
			拠点区分間繰入金費用	2,228,327	1,639,482	588,845
拠点区分間繰入金費用	2,228,327	1,639,482	588,845			
特別費用計(9)	2,578,301	1,928,035	650,266			
特別増減差額(10)=(8)-(9)	14,509,334	37,141,512	-22,632,178			
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-11,728,786	-3,054,827	-8,673,959			
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	301,856,888	296,228,715	5,628,173		
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	290,128,102	293,173,888	-3,045,786		
	基本金取崩額(14)	0	0	0		
	基金取崩額(15)	0	0	0		
	その他の積立金取崩額(16)	39,579,000	37,046,000	2,533,000		
	その他積立金取崩額	39,579,000	37,046,000	2,533,000		
	その他の積立金積立額(17)	20,000,000	28,363,000	-8,363,000		
	その他積立金積立額	20,000,000	28,363,000	-8,363,000		
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	309,707,102	301,856,888	7,850,214			

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	361,973,271	362,567,584	-594,313	流動負債	71,156,561	73,670,713	-2,514,152
現金預金	262,594,944	172,908,717	89,686,227	事業未払金	36,776,807	48,123,015	-11,346,208
有価証券	76,330,000	81,590,000	-5,260,000	1年以内返済予定リース債務	2,750,189	2,702,085	48,104
事業未収金	21,697,331	106,519,756	-84,822,425	未払費用	10,579,261	7,125,489	3,453,772
未収収益	1,011,430	1,240,965	-229,535	職員預り金	10,109,304	8,497,124	1,612,180
前払金	339,566	308,146	31,420	生活福祉資金預り金	2,517,000	748,000	1,769,000
固定資産	206,897,134	211,296,914	-4,399,780	貸与引当金	8,424,000	6,475,000	1,949,000
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	133,262,979	123,950,288	9,312,691
普通預金	3,000,000	3,000,000	0	退職給付引当金	125,929,568	113,866,688	12,062,880
その他の固定資産	203,897,134	208,296,914	-4,399,780	リース債務	7,333,411	10,083,600	-2,750,189
建物	2,024,683	1,269,000	755,683	負債の部合計	204,419,540	197,621,001	6,798,539
車輛運搬具	169,726	380,543	-210,817				
器具及び備品	13,152,098	7,143,394	6,008,704	純資産の部			
有形リース資産	9,496,666	12,276,176	-2,779,510	基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	1,260,630	1,918,350	-657,720	基本金	3,000,000	3,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	基金	6,000,000	6,000,000	0
退職給付引当資産	125,929,568	113,866,688	12,062,880	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
福祉事業積立資産	45,743,763	65,322,763	-19,579,000	国庫補助金等特別積立金	0	63,846	-63,846
ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	0	63,846	-63,846
				その他の積立金	45,743,763	65,322,763	-19,579,000
				福祉事業積立金	45,743,763	65,322,763	-19,579,000
				次期繰越活動増減差額	309,707,102	301,856,888	7,850,214
				次期繰越活動増減差額	309,707,102	301,856,888	7,850,214
				(うち当期活動増減差額)	-11,728,786	-3,054,827	-8,673,959
				純資産の部合計	364,450,865	376,243,497	-11,792,632
資産の部合計	568,870,405	573,864,498	-4,994,093	負債及び純資産の部合計	568,870,405	573,864,498	-4,994,093

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。

- ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))

- ア 法人運営事業
- イ 地域福祉事業
- ウ ボランティア活動推進事業
- エ 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）
- オ 在宅福祉事業
- カ 福祉サービス総合支援事業
- キ 移動支援事業
- ク 生活福祉資金貸付事業
- ケ 受験生チャレンジ支援貸付事業
- コ ひとり親貸付事業
- サ 助成事業
- シ 特定相談支援事業
- ス ファミリーサポートセンター事業

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊸))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

7. 担保に供している資産 該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	2,582,170	557,487	2,024,683
車両運搬具	8,846,614	8,676,888	169,726
器具及び備品	22,281,051	9,128,953	13,152,098
有形リース資産	13,897,556	4,400,890	9,496,666
合 計	47,607,391	22,764,218	24,843,173

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	21,697,331	0	21,697,331
未収収益	1,011,430	0	1,011,430
合 計	22,708,761	0	22,708,761

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	68,697,000	70,805,998	2,108,998
静岡県第4回公募公債	7,633,000	7,867,334	234,334
合 計	76,330,000	78,673,332	2,343,332

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

地域福祉活動推進事業拠点区分 事業活動明細書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

別紙 3 (四)

(単位: 円)

勘定科目	法人運営事業	地域福祉事業	青少年チャイルド推進事業	児童福祉課(課外)	在宅福祉事業	福祉サービス総合支援事業	移動支援事業	在居福祉事業	児童福祉課(課外)事業	児童チャイルドセンター事業	特定福祉推進事業	ファミリーセンター事業	合計	内部取引消去	繰越区分合計
会費収益	3,921,787	0	0	0	935,000	0	0	0	0	0	0	0	4,856,787	0	4,856,787
個人会費収益	2,614,787	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,614,787	0	2,614,787
団体会費収益	1,307,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,307,000	0	1,307,000
にこにこホスト(家)事業会費収益	0	0	0	0	935,000	0	0	0	0	0	0	0	935,000	0	935,000
寄附金収益	5,827,207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,827,207	0	5,827,207
寄附金収益	5,827,207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,827,207	0	5,827,207
経費差引金収益	88,949,662	63,156,265	23,266,702	32,912,900	40,431,670	23,854,014	0	0	0	2,661,750	0	0	241,725,063	0	241,725,063
市町村等補助金収益	57,154,668	33,431,670	23,266,702	32,912,900	40,431,670	23,854,014	0	0	0	2,661,750	0	0	232,711,717	0	232,711,717
市町村等補助金収益	57,154,668	33,431,670	23,266,702	32,912,900	40,431,670	23,854,014	0	0	0	2,661,750	0	0	232,711,717	0	232,711,717
入居者補助金収益	30,025,226	0	0	0	35,401,670	22,318,800	0	0	0	0	0	0	186,666,806	0	186,666,806
入居者補助金収益	30,025,226	0	0	0	35,401,670	22,318,800	0	0	0	0	0	0	186,666,806	0	186,666,806
地域福祉推進事業補助金収益	37,151,743	0	0	0	5,030,000	1,545,214	0	0	0	0	0	0	48,018,911	0	48,018,911
地域福祉推進事業補助金収益	37,151,743	0	0	0	5,030,000	1,545,214	0	0	0	0	0	0	48,018,911	0	48,018,911
東京都社会福祉協議会補助金収益	350,000	4,186,596	0	0	0	0	0	0	0	2,661,750	0	0	7,198,346	0	7,198,346
東京都社会福祉協議会補助金収益	350,000	4,186,596	0	0	0	0	0	0	2,661,750	0	0	0	7,198,346	0	7,198,346
一般社会福祉分金収益	0	4,186,596	0	0	0	0	0	0	2,661,750	0	0	0	6,848,546	0	6,848,546
一般社会福祉分金収益	0	4,186,596	0	0	0	0	0	0	2,661,750	0	0	0	6,848,546	0	6,848,546
空居金収益	0	32,912,900	0	0	15,076,517	0	0	46,027,000	7,895,806	12,355,535	14,069,089	12,355,535	128,336,847	0	128,336,847
空居金収益	0	32,912,900	0	0	15,076,517	0	0	46,027,000	7,895,806	12,355,535	14,069,089	12,355,535	128,336,847	0	128,336,847
市区町村委託金収益	0	0	0	0	3,357,517	0	0	0	7,895,806	0	0	0	70,590,847	0	70,590,847
市区町村委託金収益	0	0	0	0	3,357,517	0	0	0	7,895,806	0	0	0	70,590,847	0	70,590,847
市区町村委託金収益	0	0	0	0	3,357,517	0	0	0	7,895,806	0	0	0	4,872,448	0	4,872,448
市区町村委託金収益	0	0	0	0	3,357,517	0	0	0	7,895,806	0	0	0	4,872,448	0	4,872,448
市区町村委託金収益	0	0	0	0	3,357,517	0	0	0	7,895,806	0	0	0	51,648,310	0	51,648,310
市区町村委託金収益	0	0	0	0	3,357,517	0	0	0	7,895,806	0	0	0	51,648,310	0	51,648,310
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	57,746,000	0	57,746,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	57,746,000	0	57,746,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	11,719,000	0	11,719,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	11,719,000	0	11,719,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	9,432,000	0	9,432,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	9,432,000	0	9,432,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	36,356,000	0	36,356,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	36,356,000	0	36,356,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	33,593,940	0	33,593,940
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	33,593,940	0	33,593,940
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	20,000	0	20,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	20,000	0	20,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	14,862,300	0	14,862,300
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	14,862,300	0	14,862,300
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	11,182,650	0	11,182,650
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	11,182,650	0	11,182,650
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	2,304,900	0	2,304,900
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	2,304,900	0	2,304,900
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	100,250	0	100,250
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	100,250	0	100,250
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	739,500	0	739,500
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	739,500	0	739,500
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	555,000	0	555,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	555,000	0	555,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	1,119,195	0	1,119,195
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	1,119,195	0	1,119,195
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	1,060,000	0	1,060,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	1,060,000	0	1,060,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	53,000	0	53,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	53,000	0	53,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	6,195	0	6,195
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	6,195	0	6,195
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	37,483,148	0	37,483,148
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	37,483,148	0	37,483,148
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	4,780,980	0	4,780,980
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	4,780,980	0	4,780,980
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	434,250,854	0	434,250,854
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	434,250,854	0	434,250,854
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	349,174,478	0	349,174,478
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	349,174,478	0	349,174,478
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	123,159,000	0	123,159,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	123,159,000	0	123,159,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	36,002,030	0	36,002,030
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	36,002,030	0	36,002,030
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	8,124,000	0	8,124,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	8,124,000	0	8,124,000
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	116,599,129	0	116,599,129
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	116,599,129	0	116,599,129
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	9,038,957	0	9,038,957
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	9,038,957	0	9,038,957
東区社会福祉協議会委託金収益	0	0	0	0	0	0	0	46,027,000	0	0	0	0	43,883,376	0	43,883,376

地域福祉活動推進事業拠点区分 事業活動明細書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位:円)

拠	助 定 科 目	法人運営事業	地域福祉事業	ボランティア活動推進事業	在宅福祉事業	福祉サービス総合支援事業	移動支援事業	生活福祉資金貸付事業	児童虐待防止事業	ひとり親家庭事業	助成事業	特定相談支援事業	アタリナーボ・トセンナーボ	合 計	内部取引消去	拠点区分合計	
課	旅費交通費	186,385	27,550	0	8,338	2,962	4,200	33,309	0	0	33,309	0	11,752	314,995	0	313,695	
	研究費	145,730	9,000	4,190	3,000	2,000	74,250	0	0	0	0	0	0	293,170	0	293,170	
	事業活動経費	592,015	70,870	75,798	180,000	0	3,972,679	123,320	3,972,679	123,320	0	51,289	51,289	204,004	5,393,783	0	5,393,783
	退職給付	592,015	70,870	75,798	180,000	0	0	123,320	123,320	123,320	0	560,531	560,531	204,004	3,412,148	0	3,412,148
	印刷製本費	437,756	0	0	185,196	0	0	130,680	0	0	0	0	0	279,202	1,032,534	0	1,032,534
	水道光熱費	1,743,231	239,215	133,968	0	0	0	0	394,896	0	0	0	0	0	2,116,414	0	2,116,414
	燃料費	61,095	101,712	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481,693	0	481,693
	通信費	612,623	235,461	298,378	0	521,223	0	369,524	0	257,507	0	0	187,417	102,644	2,644,907	0	2,644,907
	広報費	1,940,902	0	0	0	0	0	7,194	0	0	0	0	0	0	1,940,902	0	1,940,902
	会議費	6,310,212	357,285	640,033	2,221,249	0	0	438,200	1,615,380	0	0	0	0	5,300	11,512,838	0	11,512,838
	委託料	6,310,212	257,285	640,033	2,221,249	0	0	438,200	1,615,380	0	0	0	0	19,500	11,512,839	0	11,512,839
部	手数料	2,911,000	0	0	0	666,614	0	0	281,700	0	0	125,400	0	4,091,254	0	4,091,254	
	印刷料	74,763	0	0	89,223	121,000	205	0	0	0	0	0	901,000	1,386,192	0	1,386,192	
	保険料	179,680	221,400	0	0	0	0	64,380	0	0	0	0	0	1,356,460	0	1,356,460	
	賃借料	785,581	283,032	0	1,035,778	0	228,972	12,246	0	0	0	0	0	3,092,414	0	3,092,414	
	土地・建物賃借料	1,454,160	2,720,892	0	0	0	0	0	650,946	0	0	0	20,400	4,175,052	0	4,175,052	
	租税公課	1,014,952	138,900	0	0	0	8,000	0	0	0	0	0	0	1,832,288	0	1,832,288	
	渉外費	36,000	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,000	0	36,000	
	雑費	0	0	0	0	0	0	0	600	0	0	0	0	15,000	0	15,000	
	雑費	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300	0	300	
	分租金費用	338,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	338,060	0	338,060	
	分租金費用	338,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	338,060	0	338,060	
部	助成金費用	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,490,650	0	5,490,650	
	助成金費用	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,490,650	0	5,490,650	
	助成金費用	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	848,000	0	848,000	
	助成金費用	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,242,660	0	2,242,660	
	その他助成金	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,642,660	0	4,642,660	
	被服費	5,382,742	713,680	61,731	0	0	27,606	0	0	0	0	0	0	6,185,759	0	6,185,759	
	被服費	5,382,742	713,680	61,731	0	0	27,606	0	0	0	0	0	0	6,185,759	0	6,185,759	
	団体活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63,846	0	63,846	
	団体活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63,846	0	63,846	
	団体活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63,846	0	63,846	
	団体活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63,846	0	63,846	
カーシェア活動費用(2)	130,911,049	64,799,697	24,747,219	55,379,534	39,949,852	45,815,960	7,807,678	17,888,902	12,293,343	484,010,277	3,090,650	17,888,902	12,293,343	484,010,277	0	484,010,277	
カーシェア活動費用(2)	32,792,383	1,423,972	1,480,517	66,809	280,178	213,640	88,126	88,126	132,192	488,900	488,900	3,119,843	132,192	-29,759,423	0	-29,759,423	
貸取利息相当金収益	471,473	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	471,473	0	471,473	
貸取利息相当金収益	471,473	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	471,473	0	471,473	
雑収益	1,719,026	898,498	161,509	30,000	0	428,000	0	428,000	0	5,000	0	0	0	3,200,033	0	3,200,033	
雑収益	1,719,026	898,498	161,509	30,000	0	428,000	0	428,000	0	5,000	0	0	0	3,200,033	0	3,200,033	
雑収益	1,719,026	898,498	161,509	30,000	0	428,000	0	428,000	0	5,000	0	0	0	3,200,033	0	3,200,033	
雑収益	1,719,026	898,498	161,509	30,000	0	428,000	0	428,000	0	5,000	0	0	0	3,200,033	0	3,200,033	
カーシェア活動外取益計(4)	2,250,499	898,498	161,509	30,000	0	428,000	0	428,000	0	5,000	0	0	0	3,771,506	0	3,771,506	
カーシェア活動外取益計(4)	105,228	33,352	7,413	18,532	25,842	3,706	7,413	3,706	7,413	11,555	0	0	11,119	250,203	0	250,203	
カーシェア活動外取益計(4)	105,228	33,352	7,413	18,532	25,842	3,706	7,413	3,706	7,413	11,555	0	0	11,119	250,203	0	250,203	
カーシェア活動外取益計(4)	105,228	33,352	7,413	18,532	25,842	3,706	7,413	3,706	7,413	11,555	0	0	11,119	250,203	0	250,203	
カーシェア活動外取益計(4)-(5)	2,045,271	865,146	154,096	11,468	-25,944	414,445	-25,942	-3,705	-7,413	5,000	0	0	-11,119	3,521,303	0	3,521,303	
カーシェア活動外取益計(4)-(5)	30,691,712	411,174	-1,326,421	80,277	-531,258	251,237	8,645,003	80,715	80,715	5,000	0	0	131,073	-26,238,120	0	-26,238,120	

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

資産の種類及び名称	算入価額(額)(A)		当期増加額(B)		当期減少額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		期末取得原価(G=H+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
【基本財産(有形固定資産)】													
普通預金	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	0	
基本財産合計	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	0	
【その他の固定資産(有形固定資産)】													
建物(画)	1,269,000	0	962,170	0	206,487	0	0	0	2,024,683	0	2,582,170	0	
車両運搬具	380,543	63,846	0	0	210,817	63,846	0	0	169,726	0	8,676,888	1,730,000	
器具備品	7,143,394	0	8,339,942	0	2,331,235	0	13	0	13,152,098	0	14,816,067	3,166,587	
有形リース資産	12,276,176	0	0	0	2,779,510	0	0	0	9,496,666	0	4,400,890	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	21,069,113	63,846	9,302,112	0	5,528,039	63,846	13	0	24,843,173	0	28,451,332	4,896,587	
【その他の固定資産(無形固定資産)】													
ソフトウェア	1,918,350	0	0	0	657,720	0	0	0	1,260,630	0	2,027,970	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	1,918,350	0	0	0	657,720	0	0	0	1,260,630	0	2,027,970	0	
その他の固定資産計	22,987,463	63,846	9,302,112	0	6,185,759	63,846	13	0	26,103,803	0	30,479,302	4,896,587	
基本財産及びその他の固定資産計	25,987,463	63,846	9,302,112	0	6,185,759	63,846	13	0	29,103,803	0	30,479,302	4,896,587	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差	25,987,463	63,846	9,302,112	0	6,185,759	63,846	13	0	29,103,803	0	30,479,302	4,896,587	

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	6,475,000	(9,154,000)	7,205,000	0	8,424,000	
退職給付引当金	43,016,876	(5,452,500)	1,675,050	77,670	46,716,656	東社協退職共済掛金
退職給付引当金	70,849,812	(9,448,650)	1,085,550	0	79,212,912	法人独自
計	120,341,688	(24,055,150)	9,965,600	77,670	134,353,568	

積立金・積立資産明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (㊸)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
福祉事業積立金	65,322,763	20,000,000	39,579,000	45,743,763	
計	65,322,763	20,000,000	39,579,000	45,743,763	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職共済預け金資産 (東社協)	43,016,876	5,452,500	1,752,720	46,716,656	退職給付引当金に対する積立て
退職給与引当資産 (法人独自)	70,849,812	9,448,650	1,085,550	79,212,912	退職給付引当金に対する積立て
福祉事業積立資産	65,322,763	20,000,000	39,579,000	45,743,763	
計	179,189,451	34,901,150	42,417,270	171,673,331	

サービス区分間繰入金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (㉓)
(単位:円)

繰入元	サービス区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
法人運営事業	地域福祉事業		前期末支払資金残高	10,417,000	運営資金
法人運営事業	ボランティア活動推進事業		前期末支払資金残高	2,470,200	運営資金
法人運営事業	区受託事業(本部受託地域福祉関係)		前期末支払資金残高	164,000	運営資金
法人運営事業	在宅福祉事業		前期末支払資金残高	999,000	運営資金
法人運営事業	生活福祉資金貸付事業		前期末支払資金残高	1,000,000	運営資金
法人運営事業	助成事業		前期末支払資金残高	2,578,000	運営資金
法人運営事業	特定相談支援事業		当期末支払資金残高	3,119,843	運営資金
地域福祉事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	10,363,274	運営資金
ボランティア活動推進事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	720,295	運営資金
区受託事業(本部受託地域福祉関係)	法人運営事業		当期末支払資金残高	115,489	運営資金
在宅福祉事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	166,238	運営資金
福祉サービス総合支援事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	238,731	運営資金
移動支援事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	8,519,182	運営資金
生活福祉資金貸付事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	1,000,000	運営資金
ひとり親貸付事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	5,000	運営資金
助成事業	法人運営事業		当期末支払資金残高	2,149,100	運営資金

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	貸付事業収入	150,000	162,000	-12,000	
	償還金収入	150,000	162,000	-12,000	
	償還金収入	130,000	135,000	-5,000	
	過年度償還金収入	20,000	27,000	-7,000	
	事業活動収入計(1)	150,000	162,000	-12,000	
支出	貸付事業支出	250,000	135,000	115,000	
	貸付金支出	250,000	135,000	115,000	
	事業活動支出計(2)	250,000	135,000	115,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-100,000	27,000	-127,000	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入				
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
	その他の活動収入計(7)	100,000	100,000	0	
支出					
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		100,000	100,000	0	
予備費支出(10)		0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	127,000	-127,000	
前期末支払資金残高(12)		1,103,186	1,103,186	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,103,186	1,230,186	-127,000	

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	サービス活動収益計(1)	0	0	0	
	費用	徴収不能額	52,000	57,000	-5,000
		徴収不能額	52,000	57,000	-5,000
	サービス活動費用計(2)	52,000	57,000	-5,000	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-52,000	-57,000	5,000	
サービス活動外増減の部	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用				
サービス活動外費用計(5)		0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-52,000	-57,000	5,000	
特別増減の部	収益				
	拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0	
	拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0	
	特別収益計(8)	100,000	100,000	0	
費用					
	特別費用計(9)	0	0	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		100,000	100,000	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		48,000	43,000	5,000	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	1,456,186	1,413,186	43,000	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,504,186	1,456,186	48,000	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		1,504,186	1,456,186	48,000

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	1,230,186	1,103,186	127,000	負債の部合計	0	0	0
現金預金	1,230,186	1,103,186	127,000	純 資 産 の 部			
固定資産	274,000	353,000	-79,000	次期繰越活動増減差額	1,504,186	1,456,186	48,000
その他の固定資産	274,000	353,000	-79,000	次期繰越活動増減差額	1,504,186	1,456,186	48,000
長期貸付金	274,000	353,000	-79,000	(うち当期活動増減差額)	48,000	43,000	5,000
				純資産の部合計	1,504,186	1,456,186	48,000
資産の部合計	1,504,186	1,456,186	48,000	負債及び純資産の部合計	1,504,186	1,456,186	48,000

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
長期貸付金	274,000	0	274,000
合 計	274,000	0	274,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収	経常経費補助金収入	6,680,000	4,429,143	2,250,857	
	入	共同募金配分金収入	6,680,000	4,429,143	2,250,857	
		歳末たすけあい配分金収入	6,680,000	4,429,143	2,250,857	新型コロナウイルスの影響により
		事業活動収入計(1)	6,680,000	4,429,143	2,250,857	
	支	事業費支出	6,000,000	3,966,000	2,034,000	
		援護費支出	6,000,000	3,966,000	2,034,000	新型コロナウイルスの影響により
		事務費支出	680,000	463,143	216,857	
		事務消耗品費支出	20,000	0	20,000	
		消耗品費支出	20,000	0	20,000	
		印刷製本費支出	500,000	401,470	98,530	
		通信運搬費支出	70,000	54,809	15,191	
		会議費支出	70,000	3,214	66,786	
		賃借料支出	20,000	3,650	16,350	
		事業活動支出計(2)	6,680,000	4,429,143	2,250,857	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0		
施設整備等による収支	収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支					
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0		
その他の活動による収支	収	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支					
		その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0		
予備費支出(10)		0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0		
前期末支払資金残高(12)		0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0		

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	経常経費補助金収益	4,429,143	6,547,083	-2,117,940
	益	共同募金配分金収益	4,429,143	6,547,083	-2,117,940
		歳末たすけあい配分金収益	4,429,143	6,547,083	-2,117,940
		サービス活動収益計(1)	4,429,143	6,547,083	-2,117,940
		事業費	3,966,000	5,880,000	-1,914,000
	費	援護費	3,966,000	5,880,000	-1,914,000
		事務費	463,143	667,083	-203,940
		印刷製本費	401,470	486,355	-84,885
		通信運搬費	54,809	138,478	-83,669
		会議費	3,214	38,600	-35,386
賃借料		3,650	3,650	0	
サービス活動費用計(2)		4,429,143	6,547,083	-2,117,940	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
サービス活動外増減の部	収				
	益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		0	0	0	
特別増減の部	収				
	益	特別収益計(8)	0	0	0
	費用				
特別費用計(9)		0	0	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		0	0	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		0	0	0	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		0	0	0
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	0	0

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
現金預金	0	0	0	純資産の部			
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	0	0	0	負債及び純資産の部合計	0	0	0

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

荒川老人福祉センター拠点区分
計算書類
附属明細書

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	事業活動収入計(1)	0	0	0	
	支出				
	事業活動支出計(2)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	0	71,169,176	-71,169,176
	市区町村受託金収益	0	71,169,176	-71,169,176
	市区町村受託金事務費収益	0	57,409,089	-57,409,089
	市区町村受託金事業費収益	0	13,760,087	-13,760,087
	サービス活動収益計(1)	0	71,169,176	-71,169,176
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	人件費	0	42,110,873	-42,110,873
	職員給料	0	8,680,972	-8,680,972
	職員賞与	0	2,954,259	-2,954,259
	賞与引当金繰入	0	282,000	-282,000
	非常勤職員給与	0	21,831,924	-21,831,924
	派遣職員費	0	3,283,925	-3,283,925
	法定福利費	0	4,726,153	-4,726,153
	退職給付費用	0	351,640	-351,640
	退職共済掛金	0	351,640	-351,640
	事業費	0	13,140,775	-13,140,775
	諸謝金	0	3,580,500	-3,580,500
	旅費交通費	0	172,000	-172,000
	消耗器具備品費	0	799,052	-799,052
	その他の消耗品費	0	799,052	-799,052
	通信運搬費	0	14,200	-14,200
	会議費	0	2,992	-2,992
	広報費	0	130,000	-130,000
	業務委託費	0	7,347,300	-7,347,300
	手数料	0	809,254	-809,254
	賃借料	0	97,247	-97,247
	租税公課	0	4,000	-4,000
	保健衛生費	0	49,430	-49,430
	日用品費	0	134,800	-134,800
	事務費	0	12,575,510	-12,575,510
	福利厚生費	0	108,615	-108,615
	旅費交通費	0	1,836	-1,836
	研修研究費	0	23,150	-23,150
	事務消耗品費	0	494,352	-494,352
	消耗品費	0	54,360	-54,360
	器具什器費	0	439,992	-439,992
	印刷製本費	0	35,376	-35,376
	水道光熱費	0	4,987,870	-4,987,870
	修繕費	0	1,011,948	-1,011,948
	通信運搬費	0	192,146	-192,146
業務委託費	0	2,178,275	-2,178,275	
委託費	0	2,178,275	-2,178,275	
保守料	0	2,000,483	-2,000,483	
手数料	0	308,783	-308,783	
保険料	0	38,830	-38,830	
賃借料	0	1,192,612	-1,192,612	
租税公課	0	1,234	-1,234	
減価償却費	0	1,245,176	-1,245,176	
減価償却費	0	1,245,176	-1,245,176	
サービス活動費用計(2)	0	69,072,334	-69,072,334	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	0	2,096,842	-2,096,842	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部				

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動外増減の部	益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)		0	2,096,842	-2,096,842	
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	282,000	189,775	92,225
		拠点区分間繰入金収益	282,000	189,775	92,225
		特別収益計(8)	282,000	189,775	92,225
	費用	拠点区分間繰入金費用	0	1,949,617	-1,949,617
		拠点区分間繰入金費用	0	1,949,617	-1,949,617
		特別費用計(9)	0	1,949,617	-1,949,617
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	282,000	-1,759,842	2,041,842	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		282,000	337,000	-55,000	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		-282,000	-619,000	337,000
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		0	-282,000	282,000
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	-282,000	282,000	

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	0	12,317,156	-12,317,156	流動負債	0	12,599,156	-12,599,156
現金預金	0	12,127,381	-12,127,381	事業未払金	0	9,500,012	-9,500,012
事業未収金	0	189,775	-189,775	未払費用	0	1,677,538	-1,677,538
				職員預り金	0	1,139,606	-1,139,606
				賞与引当金	0	282,000	-282,000
				負債の部合計	0	12,599,156	-12,599,156
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	0	-282,000	282,000
				次期繰越活動増減差額	0	-282,000	282,000
				(うち当期活動増減差額)	282,000	337,000	-55,000
				純資産の部合計	0	-282,000	282,000
資産の部合計	0	12,317,156	-12,317,156	負債及び純資産の部合計	0	12,317,156	-12,317,156

計算書類に対する注記

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川老人福祉センター運営事業拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書 (別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書 (別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項

(1) 賞与引当金に関して

令和元年度末をもって当該施設の指定管理は終了となっているが、それに伴い、当該施設に所属していた
職員の賞与引当金を異動先の拠点に振り替えている。

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川老人福祉センター運営事業

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	282,000	(0)	0	282,000	0	
計	282,000	(0)	0	282,000	0	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	事業活動収入計(1)	0	0	0	
	支出				
	事業活動支出計(2)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
サ	収	受託金収益	0	739,414	-739,414	
		市区町村受託金収益	0	739,414	-739,414	
		市区町村受託金事業費収益	0	739,414	-739,414	
		事業収益	0	6,499,623	-6,499,623	
		利用料収益	0	6,499,623	-6,499,623	
		食事サービス利用料収益	0	6,010,292	-6,010,292	
		その他の利用料収益	0	489,331	-489,331	
		介護保険事業収益	0	95,837,149	-95,837,149	
		居宅介護料収益	0	72,906,279	-72,906,279	
		介護報酬収益(居宅)	0	62,725,036	-62,725,036	
		介護予防報酬収益(居宅)	0	2,131,164	-2,131,164	
		介護負担金収益(利用者負担・一般)	0	7,858,803	-7,858,803	
		介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	0	191,276	-191,276	
		地域密着型介護料収益	0	22,930,870	-22,930,870	
ビ	益	介護報酬収益(地域密着)	0	20,620,247	-20,620,247	
		介護負担金収益(利用者負担・地域・一般)	0	2,310,623	-2,310,623	
		サービス活動収益計(1)	0	103,076,186	-103,076,186	
	ス	費	人件費	0	79,538,130	-79,538,130
			職員給料	0	23,974,919	-23,974,919
			職員賞与	0	4,554,891	-4,554,891
			賞与引当金繰入	0	809,000	-809,000
			非常勤職員給与	0	34,817,856	-34,817,856
			派遣職員費	0	7,184,081	-7,184,081
			法定福利費	0	7,853,783	-7,853,783
			退職給付費用	0	343,600	-343,600
			退職共済掛金	0	343,600	-343,600
			事業費	0	52,483,795	-52,483,795
			諸謝金	0	128,000	-128,000
		旅費交通費	0	92,000	-92,000	
		給食費	0	3,542,060	-3,542,060	
		消耗器具備品費	0	142,800	-142,800	
増		介護用品費	0	76,134	-76,134	
		その他の消耗品費	0	66,666	-66,666	
		印刷製本費	0	35,376	-35,376	
		水道光熱費	0	3,656,449	-3,656,449	
		車輛費	0	182,943	-182,943	
		燃料費	0	1,269,648	-1,269,648	
		×車輛燃料費	0	1,269,648	-1,269,648	
		修繕費	0	135,594	-135,594	
		通信運搬費	0	317,135	-317,135	
		広報費	0	130,000	-130,000	
		賃借料	0	1,337,462	-1,337,462	
		租税公課	0	5,166	-5,166	
		保健衛生費	0	174,389	-174,389	
		医薬品費	0	36,302	-36,302	
減		教養娯楽費	0	275,868	-275,868	
		日用品費	0	714,614	-714,614	
		教育指導費	0	101,125	-101,125	
		返還金	0	40,203,954	-40,203,954	
		雑費	0	2,910	-2,910	
		事務費	0	14,270,071	-14,270,071	
		福利厚生費	0	189,490	-189,490	
		事務消耗品費	0	246,472	-246,472	
		消耗品費	0	246,472	-246,472	
			0			
			0			
			0			
			0			
			0			
		0				

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	水道光熱費	0	914,109	-914,109
	修繕費	0	5,065,975	-5,065,975
	業務委託費	0	5,093,542	-5,093,542
	委託費	0	5,093,542	-5,093,542
	保守料	0	2,077,493	-2,077,493
	手数料	0	187,081	-187,081
	保険料	0	195,990	-195,990
	賃借料	0	207,819	-207,819
	諸会費	0	92,100	-92,100
	減価償却費	0	1,030,447	-1,030,447
	減価償却費	0	1,030,447	-1,030,447
	サービス活動費用計(2)	0	147,322,443	-147,322,443
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	0	-44,246,257	44,246,257
サービス活動外増減の部	収益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	0	-44,246,257	44,246,257
特別増減の部	収益			
	拠点区分間繰入金収益	809,000	0	809,000
	拠点区分間繰入金収益	809,000	0	809,000
	特別収益計(8)	809,000	0	809,000
	費用			
	拠点区分間繰入金費用	0	32,941,499	-32,941,499
	拠点区分間繰入金費用	0	32,941,499	-32,941,499
その他の特別損失	0	3,000	-3,000	
	過年度収支修正損	0	3,000	-3,000
	特別費用計(9)	0	32,944,499	-32,944,499
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	809,000	-32,944,499	33,753,499
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	809,000	-77,190,756	77,999,756
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-809,000	11,012,625	-11,821,625
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	-66,178,131	66,178,131
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	65,369,131	-65,369,131
	その他積立金取崩額	0	65,369,131	-65,369,131
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	-809,000	809,000

荒川東部在宅高齢者通所ケアセンター拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	0	92,367,643	-92,367,643	流動負債	0	93,176,643	-93,176,643
現金預金	0	77,086,503	-77,086,503	事業未払金	0	85,030,198	-85,030,198
事業未収金	0	15,253,840	-15,253,840	未払費用	0	6,007,651	-6,007,651
未収収益	0	27,300	-27,300	職員預り金	0	1,329,794	-1,329,794
				賞与引当金	0	809,000	-809,000
				負債の部合計	0	93,176,643	-93,176,643
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	0	-809,000	809,000
				次期繰越活動増減差額	0	-809,000	809,000
				(うち当期活動増減差額)	809,000	-77,190,756	77,999,756
				純資産の部合計	0	-809,000	809,000
資産の部合計	0	92,367,643	-92,367,643	負債及び純資産の部合計	0	92,367,643	-92,367,643

計算書類に対する注記

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書 (別紙3 (㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書 (別紙3 (㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項

(1) 賞与引当金に関して

令和元年度末をもって当該施設の指定管理は終了となっているが、それに伴い、当該施設に所属していた
職員の賞与引当金を異動先の拠点に振り替えている。

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川東部在宅高齢者通所サロニールセンター

別紙 3 (⑨)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	809,000	(0)	0	(809,000)	0	
計	809,000	(0)	0	(809,000)	0	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

西尾久西部在宅高齢者通所サービス拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	事業活動収入計(1)	0	0	0	
	支出				
	事業活動支出計(2)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
サ	収	受託金収益	0	622,921	-622,921	
		市区町村受託金収益	0	622,921	-622,921	
		市区町村受託金事業費収益	0	622,921	-622,921	
		事業収益	0	3,108,900	-3,108,900	
		利用料収益	0	3,108,900	-3,108,900	
		食事サービス利用料収益	0	2,895,100	-2,895,100	
		その他の利用料収益	0	213,800	-213,800	
		介護保険事業収益	0	37,830,913	-37,830,913	
		居宅介護料収益	0	37,830,913	-37,830,913	
	益	介護報酬収益(居宅)	0	31,996,888	-31,996,888	
		介護予防報酬収益(居宅)	0	1,694,442	-1,694,442	
		介護負担金収益(利用者負担・一般)	0	4,002,221	-4,002,221	
		介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	0	137,362	-137,362	
		サービス活動収益計(1)	0	41,562,734	-41,562,734	
ビ	ス	活	人件費	0	60,476,132	-60,476,132
			職員給料	0	18,869,155	-18,869,155
			職員賞与	0	3,777,587	-3,777,587
			賞与引当金繰入	0	597,000	-597,000
			非常勤職員給与	0	30,250,268	-30,250,268
			法定福利費	0	6,574,362	-6,574,362
			退職給付費用	0	407,760	-407,760
			退職共済掛金	0	407,760	-407,760
			事業費	0	10,793,217	-10,793,217
			諸謝金	0	3,750	-3,750
			旅費交通費	0	84,000	-84,000
			給食費	0	1,756,230	-1,756,230
			消耗器具備品費	0	290,582	-290,582
			介護用品費	0	47,410	-47,410
			器具什器費	0	18,576	-18,576
			その他の消耗品費	0	224,596	-224,596
			印刷製本費	0	176,034	-176,034
			水道光熱費	0	4,542,246	-4,542,246
			燃料費	0	772,268	-772,268
			×車輛燃料費	0	772,268	-772,268
			修繕費	0	48,958	-48,958
			通信運搬費	0	320,365	-320,365
			広報費	0	130,000	-130,000
			賃借料	0	2,040,064	-2,040,064
			租税公課	0	4,682	-4,682
			保健衛生費	0	91,560	-91,560
			医薬品費	0	36,039	-36,039
			教養娯楽費	0	160,978	-160,978
			日用品費	0	297,400	-297,400
			教育指導費	0	38,061	-38,061
			事務費	0	9,818,480	-9,818,480
			福利厚生費	0	151,580	-151,580
			旅費交通費	0	17,444	-17,444
			水道光熱費	0	908,420	-908,420
	修繕費	0	756,051	-756,051		
	業務委託費	0	4,674,527	-4,674,527		
	委託費	0	4,674,527	-4,674,527		

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	保守料	0	1,749,736	-1,749,736
	手数料	0	309,368	-309,368
	保険料	0	577,920	-577,920
	賃借料	0	583,834	-583,834
	諸会費	0	89,600	-89,600
	減価償却費	0	259,200	-259,200
	減価償却費	0	259,200	-259,200
	サービス活動費用計(2)	0	81,347,029	-81,347,029
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		0	-39,784,295	39,784,295
サービス活動外増減の部	収益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
サービス活動外費用計(5)		0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)		0	-39,784,295	39,784,295
特別増減の部	収益			
	拠点区分間繰入金収益	597,000	15,035,241	-14,438,241
	拠点区分間繰入金収益	597,000	15,035,241	-14,438,241
	特別収益計(8)	597,000	15,035,241	-14,438,241
	費用			
拠点区分間繰入金費用	0	9,124,610	-9,124,610	
拠点区分間繰入金費用	0	9,124,610	-9,124,610	
特別費用計(9)	0	9,124,610	-9,124,610	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		597,000	5,910,631	-5,313,631
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		597,000	-33,873,664	34,470,664
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-597,000	-835,000	238,000
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	-34,708,664	34,708,664
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	34,111,664	-34,111,664
	その他積立金取崩額	0	34,111,664	-34,111,664
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	-597,000	597,000

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	0	60,206,711	-60,206,711	流動負債	0	60,803,711	-60,803,711
現金預金	0	30,728,524	-30,728,524	事業未払金	0	56,830,353	-56,830,353
事業未収金	0	28,051,994	-28,051,994	未払費用	0	2,146,497	-2,146,497
未収収益	0	1,426,193	-1,426,193	職員預り金	0	1,229,861	-1,229,861
				賞与引当金	0	597,000	-597,000
				負債の部合計	0	60,803,711	-60,803,711
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	0	-597,000	597,000
				次期繰越活動増減差額	0	-597,000	597,000
				(うち当期活動増減差額)	597,000	-33,873,664	34,470,664
				純資産の部合計	0	-597,000	597,000
資産の部合計	0	60,206,711	-60,206,711	負債及び純資産の部合計	0	60,206,711	-60,206,711

計算書類に対する注記

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑩))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑪))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 賞与引当金に関して

令和元年度末をもって当該施設の指定管理は終了となっているが、それに伴い、当該施設に所属していた職員の賞与引当金を異動先の拠点に振り替えている。

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター

別紙 3 (9)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	597,000	(0)	0	597,000	0	
計	597,000	(0)	0	597,000	0	

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	受託金収入	341,273,000	328,041,470	13,231,530	
	市区町村受託金収入	341,273,000	328,041,470	13,231,530	13,231,296円返還
	市区町村受託金事業費収入	252,972,000	245,635,224	7,336,776	
	市区町村受託金管理費収入	88,301,000	82,406,246	5,894,754	
	その他の収入	757,000	757,000	0	
	雑収入	757,000	757,000	0	
	雑収入	757,000	757,000	0	
	事業活動収入計(1)	342,030,000	328,798,470	13,231,530	
事業活動に よる 支出	人件費支出	222,640,000	221,514,910	1,125,090	
	職員給料支出	95,877,000	95,876,111	889	
	職員賞与支出	35,429,000	34,740,962	688,038	
	非常勤職員給与支出	55,461,000	55,460,892	108	
	派遣職員費支出	4,950,000	4,946,610	3,390	
	法定福利費支出	28,694,000	28,354,335	339,665	
	退職給付支出	2,229,000	2,136,000	93,000	
	退職共済金支出	2,229,000	2,136,000	93,000	
	事業費支出	14,630,000	7,058,840	7,571,160	
	諸謝金支出	2,733,000	794,000	1,939,000	新型ｺﾏﾝﾄﾞの影響により
	旅費交通費支出	74,000	2,820	71,180	
	給食費支出	5,111,000	4,140,000	971,000	
	消耗器具備品費支出	898,000	511,117	386,883	
	介護用品費支出	239,000	190,798	48,202	
	その他の消耗品支出	659,000	320,319	338,681	
	印刷製本費支出	534,000	378,898	155,102	
	燃料費支出	36,000	0	36,000	
	燃料費支出	36,000	0	36,000	
	修繕費支出	11,000	0	11,000	
	通信運搬費支出	17,000	11,540	5,460	
	広報費支出	42,000	12,365	29,635	
	手数料支出	9,000	456	8,544	
	損害保険料支出	100,000	3,210	96,790	
	賃借料支出	1,161,000	0	1,161,000	新型ｺﾏﾝﾄﾞの影響により
	保健衛生費支出	1,160,000	608,258	551,742	
	医薬品費支出	30,000	27,046	2,954	
	教養娯楽費支出	1,855,000	21,210	1,833,790	新型ｺﾏﾝﾄﾞの影響により
	日用品費支出	225,000	200,145	24,855	
	教育指導費支出	634,000	347,775	286,225	
	事務費支出	81,379,000	76,399,671	4,979,329	
	福利厚生費支出	896,000	738,889	157,111	
	旅費交通費支出	262,000	32,259	229,741	
	研修研究費支出	200,000	199,753	247	
	事務消耗品費支出	2,363,000	2,358,784	4,216	
	消耗品費支出	1,804,000	1,803,433	567	
	器具什器費支出	559,000	555,351	3,649	
	印刷製本費支出	47,000	35,376	11,624	
	水道光熱費支出	7,385,000	5,923,135	1,461,865	新型ｺﾏﾝﾄﾞの影響により
	修繕費支出	6,232,000	5,521,278	710,722	
	通信運搬費支出	931,000	835,761	95,239	
	業務委託費支出	49,032,000	48,396,527	635,473	
	委託費支出	49,032,000	48,396,527	635,473	
保守料支出	4,319,000	3,724,981	594,019		
手数料支出	650,000	534,780	115,220		
保険料支出	98,000	97,350	650		
賃借料支出	8,903,000	7,953,998	949,002		
租税公課支出	58,000	45,000	13,000		
雑支出	3,000	1,800	1,200		
支払利息支出	57,000	56,683	317		
支払利息支出	57,000	56,683	317		

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
	事業活動支出計(2)	318,706,000	305,030,104	13,675,896		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	23,324,000	23,768,366	-444,366		
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	749,000	747,790	1,210	
		その他の固定資産取得支出	749,000	747,790	1,210	
		器具及び備品取得支出	749,000	747,790	1,210	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	619,000	617,237	1,763	
		ファイナンス・リース債務の返済支出あ	619,000	617,237	1,763	
	施設整備等支出計(5)	1,368,000	1,365,027	2,973		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,368,000	-1,365,027	-2,973		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	4,860,000	4,341,931	518,069	
		修繕費積立資産取崩収入	3,863,000	3,347,290	515,710	
		備品等購入積立資産取崩収入	997,000	994,641	2,359	
		拠点区分間繰入金収入	766,000	765,751	249	
		拠点区分間繰入金収入	766,000	765,751	249	
		その他の活動収入計(7)	5,626,000	5,107,682	518,318	
	支出	積立資産支出	17,413,000	17,342,740	70,260	
		人件費積立資産支出	11,316,000	11,315,139	861	
		修繕費積立資産支出	3,348,000	3,347,290	710	
		備品等購入積立資産支出	995,000	994,641	359	
		退職給付引当資産支出	1,754,000	1,685,670	68,330	
		拠点区分間繰入金支出	10,169,000	10,168,281	719	
		拠点区分間繰入金支出	10,169,000	10,168,281	719	
	その他の活動支出計(8)	27,582,000	27,511,021	70,979		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-21,956,000	-22,403,339	447,339		
	予備費支出(10)	0	—	0		
		0				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	328,041,470	285,082,701	42,958,769
	市区町村受託金収益	328,041,470	285,082,701	42,958,769
	市区町村受託金事業費収益	245,635,224	221,166,682	24,468,542
	市区町村受託金管理費収益	82,406,246	63,916,019	18,490,227
	サービス活動収益計(1)	328,041,470	285,082,701	42,958,769
サ ー ビ ス 費 用 の 増 減	人件費	223,296,580	194,465,040	28,831,540
	職員給料	95,876,111	85,628,052	10,248,059
	職員賞与	28,068,962	25,624,422	2,444,540
	賞与引当金繰入	6,768,000	5,996,000	772,000
	非常勤職員給与	55,460,892	49,347,631	6,113,261
	派遣職員費	4,946,610	0	4,946,610
	法定福利費	28,354,335	25,081,595	3,272,740
	退職給付費用	3,821,670	2,787,340	1,034,330
	退職共済掛金	3,821,670	2,787,340	1,034,330
	事業費	7,058,840	12,619,410	-5,560,570
	諸謝金	794,000	2,280,400	-1,486,400
	旅費交通費	2,820	39,060	-36,240
	給食費	4,140,000	4,099,210	40,790
	消耗器具備品費	511,117	1,662,568	-1,151,451
	介護用品費	190,798	197,510	-6,712
	その他の消耗品費	320,319	1,465,058	-1,144,739
	印刷製本費	378,898	296,267	82,631
	通信運搬費	11,540	18,050	-6,510
	広報費	12,365	33,715	-21,350
	手数料	456	2,650	-2,194
	損害保険料	3,210	53,366	-50,156
	賃借料	0	1,348,960	-1,348,960
	保健衛生費	608,258	902,449	-294,191
	医薬品費	27,046	2,980	24,066
	教養娯楽費	21,210	1,221,177	-1,199,967
	日用品費	200,145	210,561	-10,416
	教育指導費	347,775	447,997	-100,222
	事務費	76,399,671	58,938,796	17,460,875
	福利厚生費	738,889	438,815	300,074
	旅費交通費	32,259	266,025	-233,766
	研修研究費	199,753	173,402	26,351
	事務消耗品費	2,358,784	1,057,709	1,301,075
	消耗品費	1,803,433	782,329	1,021,104
器具什器費	555,351	275,380	279,971	
印刷製本費	35,376	35,376	0	
水道光熱費	5,923,135	5,790,061	133,074	
修繕費	5,521,278	3,407,953	2,113,325	
通信運搬費	835,761	660,218	175,543	
業務委託費	48,396,527	38,924,045	9,472,482	
委託費	48,396,527	38,924,045	9,472,482	
保守料	3,724,981	2,628,621	1,096,360	
手数料	534,780	508,528	26,252	
保険料	97,350	83,430	13,920	
賃借料	7,953,998	4,923,395	3,030,603	
租税公課	45,000	40,318	4,682	
雑費	1,800	900	900	

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	減価償却費	747,790	6,009,501	-5,261,711	
	減価償却費	747,790	6,009,501	-5,261,711	
	サービス活動費用計(2)	307,502,881	272,032,747	35,470,134	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	20,538,589	13,049,954	7,488,635	
サービス活動外増減の部	収 益	その他のサービス活動外収益	757,000	0	757,000
		雑収益	757,000	0	757,000
		雑収益	757,000	0	757,000
		サービス活動外収益計(4)	757,000	0	757,000
	費 用	支払利息	56,683	26,819	29,864
		支払利息	56,683	26,819	29,864
		サービス活動外費用計(5)	56,683	26,819	29,864
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	700,317	-26,819	727,136
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	21,238,906	13,023,135	8,215,771
特別増減の部	収 益	拠点区分間繰入金収益	765,751	713,473	52,278
		拠点区分間繰入金収益	765,751	713,473	52,278
		特別収益計(8)	765,751	713,473	52,278
	費 用	拠点区分間繰入金費用	10,844,281	6,792,292	4,051,989
		拠点区分間繰入金費用	10,844,281	6,792,292	4,051,989
		特別費用計(9)	10,844,281	6,792,292	4,051,989
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-10,078,530	-6,078,819	-3,999,711	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	11,160,376	6,944,316	4,216,060	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-8,916,796	-5,345,000	-3,571,796	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,243,580	1,599,316	644,264	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	4,341,931	2,888,096	1,453,835	
	その他積立金取崩額	4,341,931	2,888,096	1,453,835	
	その他の積立金積立額(17)	15,657,070	13,404,208	2,252,862	
	その他積立金積立額	15,657,070	13,404,208	2,252,862	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-9,071,559	-8,916,796	-154,763	

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	49,155,692	45,995,408	3,160,284	流動負債	56,551,938	52,608,645	3,943,293
現金預金	48,349,145	45,219,454	3,129,691	事業未払金	41,337,972	38,605,373	2,732,599
事業未収金	765,751	713,473	52,278	1年以内返済予定リース債務	628,246	617,237	11,009
未収収益	40,796	62,481	-21,685	未払費用	3,756,901	3,539,372	217,529
固定資産	103,250,965	91,935,826	11,315,139	職員預り金	4,060,819	3,850,663	210,156
その他の固定資産	103,250,965	91,935,826	11,315,139	賞与引当金	6,768,000	5,996,000	772,000
人件費積立資産	53,250,965	41,935,826	11,315,139	固定負債	1,675,313	2,303,559	-628,246
修繕費積立資産	25,000,000	25,000,000	0	リース債務	1,675,313	2,303,559	-628,246
備品等購入積立資産	25,000,000	25,000,000	0	負債の部合計	58,227,251	54,912,204	3,315,047
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	103,250,965	91,935,826	11,315,139
				人件費積立金	53,250,965	41,935,826	11,315,139
				修繕費積立金	25,000,000	25,000,000	0
				備品等購入積立金	25,000,000	25,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	-9,071,559	-8,916,796	-154,763
				次期繰越活動増減差額	-9,071,559	-8,916,796	-154,763
				(うち当期活動増減差額)	11,160,376	6,944,316	4,216,060
				純資産の部合計	94,179,406	83,019,030	11,160,376
資産の部合計	152,406,657	137,931,234	14,475,423	負債及び純資産の部合計	152,406,657	137,931,234	14,475,423

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計上基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	765,751	0	765,751
未収収益	40,796	0	40,796
合 計	806,547	0	806,547

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	5,996,000	(7,444,000)	6,672,000	(0)	6,768,000	
計	5,996,000	(7,444,000)	6,672,000	(0)	6,768,000	

積立金・積立資産明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (12)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立金	41,935,826	11,315,139	0	53,250,965	
修繕費積立金	25,000,000	3,347,290	3,347,290	25,000,000	
備品等購入積立金	25,000,000	994,641	994,641	25,000,000	
計	91,935,826	15,657,070	4,341,931	103,250,965	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立資産	41,935,826	11,315,139	0	53,250,965	
修繕費積立資産	25,000,000	3,347,290	3,347,290	25,000,000	
備品等購入積立資産	25,000,000	994,641	994,641	25,000,000	
計	91,935,826	15,657,070	4,341,931	103,250,965	

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	受託金収入	314,401,000	287,678,945	26,722,055	
	市区町村受託金収入	314,401,000	287,678,945	26,722,055	26,720,523円返還
	市区町村受託金事業費収入	12,537,000	7,835,662	4,701,338	
	市区町村受託金管理費収入	301,864,000	279,843,283	22,020,717	
	その他の収入	1,146,000	1,110,000	36,000	
	雑収入	1,146,000	1,110,000	36,000	
	雑収入	1,146,000	1,110,000	36,000	
	就労支援事業収入	8,000,000	6,741,573	1,258,427	
	就労支援事業収入	8,000,000	6,741,573	1,258,427	
	事業活動収入計(1)	323,547,000	295,530,518	28,016,482	
事業活動による支出	人件費支出	226,149,000	207,651,361	18,497,639	
	職員給料支出	115,606,000	107,689,486	7,916,514	異動・欠員等
	職員賞与支出	41,063,000	38,372,185	2,690,815	異動・欠員等
	非常勤職員給与支出	34,527,000	30,369,449	4,157,551	欠員等
	派遣職員費支出	1,601,000	1,600,800	200	
	法定福利費支出	30,860,000	27,216,441	3,643,559	異動・欠員等
	退職給付支出	2,492,000	2,403,000	89,000	
	退職共済金支出	2,492,000	2,403,000	89,000	
	事業費支出	12,085,000	9,758,362	2,326,638	
	諸謝金支出	853,000	617,440	235,560	
	旅費交通費支出	195,000	142,310	52,690	
	給食費支出	6,986,000	5,999,040	986,960	
	消耗器具備品費支出	1,112,000	1,013,969	98,031	
	器具什器費支出	929,000	867,957	61,043	
	その他の消耗品支出	183,000	146,012	36,988	
	修繕費支出	2,000	0	2,000	
	通信運搬費支出	8,000	777	7,223	
	手数料支出	2,000	0	2,000	
	損害保険料支出	104,000	27,500	76,500	
	保健衛生費支出	627,000	286,030	340,970	
	被服費支出	118,000	90,684	27,316	
	教養娯楽費支出	546,000	182,460	363,540	
	教育指導費支出	1,402,000	1,398,152	3,848	
	就職支度費支出	130,000	0	130,000	
	事務費支出	69,129,000	63,961,245	5,167,755	
	福利厚生費支出	537,000	427,990	109,010	
	職員被服費支出	99,000	98,175	825	
	旅費交通費支出	147,000	55,329	91,671	
	研修研究費支出	182,000	137,480	44,520	
	事務消耗品費支出	2,525,000	1,884,962	640,038	
	消耗品費支出	2,337,000	1,697,192	639,808	
	器具什器費支出	188,000	187,770	230	
	印刷製本費支出	37,000	35,376	1,624	
	水道光熱費支出	7,894,000	3,948,161	3,945,839	新型ｺｰﾁの影響により
	燃料費支出	118,000	10,409	107,591	
	燃料費支出	118,000	10,409	107,591	
修繕費支出	4,546,000	4,543,718	2,282		
通信運搬費支出	402,000	391,390	10,610		
業務委託費支出	48,288,000	48,275,357	12,643		
委託費支出	48,288,000	48,275,357	12,643		
保守料支出	2,592,000	2,507,668	84,332		
手数料支出	300,000	249,330	50,670		
保険料支出	215,000	176,500	38,500		
賃借料支出	1,182,000	1,179,300	2,700		
租税公課支出	62,000	38,000	24,000		
雑支出	3,000	2,100	900		
就労支援事業支出	8,000,000	6,741,573	1,258,427		
就労支援事業販売原価支出	8,000,000	6,741,573	1,258,427		

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
	就労支援事業製造原価支出	8,000,000	6,741,573	1,258,427		
	支払利息支出	5,000	4,143	857		
	支払利息支出	5,000	4,143	857		
	事業活動支出計(2)	315,368,000	288,116,684	27,251,316		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,179,000	7,413,834	765,166		
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	2,943,000	2,936,780	6,220	
		その他の固定資産取得支出	2,943,000	2,936,780	6,220	
		器具及び備品取得支出	2,943,000	2,936,780	6,220	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	66,000	45,105	20,895	
		ファイナンス・リース債務の返済支出あ	66,000	45,105	20,895	
	施設整備等支出計(5)	3,009,000	2,981,885	27,115		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-3,009,000	-2,981,885	-27,115		
その他の活動による収支	収入					
		拠点区分間繰入金収入	633,000	632,576	424	
		拠点区分間繰入金収入	633,000	632,576	424	
		その他の活動収入計(7)	633,000	632,576	424	
	支出	積立資産支出	1,998,000	1,892,670	105,330	
		退職給付引当資産支出	1,998,000	1,892,670	105,330	
		拠点区分間繰入金支出	3,805,000	3,171,855	633,145	
拠点区分間繰入金支出		3,805,000	3,171,855	633,145		
	その他の活動支出計(8)	5,803,000	5,064,525	738,475		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-5,170,000	-4,431,949	-738,051		
	予備費支出(10)	0	—	0		
		0				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	287,678,945	272,694,488	14,984,457
	市区町村受託金収益	287,678,945	272,694,488	14,984,457
	市区町村受託金事業費収益	7,835,662	12,812,033	-4,976,371
	市区町村受託金管理費収益	279,843,283	259,882,455	19,960,828
	就労支援事業収益	6,741,573	7,172,529	-430,956
	就労支援事業収益	6,741,573	7,172,529	-430,956
	サービス活動収益計(1)	294,420,518	279,867,017	14,553,501
サ ー ビ ス 費 活 動 増 減 の 部	人件費	210,754,031	193,698,486	17,055,545
	職員給料	107,689,486	99,002,233	8,687,253
	職員賞与	32,108,185	29,103,013	3,005,172
	賞与引当金繰入	7,474,000	5,982,000	1,492,000
	非常勤職員給与	30,369,449	25,629,349	4,740,100
	派遣職員費	1,600,800	4,922,240	-3,321,440
	法定福利費	27,216,441	25,348,711	1,867,730
	退職給付費用	4,295,670	3,710,940	584,730
	退職共済掛金	4,295,670	3,710,940	584,730
	事業費	9,758,362	12,296,345	-2,537,983
	諸謝金	617,440	894,480	-277,040
	旅費交通費	142,310	179,040	-36,730
	給食費	5,999,040	6,064,760	-65,720
	消耗器具備品費	1,013,969	258,222	755,747
	器具什器費	867,957	0	867,957
	その他の消耗品費	146,012	258,222	-112,210
	通信運搬費	777	4,688	-3,911
	業務委託費	0	1,724,720	-1,724,720
	手数料	0	585	-585
	損害保険料	27,500	65,136	-37,636
	賃借料	0	12,675	-12,675
	保健衛生費	286,030	488,155	-202,125
	被服費	90,684	135,839	-45,155
	教養娯楽費	182,460	1,280,239	-1,097,779
	教育指導費	1,398,152	1,187,806	210,346
	事務費	63,961,245	58,870,996	5,090,249
	福利厚生費	427,990	378,235	49,755
	職員被服費	98,175	0	98,175
	旅費交通費	55,329	216,304	-160,975
	研修研究費	137,480	125,000	12,480
	事務消耗品費	1,884,962	2,034,394	-149,432
	消耗品費	1,697,192	2,034,394	-337,202
	器具什器費	187,770	0	187,770
印刷製本費	35,376	35,376	0	
水道光熱費	3,948,161	4,860,779	-912,618	
燃料費	10,409	89,467	-79,058	
燃料費	10,409	15,056	-4,647	
×車輛費	0	74,411	-74,411	
修繕費	4,543,718	1,163,379	3,380,339	
通信運搬費	391,390	339,075	52,315	
業務委託費	48,275,357	45,347,673	2,927,684	
委託費	48,275,357	45,347,673	2,927,684	
保守料	2,507,668	2,520,440	-12,772	
手数料	249,330	268,682	-19,352	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位：円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
		保険料	176,500	204,120	-27,620	
		賃借料	1,179,300	1,159,272	20,028	
		租税公課	38,000	127,900	-89,900	
		雑費	2,100	900	1,200	
		就労支援事業費用	6,741,573	7,172,529	-430,956	
		就労支援事業販売原価	6,741,573	7,172,529	-430,956	
		当期就労支援事業製造原価	6,741,573	7,172,529	-430,956	
		合計	6,741,573	7,172,529	-430,956	
		差引	6,741,573	7,172,529	-430,956	
		減価償却費	2,526,136	5,667,542	-3,141,406	
		減価償却費	2,526,136	5,667,542	-3,141,406	
		サービス活動費用計(2)	293,741,347	277,705,898	16,035,449	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	679,171	2,161,119	-1,481,948	
サービス活動外増減の部	収	その他のサービス活動外収益	1,110,000	0	1,110,000	
		雑収益	1,110,000	0	1,110,000	
		雑収益	1,110,000	0	1,110,000	
		サービス活動外収益計(4)	1,110,000	0	1,110,000	
	費	支払利息	4,143	1,960	2,183	
		支払利息	4,143	1,960	2,183	
		サービス活動外費用計(5)	4,143	1,960	2,183	
			サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,105,857	-1,960	1,107,817
			経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,785,028	2,159,159	-374,131
	特別増減の部	収	拠点区分間繰入金収益	632,576	636,234	-3,658
拠点区分間繰入金収益			632,576	636,234	-3,658	
特別収益計(8)			632,576	636,234	-3,658	
費		拠点区分間繰入金費用	3,453,855	2,738,836	715,019	
		拠点区分間繰入金費用	3,453,855	2,738,836	715,019	
		特別費用計(9)	3,453,855	2,738,836	715,019	
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2,821,279	-2,102,602	-718,677	
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-1,036,251	56,557	-1,092,808	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	-6,195,443	-6,252,000	56,557	
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-7,231,694	-6,195,443	-1,036,251	
		基本金取崩額(14)	0	0	0	
		基金取崩額(15)	0	0	0	
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
			次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-7,231,694	-6,195,443	-1,036,251

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	38,922,680	41,961,162	-3,038,482	流動負債	46,442,691	47,988,267	-1,545,676
現金預金	37,160,005	39,960,865	-2,800,860	事業未払金	32,971,009	35,996,151	-3,025,142
事業未収金	1,734,675	1,850,188	-115,513	1年以内返済予定リース債務	45,911	45,105	806
未収収益	0	122,609	-122,609	未払費用	1,906,220	2,057,761	-151,541
前払金	28,000	27,500	500	職員預り金	4,045,451	3,907,250	138,201
固定資産	410,644	0	410,644	賞与引当金	7,474,000	5,982,000	1,492,000
その他の固定資産	410,644	0	410,644	固定負債	122,427	168,338	-45,911
器具及び備品	410,644	0	410,644	リース債務	122,427	168,338	-45,911
				負債の部合計	46,565,018	48,156,605	-1,591,587
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	-7,231,694	-6,195,443	-1,036,251
				次期繰越活動増減差額	-7,231,694	-6,195,443	-1,036,251
				(うち当期活動増減差額)	-1,036,251	56,557	-1,092,808
				純資産の部合計	-7,231,694	-6,195,443	-1,036,251
資産の部合計	39,333,324	41,961,162	-2,627,838	負債及び純資産の部合計	39,333,324	41,961,162	-2,627,838

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊦))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊧))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
器具及び備品	422,400	11,756	410,644
合 計	422,400	11,756	410,644

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	1,734,675	0	1,734,675
合 計	1,734,675	0	1,734,675

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首取崩減額(A)		当期増加額(B)		当期減少額(D)		期末繰越金額(E=A+B-C-D)		繰越引当額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要	
	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額
【その他の固定資産(有形固定資産)】														
器具備品	0	0	422,400	0	0	0	410,644	0	11,756	0	422,400	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	0	0	422,400	0	0	0	410,644	0	11,756	0	422,400	0	0	
その他の固定資産計	0	0	422,400	0	0	0	410,644	0	11,756	0	422,400	0	0	
基本財産及びその他の固定資産計	0	0	422,400	0	0	0	410,644	0	11,756	0	422,400	0	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差	0	0	422,400	0	0	0	410,644	0	11,756	0	422,400	0	0	

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	5,982,000	(7,756,000)	6,264,000	(0)	7,474,000	
計	5,982,000	(7,756,000)	6,264,000	(0)	7,474,000	

就労支援事業別事業活動明細書

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		
収	就労支援事業収益	6,741,573
益	就労支援事業活動収益計	6,741,573
費	就労支援事業販売原価	0
	期首製品(商品)棚卸高	6,741,573
	当期就労支援事業製造原価	0
	当期就労支援事業仕入高	6,741,573
	合計	0
	期末製品(商品)棚卸高	6,741,573
用	差引	0
	就労支援事業販管費	0
	就労支援事業活動費用計	6,741,573
	就労支援事業活動増減差額	0

就労支援事業製造原価明細書

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		
I	材料費	
	計	0
	当期材料費	0
II	労務費	
	2. 利用者工賃	6,128,712
	当期労務費	6,128,712
III	外注加工費	0
	当期外注加工費	0
IV	経費	
	14. 租税公課	612,861
	当期経費	612,861
	当期就労支援事業製造総費用	6,741,573
	期首仕掛品棚卸高	0
	合計	6,741,573
	期末仕掛品棚卸高	0
	当期就労支援事業製造原価	6,741,573

その他の公益事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入					
	事業活動収入計(1)	0	0	0		
	支出	事業費支出	157,488	157,488	0	
		消耗器具備品費支出	157,488	157,488	0	
		その他の消耗品支出	157,488	157,488	0	
	事業活動支出計(2)	157,488	157,488	0		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-157,488	-157,488	0			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出					
施設整備等支出計(5)	0	0	0			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0			
その他の活動による収支	収入					
	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0		
	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0		
	その他の活動収入計(7)	200,000	200,000	0		
	支出	事業区分間繰入金支出	42,512	42,512	0	
		事業区分間繰入金支出	42,512	42,512	0	
その他の活動支出計(8)	42,512	42,512	0			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	157,488	157,488	0			
予備費支出(10)	0	—	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)	0	0	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0			

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月 31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用	事業費	157,488	41,506	115,982
		消耗器具備品費	157,488	41,506	115,982
		その他の消耗品費	157,488	41,506	115,982
		減価償却費	30,800	10,266	20,534
		減価償却費	30,800	10,266	20,534
	サービス活動費用計(2)	188,288	51,772	136,516	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-188,288	-51,772	-136,516	
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-188,288	-51,772	-136,516	
特別増減の部	収益				
		事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
		事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
		特別収益計(8)	200,000	200,000	0
	費用				
	事業区分間繰入金費用	42,512	4,494	38,018	
	事業区分間繰入金費用	42,512	4,494	38,018	
	特別費用計(9)	42,512	4,494	38,018	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	157,488	195,506	-38,018	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-30,800	143,734	-174,534	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	143,734	0	143,734
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	112,934	143,734	-30,800
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	112,934	143,734	-30,800

その他の公益事業拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	45,186	4,494	40,692	流動負債	45,186	4,494	40,692
現金預金	45,186	4,494	40,692	事業未払金	45,186	4,494	40,692
固定資産	112,934	143,734	-30,800	負債の部合計	45,186	4,494	40,692
その他の固定資産	112,934	143,734	-30,800	純 資 産 の 部			
器具及び備品	112,934	143,734	-30,800	次期繰越活動増減差額	112,934	143,734	-30,800
				次期繰越活動増減差額	112,934	143,734	-30,800
				(うち当期活動増減差額)	-30,800	143,734	-174,534
				純資産の部合計	112,934	143,734	-30,800
資産の部合計	158,120	148,228	9,892	負債及び純資産の部合計	158,120	148,228	9,892

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
器具及び備品	154,000	41,066	112,934
合 計	154,000	41,066	112,934

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月 31日

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首額(A)		当期増加額(B)		当期減少額(C)		当期減少額(D)		期末残存価額 (E=A+B-C-D)		減価償却累計額		期末取得原価 (G=E+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
【その他の固定資産(有形固定資産)】															
器具備品	143,734	0	0	0	30,800	0	30,800	0	112,934	0	41,066	0	154,000	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	143,734	0	0	0	30,800	0	30,800	0	112,934	0	41,066	0	154,000	0	
その他の固定資産計	143,734	0	0	0	30,800	0	30,800	0	112,934	0	41,066	0	154,000	0	
基本財産及びその他の固定資産計	143,734	0	0	0	30,800	0	30,800	0	112,934	0	41,066	0	154,000	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差	143,734	0	0	0	30,800	0	30,800	0	112,934	0	41,066	0	154,000	0	

障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	受託金収入	62,704,000	59,777,722	2,926,278	
	市区町村受託金収入	62,704,000	59,777,722	2,926,278	返還金なし
	市区町村受託金事業費収入	31,130,000	28,888,540	2,241,460	
	市区町村受託金管理費収入	31,574,000	30,889,182	684,818	
	その他の収入	14,000	0	14,000	
	雑収入	14,000	0	14,000	
	雑収入	14,000	0	14,000	
	事業活動収入計(1)	62,718,000	59,777,722	2,940,278	
事業活動に よる 支出	人件費支出	27,861,000	27,859,265	1,735	
	職員給料支出	9,930,000	9,929,907	93	
	職員賞与支出	3,714,000	3,713,048	952	
	非常勤職員給与支出	10,088,000	10,087,511	489	
	法定福利費支出	3,862,000	3,861,799	201	
	退職給付支出	267,000	267,000	0	
	退職共済金支出	267,000	267,000	0	
	事業費支出	2,198,000	991,302	1,206,698	
	諸謝金支出	1,071,000	572,000	499,000	
	消耗器具備品費支出	843,000	213,508	629,492	
	その他の消耗品支出	843,000	213,508	629,492	
	通信運搬費支出	174,000	99,000	75,000	
	広報費支出	110,000	106,794	3,206	
	事務費支出	25,603,000	23,267,223	2,335,777	
	福利厚生費支出	81,000	65,260	15,740	
	旅費交通費支出	30,000	17,469	12,531	
	研修研究費支出	17,000	0	17,000	
	事務消耗品費支出	1,179,000	1,156,847	22,153	
	消耗品費支出	874,000	873,267	733	
	器具什器費支出	305,000	283,580	21,420	
	印刷製本費支出	36,000	35,376	624	
	水道光熱費支出	4,003,000	3,201,247	801,753	
	修繕費支出	3,183,000	3,167,230	15,770	
	通信運搬費支出	394,000	393,117	883	
	業務委託費支出	8,178,000	7,533,050	644,950	
	委託費支出	8,178,000	7,533,050	644,950	
	保守料支出	4,446,000	4,445,270	730	
	手数料支出	74,000	37,400	36,600	
	保険料支出	9,000	8,480	520	
	賃借料支出	950,000	691,507	258,493	
	租税公課支出	3,023,000	2,514,970	508,030	
	支払利息支出	52,000	51,886	114	
支払利息支出	52,000	51,886	114		
事業活動支出計(2)	55,714,000	52,169,676	3,544,324		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,004,000	7,608,046	-604,046		
施設整備等 による 収支	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	固定資産取得支出	3,742,000	3,741,760	240	
	その他の固定資産取得支出	3,742,000	3,741,760	240	
	器具及び備品取得支出	3,742,000	3,741,760	240	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	566,000	565,010	990	
	ファイナンス・リース債務の返済支出あ	566,000	565,010	990	
施設整備等支出計(5)	4,308,000	4,306,770	1,230		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,308,000	-4,306,770	-1,230		
その他の 収入	積立資産取崩収入	1,770,000	1,766,160	3,840	
	修繕費積立資産取崩収入	1,553,000	1,550,780	2,220	
	備品等購入積立資産取崩収入	217,000	215,380	1,620	
	事業区分間繰入金収入	763,000	149,961	613,039	
	事業区分間繰入金収入	763,000	149,961	613,039	

障害者福祉会館 (アコスあらかわ)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
活動による収支	その他の活動収入計(7)	2,533,000	1,916,121	616,879	
	支				
	積立資産支出	2,804,000	2,792,410	11,590	
	修繕費積立資産支出	1,319,000	1,318,925	75	
	備品等購入積立資産支出	1,319,000	1,318,925	75	
	退職給付引当資産支出	166,000	154,560	11,440	
	出				
	事業区分間繰入金支出	2,425,000	2,424,987	13	
	事業区分間繰入金支出	2,425,000	2,424,987	13	
	その他の活動支出計(8)	5,229,000	5,217,397	11,603	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,696,000	-3,301,276	605,276		
予備費支出(10)	0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	59,777,722	54,983,692	4,794,030
	市区町村受託金収益	59,777,722	54,983,692	4,794,030
	市区町村受託金事業費収益	28,888,540	28,751,110	137,430
	市区町村受託金管理費収益	30,889,182	26,232,582	4,656,600
	サービス活動収益計(1)	59,777,722	54,983,692	4,794,030
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	人件費	27,992,825	25,687,861	2,304,964
	職員給料	9,929,907	10,217,805	-287,898
	職員賞与	2,968,048	3,228,097	-260,049
	賞与引当金繰入	724,000	745,000	-21,000
	非常勤職員給与	10,087,511	7,545,668	2,541,843
	法定福利費	3,861,799	3,518,691	343,108
	退職給付費用	421,560	432,600	-11,040
	退職共済掛金	421,560	432,600	-11,040
	事業費	991,302	1,353,474	-362,172
	諸謝金	572,000	865,894	-293,894
	旅費交通費	0	29,076	-29,076
	消耗器具備品費	213,508	266,785	-53,277
	その他の消耗品費	213,508	266,785	-53,277
	通信運搬費	99,000	85,020	13,980
	広報費	106,794	106,699	95
	事務費	23,267,223	25,200,267	-1,933,044
	福利厚生費	65,260	57,670	7,590
	旅費交通費	17,469	17,477	-8
	研修研究費	0	5,000	-5,000
	事務消耗品費	1,156,847	1,160,850	-4,003
	消耗品費	873,267	1,003,750	-130,483
	器具什器費	283,580	157,100	126,480
	印刷製本費	35,376	35,376	0
	水道光熱費	3,201,247	5,560,757	-2,359,510
	修繕費	3,167,230	1,418,146	1,749,084
	通信運搬費	393,117	278,317	114,800
	業務委託費	7,533,050	9,410,469	-1,877,419
	委託費	7,533,050	9,410,469	-1,877,419
	保守料	4,445,270	4,409,450	35,820
	手数料	37,400	52,872	-15,472
	保険料	8,480	9,320	-840
	賃借料	691,507	709,837	-18,330
租税公課	2,514,970	2,074,726	440,244	
減価償却費	3,741,760	4,064,495	-322,735	
減価償却費	3,741,760	4,064,495	-322,735	
サービス活動費用計(2)	55,993,110	56,306,097	-312,987	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		3,784,612	-1,322,405	5,107,017
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減	収 益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	支払利息	51,886	24,551	27,335
費 用	支払利息	51,886	24,551	27,335

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の部	サービス活動外費用計(5)	51,886	24,551	27,335
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-51,886	-24,551	-27,335
経常増減差額(7)=(3)+(6)		3,732,726	-1,346,956	5,079,682
特別増減の部	収益			
	事業区分間繰入金収益	149,961	88,553	61,408
	事業区分間繰入金収益	149,961	88,553	61,408
	特別収益計(8)	149,961	88,553	61,408
	費用			
	事業区分間繰入金費用	2,424,987	553,440	1,871,547
事業区分間繰入金費用	2,424,987	553,440	1,871,547	
特別費用計(9)	2,424,987	553,440	1,871,547	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-2,275,026	-464,887	-1,810,139
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		1,457,700	-1,811,843	3,269,543
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-3,418,653	-615,000	-2,803,653
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-1,960,953	-2,426,843	465,890
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	1,766,160	1,247,253	518,907
	その他積立金取崩額	1,766,160	1,247,253	518,907
	その他の積立金積立額(17)	2,637,850	2,239,063	398,787
	その他積立金積立額	2,637,850	2,239,063	398,787
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-2,832,643	-3,418,653	586,010

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	9,198,542	8,608,987	589,555	流動負債	10,497,629	9,918,997	578,632
現金預金	8,947,421	8,520,434	426,987	事業未払金	7,931,608	7,572,682	358,926
事業未収金	149,961	88,553	61,408	1年以内返済予定リース債務	575,087	565,010	10,077
未収収益	101,160	0	101,160	未払費用	618,170	457,996	160,174
固定資産	12,461,710	11,590,020	871,690	職員預り金	648,764	578,309	70,455
その他の固定資産	12,461,710	11,590,020	871,690	賞与引当金	724,000	745,000	-21,000
人件費積立資産	6,000,000	6,000,000	0	固定負債	1,533,556	2,108,643	-575,087
修繕費積立資産	3,240,395	3,472,250	-231,855	リース債務	1,533,556	2,108,643	-575,087
備品等購入積立資産	3,221,315	2,117,770	1,103,545	負債の部合計	12,031,185	12,027,640	3,545
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	12,461,710	11,590,020	871,690
				人件費積立金	6,000,000	6,000,000	0
				修繕費積立金	3,240,395	3,472,250	-231,855
				備品等購入積立金	3,221,315	2,117,770	1,103,545
				次期繰越活動増減差額	-2,832,643	-3,418,653	586,010
				次期繰越活動増減差額	-2,832,643	-3,418,653	586,010
				(うち当期活動増減差額)	1,457,700	-1,811,843	3,269,543
				純資産の部合計	9,629,067	8,171,367	1,457,700
資産の部合計	21,660,252	20,199,007	1,461,245	負債及び純資産の部合計	21,660,252	20,199,007	1,461,245

計算書類に対する注記

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	149,961	0	149,961
未収収益	101,160	0	101,160
合 計	251,121	0	251,121

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (アトピアかわ)

別紙 3 (㊟)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	745,000	724,000	745,000	0	724,000	
計	745,000	724,000	745,000	0	724,000	

積立金・積立資産明細書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (7F)あらかわ

別紙 3 (⑫)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立金	6,000,000	0	0	6,000,000	
修繕費積立金	3,472,250	1,318,925	1,550,780	3,240,395	
備品等購入積立金	2,117,770	1,318,925	215,380	3,221,315	
計	11,590,020	2,637,850	1,766,160	12,461,710	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立資産	6,000,000	0	0	6,000,000	
修繕費積立資産	3,472,250	1,318,925	1,550,780	3,240,395	
備品等購入積立資産	2,117,770	1,318,925	215,380	3,221,315	
計	11,590,020	2,637,850	1,766,160	12,461,710	

監査報告書

令和3年5月26日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会長 笠島 伸介 殿

監事 貴敏孝彦
監事 笠島伸介

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

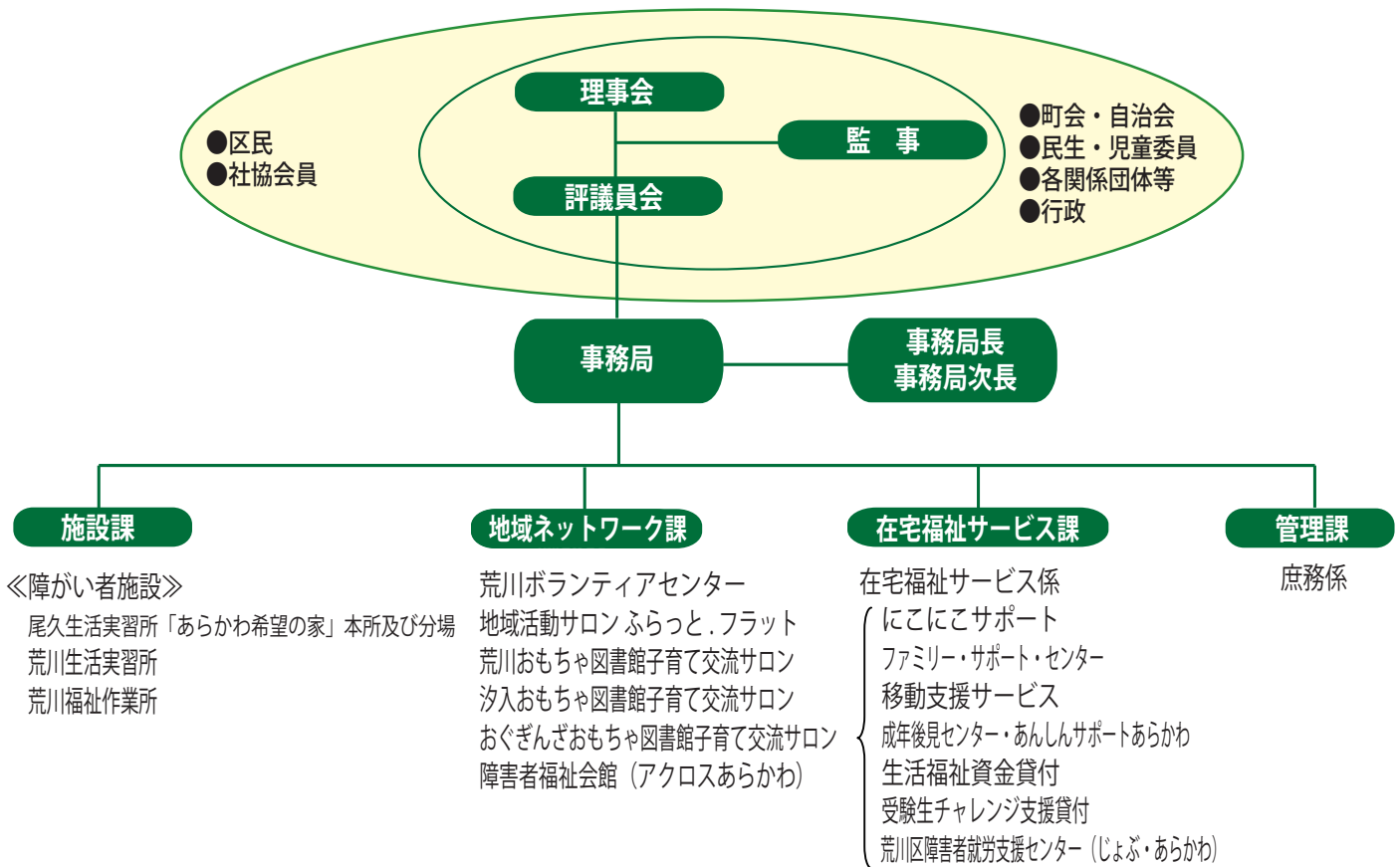
以上



荒川区社会福祉協議会（荒川社協）の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事（15名～23名）、監事（2名）、及び、評議員（24名～35名）の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



- 事業開始年月日 昭和28年5月27日
- 法人認可年月日 昭和39年1月13日
- 本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20



社会福祉協議会（略称：社協）は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。

